

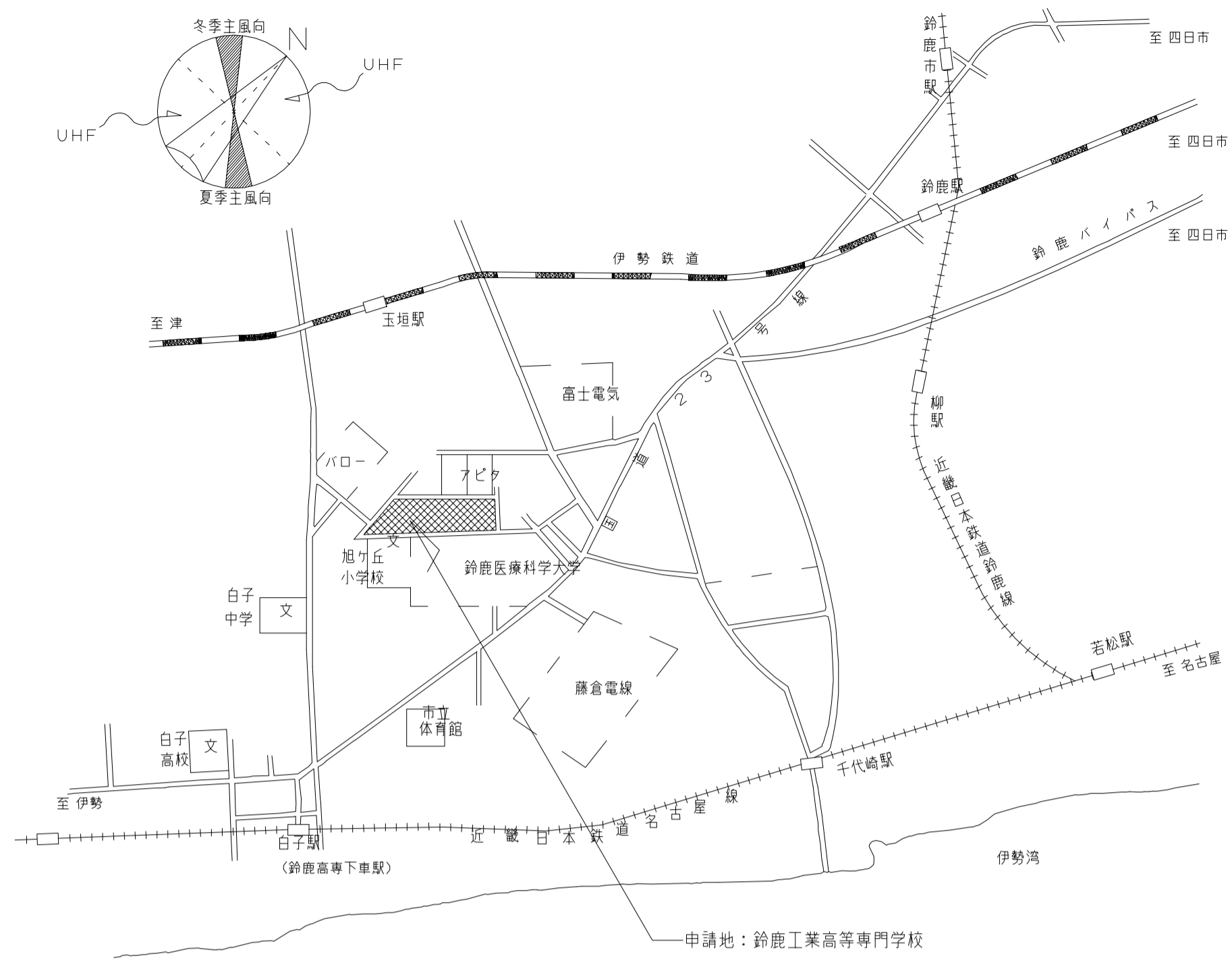
鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事

No	図面番号	図面名	縮尺	No	図面番号	図面名	縮尺
1	E-01	表紙・図面リスト	NS	20	E-18	材料工学科棟 照明器具姿図	NS
2	特-01	特記仕様書(1)	NS	21	E-19	材料工学科棟 照明設備(改修前・改修後)1階平面図	1/100
3	特-02	特記仕様書(2)	NS	22	E-20	材料工学科棟 照明設備(改修前・改修後)2階平面図	1/100
4	E-02	材料工学科棟 案内図・配置図 構内配電線路(改修後)	1/1,000	23	E-21	材料工学科棟 照明設備(改修前・改修後)3階平面図	1/100
5	E-03	材料工学科棟 断面図(改修前・改修後)	1/50	24	E-22	材料工学科棟 照明設備(改修前・改修後)R階平面図	1/100
6	E-04	電気室単線結線図	NS	25	E-23	材料工学科棟 弱電設備系統図(改修後)	NS
7	E-05	電気室平面図・立面図	1/50	26	E-24	材料工学科棟 弱電端子盤リスト・凡例(改修後)	NS
8	E-06	材料工学科棟 幹線設備系統図	NS	27	E-25	材料工学科棟 弱電設備(改修前・改修後)1階平面図	1/100
9	E-07	材料工学科棟 動力制御盤リスト	NS	28	E-26	材料工学科棟 弱電設備(改修前・改修後)2階平面図	1/100
10	E-08	材料工学科棟 分電盤結線図(1)	NS	29	E-27	材料工学科棟 弱電設備(改修前・改修後)3階平面図	1/100
11	E-09	材料工学科棟 分電盤結線図(2)	NS	30	E-28	材料工学科棟 弱電設備(改修前・改修後)R階平面図	1/100
12	E-10	材料工学科棟 幹線・動力設備(改修前・改修後)1階平面図	1/100	31	E-29	材料工学科棟 防災設備(改修前・改修後)系統図	NS
13	E-11	材料工学科棟 幹線・動力設備(改修前・改修後)2階平面図	1/100	32	E-30	材料工学科棟 防災設備(改修前・改修後)1階平面図	1/100
14	E-12	材料工学科棟 幹線・動力設備(改修前・改修後)3階平面図	1/100	33	E-31	材料工学科棟 防災設備(改修前・改修後)2階平面図	1/100
15	E-13	材料工学科棟 幹線・動力設備(改修前・改修後)R階平面図	1/100	34	E-32	材料工学科棟 防災設備(改修前・改修後)3階平面図	1/100
16	E-14	材料工学科棟 コンセント設備(改修前・改修後)1階平面図	1/100	35	E-33	材料工学科棟 防災設備(改修前・改修後)R階平面図	1/100
17	E-15	材料工学科棟 コンセント設備(改修前・改修後)2階平面図	1/100	36	E-34	材料工学科棟 太陽光発電設備システム系統図	NS
18	E-16	材料工学科棟 コンセント設備(改修前・改修後)3階平面図	1/100	37	E-35	材料工学科棟 太陽光発電設備機器姿図	NS
19	E-17	材料工学科棟 コンセント設備(改修前・改修後)R階平面図	1/100	38	E-36	材料工学科棟 太陽光モジュール配置図・立面図	1/100
				39	E-37	材料工学科棟 太陽光発電設備1・2階平面図(改修後)	1/100
				40	E-38	防火上主要な間仕切壁1。2。3階ケーブルラン	1/100

電気設備工事(改修)特記仕様書		項目	特記事項		Ⅶ. 共通事項								
Ⅰ. 工事概要		第1編 一般共通事項		14. 発生材の処理等 (公共改修仕様書) (第1編1.9.1)		Ⅷ. 共通事項 1. 電線・ケーブル等の規格 (公共仕様書) (第2編1.1.1) (第6編1.2.1) (公共改修仕様書) (第2編1.2.1) 2. 電線保護物の規格 (公共仕様書) (第2編1.1.1) (第6編1.2.1) 3. ケーブルラック (公共仕様書) (第2編1.2.9) 4. 電線の色別 (公共改修仕様書) (第2編2.1.4)							
1. 工事名称 2. 工事場所 3. 完成期限 4. 工事の種類 規模等		1. 実施工程表 (公共改修仕様書) (第1編1.2.1) 2. 電気保安技術者等 (公共改修仕様書) (第1編1.3.2) 3. 施工条件 (公共改修仕様書) (第1編1.3.3) 4. 施工中の環境保全等 (公共改修仕様書) (第1編1.3.9) 5. 環境への配慮 (公共改修仕様書) (第1編1.4.1) 6. 再使用材 (公共改修仕様書) (第1編1.4.3) 7. 支給材料等 8. 機材の検査等 機材の検査に伴う試験 (公共改修仕様書) (第1編1.4.5) (第1編1.4.6) 9. 施工調査 (公共改修仕様書) (第1編1.5.1~3) 10. 一工程の施工の事前確認、確認及び報告 (公共改修仕様書) (第1編1.6.2) (第1編1.6.3) 11. 施工の検査等 施工の検査に伴う試験 施行の立会等 (公共改修仕様書) (第1編1.6.4) ~1.6.6,8) 12. 養生範囲 (公共改修仕様書) (第1編1.7.1~3) 13. 撤去 (公共改修仕様書) (第1編1.8.1~6)		概成工期 平成 年 月 日(曜日) この工事現場に、下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。 項目名 電気保安技術者 1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者 ○ 2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ○ 3. 第1種電気工事士の資格を有する者 ○ 4. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規程に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者 ○ 5. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者 ○ 6. 公益事業局長又は通商産業局長の指定をうけた高圧試験に合格した者 ○ 7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ・ 8. 第2種電気工事士(旧電気工事士)の資格を有する者 ・ 9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学(実験を含む)に関する科目を修めて卒業した者 ・ 工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。 「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関わる規程」(平成9年7月31日建設省告示第1536号)に基づき指定された建設機械、かつ、特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律に基づく技術基準に適合する建設機械又は「排出ガス対策型建設機械指定要領」(平成3年10月8日建設省経機発第249号)において基準値に適合する建設機械を使用するものとする。 次の品目については、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく機材等を使用すること。 ・照明制御システム ・変圧器 ・道路照明 ・塗料 ・建設機械 *再使用する機材は絶縁抵抗測定を行うこと。 *再使用機材の清掃において、ウエス等で落ちない汚れは中性洗剤等を使用すること。 監督職員が行う機材の検査及び機材検査に伴う試験は下記による。 機材名 検査 試験 備考 照明器具 ○ ・ 外観検査 分電盤類 ○ ・ 外観検査 太陽光発電設備機器 ○ ・ 外観検査 ・ ・ ・ 下記の記事部分は、施工の確認及び報告を監督職員に行うものとする。 工事種別 確認・報告事項 電気室改修 既設との取り合い ・ ・ ・ 下記の記事部分は監督職員の施工の検査、施工の立会及び施工検査に伴う試験を受けるものとする。 工事種別 検査 立会 試験 ・ ・ ・ 養生は、図示によるほか下記による。			発生材の処理は、下記による。 (1)引渡しを要するもの 1)品名 3)集積場所 2)引渡し先 (2)特別管理産業廃棄物 1)品名 3)集積場所 2)引渡し先 4)集積方法 (3)現場において再利用するもの 1-1)品名 図示による。 1-2)使用箇所 図示による。 1-1)品名 図示による。 1-2)使用箇所 図示による。 (4)再資源化するもの 1)品名 2)品名 (5)関係法令にしたがい適切に処理するもの 1)品名 上記以外の発生材。 2)品名 本工事期間中に、中間技術検査を建築仕上工事着手前に1回行う、ただし工事内容により、これによりがたい場合は監督職員と協議するものとする。 完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。 名 称 体裁等 部数 ○ 完成図 原図(A1版) 1部 ○ " 複製本(A1版) 3部 ○ " 製本 1部 ○ " 原図(A3版) 1部 ○ " 複製本(A3版) 4部 ○ 施工図 原図(A1版) 1部 ○ " 複製本 1部 * ○ 保守点検要領書 2部 * ○ 機器完成図及び説明書 2部 * ○ 各種試験成績書 2部 ○ 官公署等届出書類(写) 2部 * ○ 負荷設備台帳 指定書式: ・有 ・無 2部 ・ 工事写真帳 ○電子媒体 ○紙媒体(カハ膜) 1部 ・ 部 CADデータ(○要 ・不要) 本工事は、次の書類については、電子納品の対象とする。 ○工事写真 ○完成図 (PDF及びD×F又はJWW) 貸与する設計図のCADデータの著作権者名: ファイル形式: 貸与条件: 貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用しないこと。 提出方法: 1)完成図はA1判とし、製本はA4判黒表紙で工事名称は金文字とする。 2)表中の*印は1冊にまとめてよい。 3)完成図書はファイル綴じし、表紙は監督職員の指示による。 下記に示す機器及びシステムについては、当該機器又はシステムを運用する職員に對しその機能・操作の説明、保守点検の要領、障害時の対策及び災害時の対応等を説明するものとする。 ・ ・ ・ スリーブの材料は、図面に記載がない場合は、次による。 ・鋼管 ・硬質塩化ビニル(防火区画及び水密を要する部以外) ・亜鉛めっき鋼板又は鋼板(さび止めペイント) ・つば付鋼管 ・紙チューブ(外径200mm以下で柱、梁以外) ・その他() はつり工事は、図面によるほか次による。 貫通口径 コンクリート厚 非破壊検査 箇所数 備考 50φ 150mm・200mm ・mm ・有 ・無 箇所 75φ 箇所 100φ 箇所 機器等を固定する受材は、関連工事により可能な場合は先付け工法とし、あと施工アンカーを行う場合は、施工要領書を作成し、監督職員の承諾を得ること。						
Ⅱ. 一般特記事項		1. 総則		17. 保安に関する資料 (公共改修仕様書) (第1編1.11.3) 18. スリーブ工事 (公共改修仕様書) (第2編2.9.1) 19. はつり工事 (公共改修仕様書) (第1編2.10.1~5) 20. インサート及びアンカー (公共改修仕様書) (第1編2.11.1~3) 21. 停電作業及び仮設工事 (公共改修仕様書) (第1編2.13.1~3)		ケーブルラックの表面処理は下記による。 種別 表面処理等 設置場所 合成樹脂焼付塗装 溶融亜鉛めっき 共同溝内 ・ ○ ・ 床下ビット ・ ○ ・ 天井内 ○ ・ ・ E P S ○ ・ ・ 電気・機械室内 ○ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 配線及び主回路の導体の色別は、次による。 ・ 標準仕様書による。 ○ 配線及び主回路の導体の色別は、下記による。 電気方式 第1相 第2相 第3相 中性相 高圧 三相3線式 主回路導体は、その端部又は一部に当該地区の電力会社の相色別による色別を施すものとする。 三相3線式 赤 接地側 白 黒 低圧 三相4線式 赤 青 黒 白 単相2線式 赤 接地側 白 単相3線式 赤 青 白 直流2線式 青 白 配線 (1)分岐回路の色別 分岐前の色別による。 (2)発電回路の第2相 接地側の電線の色は、黄色とする。(無停電回路含む。) (3)切替回路2次側 規程しない。 (4)漏電流遮断器の接地 専用接地極とした時の接地線は、一般接地線と色別を区別し、黄色とする。 共通事項 配線(1)~(4)による。 左右・上下及び遠近の別は、左からとする。 イ)上下の別は上からとし、直流2線式は、下からとする。 ウ)遠近の別は近いほうからとし、直流2線式は、遠いほうからとする。 【備考】 (a) 配電盤類については、次による。 (1) 左右、遠近の別は各回路部分における主となる開閉器の操作側又はこれに準ずる側から見た状態とし、分電盤類による。 (2) 三相回路又は単相3線式回路より分岐する回路は、分岐前の色別による。 (3) 三相交流の相は、第1相、第2相、第3相の順に相回転するものとする。 (b) 屋外架空配線の色別は、本表によらなくてよい。 (c) 接地線の色別は、監督職員の承諾を受けること。							
名古屋市東区委3丁目22-5 電話052-930-0403(直)		鈴鹿工業高等専門学校		仙台高等専門学校		設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校工学科棟改修設備設計業務		図面名称 特記仕様書(1)		縮尺 NS		日付 平成25年3月	
事務所登録 (い-20) 第11875号		事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員		施設課長 課長補佐 係長 係員		工事名称 鈴鹿工業高等専門学校工学科棟改修電気設備工事		図面番号 特-01		通し番号 2			
管理建築士 一級建築士登録 第331908号		監修 製図 吉田 篤史											

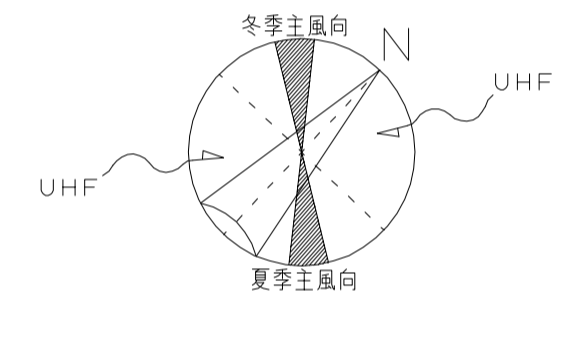
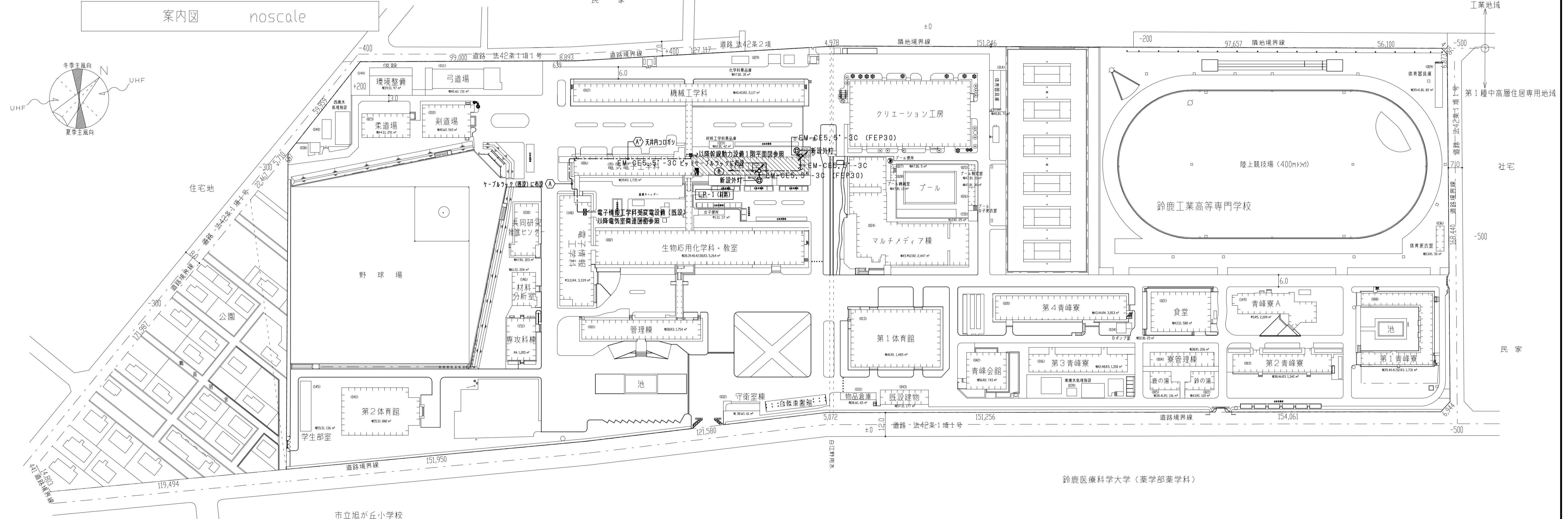
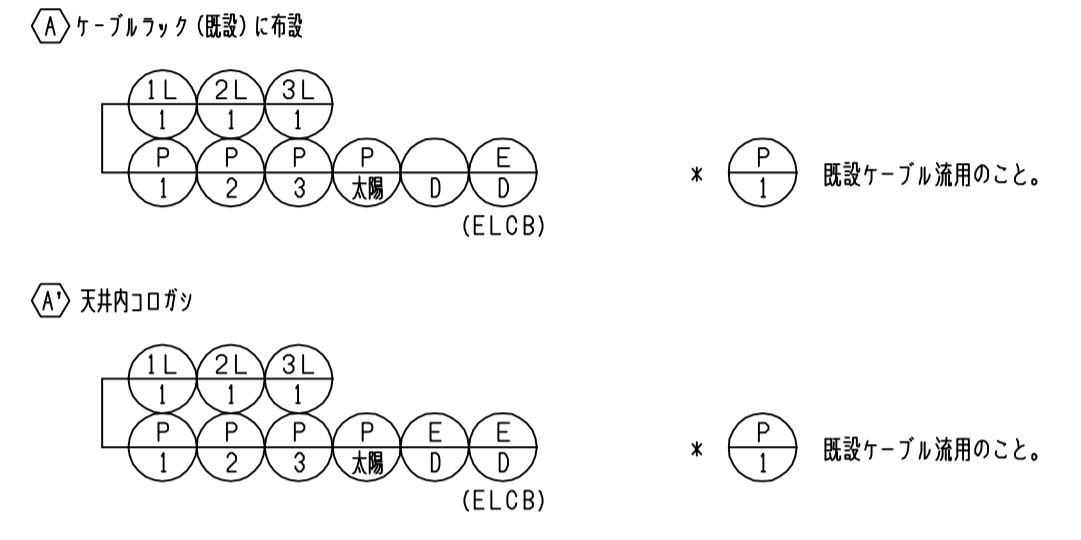
5. 耐震施工 (公共改修仕様書) (第2編2.114) (第6編2.112)	100kgを超える機器の据付、固定及び支持については、日本建築センター刊「建築設備耐震設計・施工指針」により施工するものとし、設置場所に応じた設計用水平震度は、下表による。				工 事 区 分										VI. 屋 内 電 気 工 事										
	耐震安全性の分類				区 分					区 分					区 分					区 分					
設置場所		特定の施設		一般の施設		項目					項目					項目					項目				
上層階、屋上及び塔屋		重要機器		一般機器		名称					名称					名称					名称				
中 間 階		重要機器		一般機器		概要					概要					概要					概要				
地下及び1階		重要機器		一般機器		備考					備考					備考					備考				
6. 接地極等 (6-1) 接地極の種類		重要機器		一般機器		項目					項目					項目					項目				
6-2)接地位置等の表示 (公共改修仕様書) (第2編2.15.14)		重要機器		一般機器		項目					項目					項目					項目				
7. 器具取付け等		重要機器		一般機器		項目					項目					項目					項目				
8. 特殊場所 (文科仕様書) (第2編2.1.1)		重要機器		一般機器		項目					項目					項目					項目				

1. 照明器具		蛍光灯の光輝色は、図面に特記がない限り下記による。									
2. 分電盤等		1. 分電盤 分電盤等で使用する器具類の規格、記号で標準仕様書に定める以外のものは、下記による。									
3. 端子盤等		1) 端子盤の端子板は、図面に特記がない限り、下記による。									
4. 構内情報 通信網設備		1) 機器等									

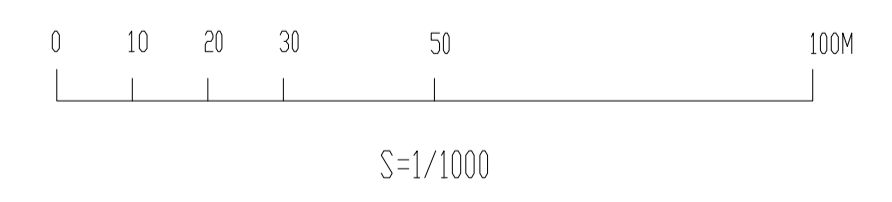


本工事建物
 既設建物

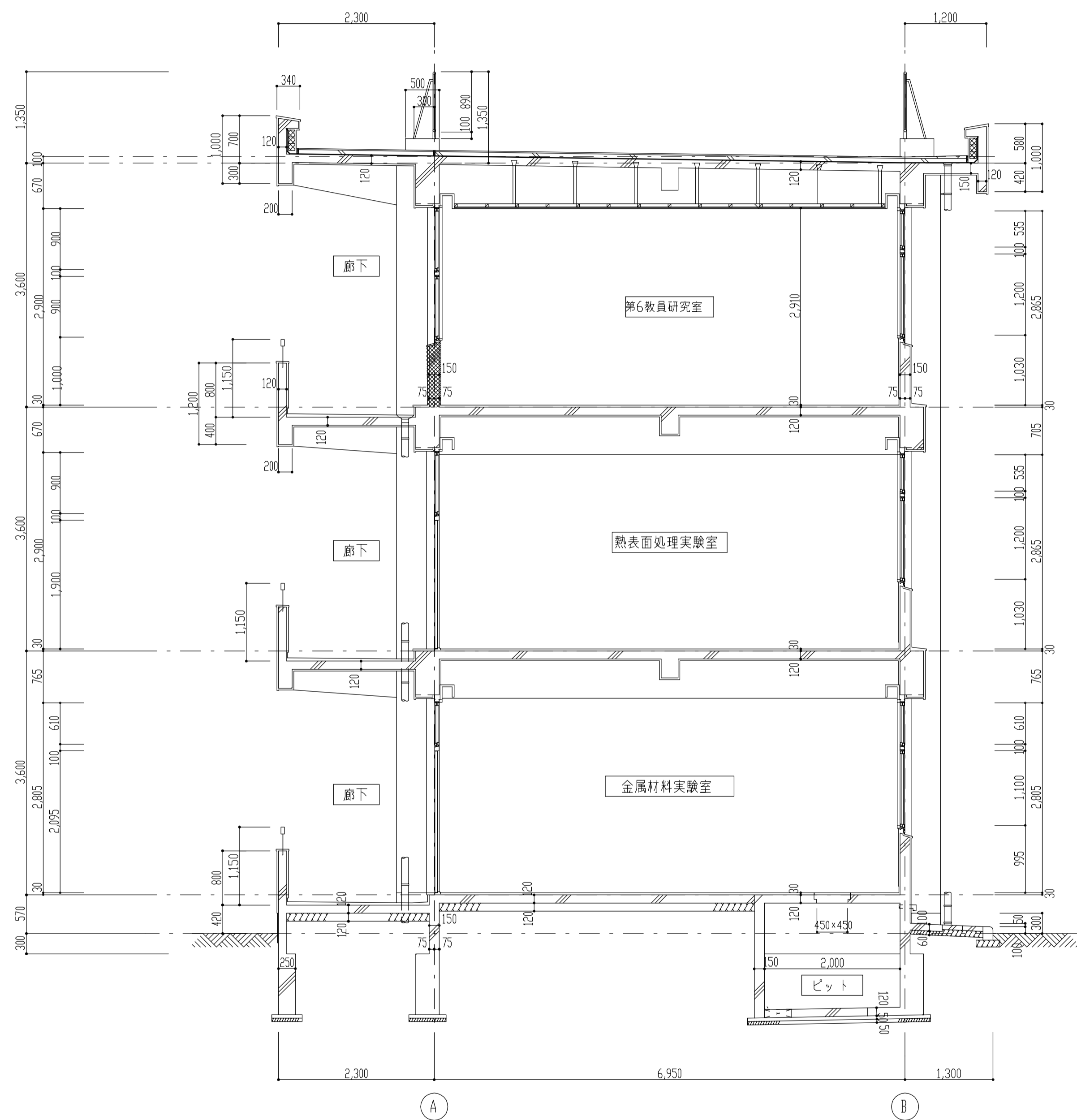
× 图中の配線は全て新設とする。



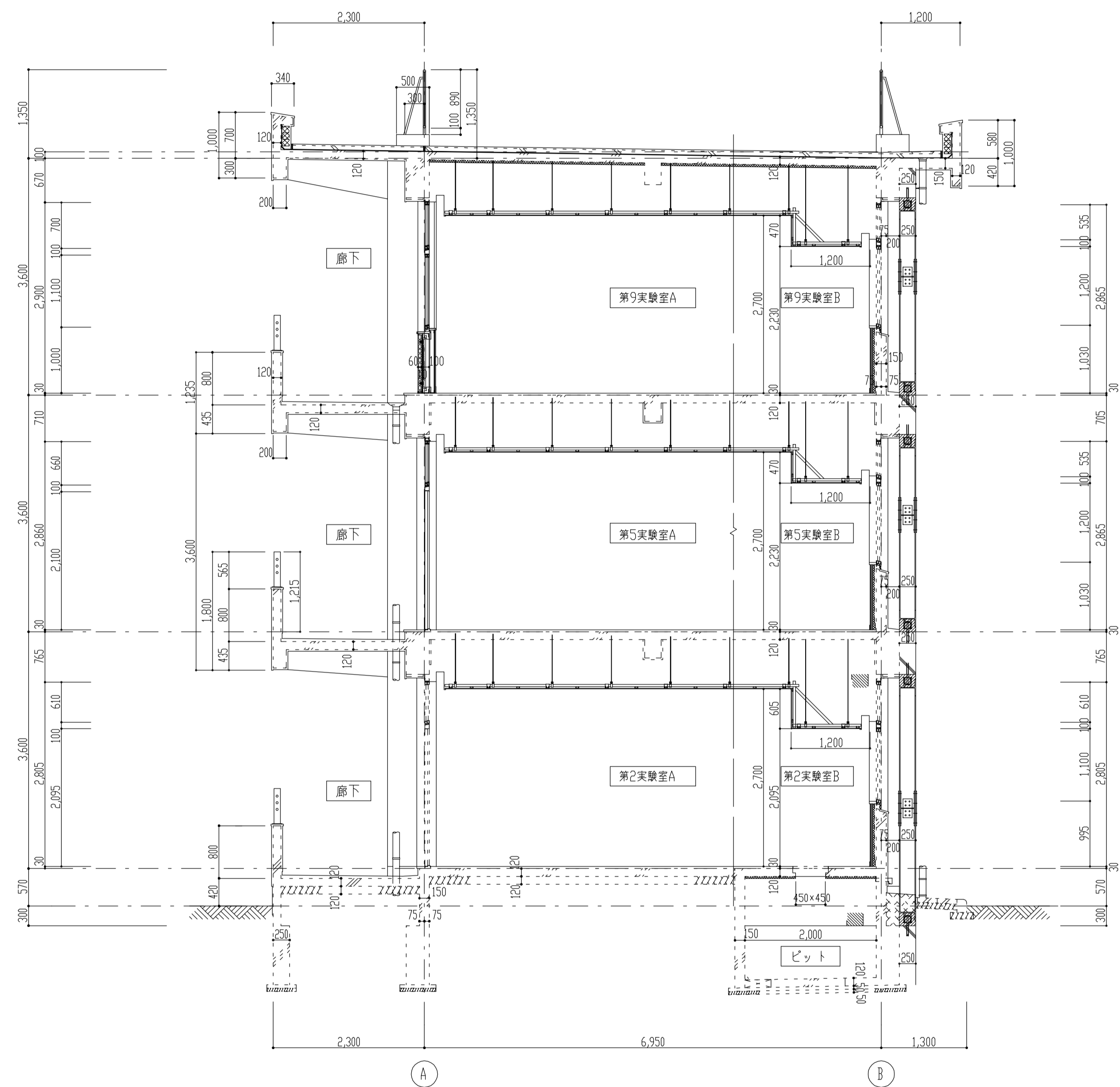
配置図 S=1/1000



<p>事務所登録 (い-20) 第11875号</p> <p>管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>名古屋市東区泰3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)</p>	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名	図面名称	縮尺	日付 平成25年3月
		事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員			
										工事名称	構内配電線路 (改修後)		通し番号 4



改修前 断面図 1/50



改修後 断面図 1/50

<p>事務所登録 (い-20)第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	名古屋市中区東3丁目22-5 電話052-930-0403(直)		鈴鹿工業高等専門学校 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員				仙台高等専門学校 施設課長 課長補佐 係長 係員				設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務		図面名称 材料工学科棟 断面図 (改修前・改修後)		縮尺 1/50		日付 平成25年3月	
	工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事										図面番号 E-03		通し番号 5					



- 今回改修項目
1. 二次側MCCBの現状・取替
- ★1 : 既設MCCB (225/200) をMCCB400/400に取替
 - ★2 : 既設MCCB (400/250) をMCCB400/400に取替
 - ★3 : 既設MCCB (225/250) をMCCB400/400に取替
 - ★4 : 既設MCCB (400/250) をMCCB400/350に取替
 - ★5 : 既設MCCB (225/225) をMCCB400/350に取替
 - ★6 : MCCB400/350を新設
 - ★7 : MCCB100/100を新設
- x 構内配電線路

幹線記号	負荷名称	容量	幹線サイズ	開閉器
1	1L, 2L		100'	MCCB3P 400AF/250AT
2	3L, 4L		150'	MCCB3P 400AF/350AT
3	専修科 L-4		60'	MCCB3P 225AF/150AT
4	専修科 1L, 4L			MCCB3P 400AF/300AT
5	専修科 2L, 3L			MCCB3P 400AF/300AT
6	操作電源			MCCB2P 50AF/20AT
7	警報電源			MCCB2P 50AF/20AT

低圧電灯盤 No. 1

幹線記号	負荷名称	容量	幹線サイズ	開閉器
1	1L-512~524		100'	MCCB3P 225AF/200AT
2	予備			MCCB3P 225AF/200AT
3	予備スペース			MCCB3P 400AF/350AT
4	L211, L221, L231		200'	MCCB3P 400AF/400AT
5	L212		200'	MCCB3P 400AF/350AT
6	L211		200'	MCCB3P 400AF/350AT
7	L2217		150'	MCCB3P 400AF/350AT
8	L2312		200'	MCCB3P 400AF/350AT
	L2222		100'	MCCB3P 225AF/150AT

低圧電灯盤 No. 2

幹線記号	負荷名称	容量	幹線サイズ	開閉器
A	1L, 2L, 3L, 4L		60'	MCCB3P 225AF/150AT
B	4L-R		150'	MCCB3P 400AF/300AT
C	橋本ポンプ(1P-1)		5.5'	MCCB3P 50AF/30AT
1	専修科 1L			MCCB3P 400AF/250AT
2	専修科 3L, 4L		100'	MCCB3P 225AF/150AT
3	専修科 M-R		60'	MCCB3P 225AF/200AT
4	本館			MCCB3P 225AF/150AT

低圧動力盤 No. 1

幹線記号	負荷名称	容量	幹線サイズ	開閉器
M2	M-5R-2		14'	MCCB3P 100AF/75AT
M6	第一基礎実験室4			MCCB3P 400AF/300AT
M6	改修棟上室外機1		200'	MCCB3P 400AF/400AT
M4	改修棟上室外機3		200'	MCCB3P 400AF/400AT
M5	改修棟上室外機2		200'	MCCB3P 400AF/400AT
M3	M-211, 221, 231		200'	MCCB3P 400AF/400AT
M7	6号講義室		200'	MCCB3P 400AF/400AT
M8	M-211, 231 2, 3号理科室		22'	MCCB3P 100AF/75AT
M9	演習電力(名称のみ)		60'	MCCB3P 50AF/10AT
	M-5R-2		60'	MCCB3P 225AF/175AT
M10	電子情報工学科上室外機4 予備		60'	MCCB3P 225AF/125AT
				MCCB3P 400AF/350AT

低圧動力盤 No. 2

幹線記号	負荷名称	容量	幹線サイズ	開閉器
1L-1	電気工学科(電打)		150'	MCCB3P 225AF/200AT
2L-1	材料工学科棟(1階系統)	189.4	EM-GET200*	MCCB3P 400AF/400AT
3L-1	材料工学科棟(2階系統)	182.3	EM-GET200*	MCCB3P 400AF/400AT
	材料工学科棟(3階系統)	193.4	EM-GET200*	MCCB3P 400AF/400AT

低圧電灯動力盤

幹線記号	負荷名称	容量	幹線サイズ	開閉器
P-1	電気工学科棟	250'		MCCB3P 400AF/300AT
P-2	材料工学科棟(実験室)	96.786	EM-GET150*	MCCB3P 400AF/350AT
P-3	材料工学科棟(実験室)	158.0	EM-GET150*	MCCB3P 400AF/350AT
P-水廻	材料工学科棟(1P-1, RP-2) 材料工学科棟(1P-1, RP-2)光電設備	141.6 7.74	EM-GET150* EM-GET60*	MCCB3P 400AF/350AT MCCB3P 100AF/100AT

既設材料工学科で使用されている電灯線 EM-GET150 が改修後はP-1系統に振り替えること。

電気室単線結線図(電子情報工学科)



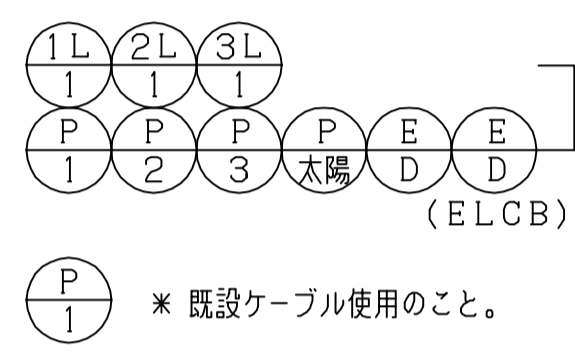
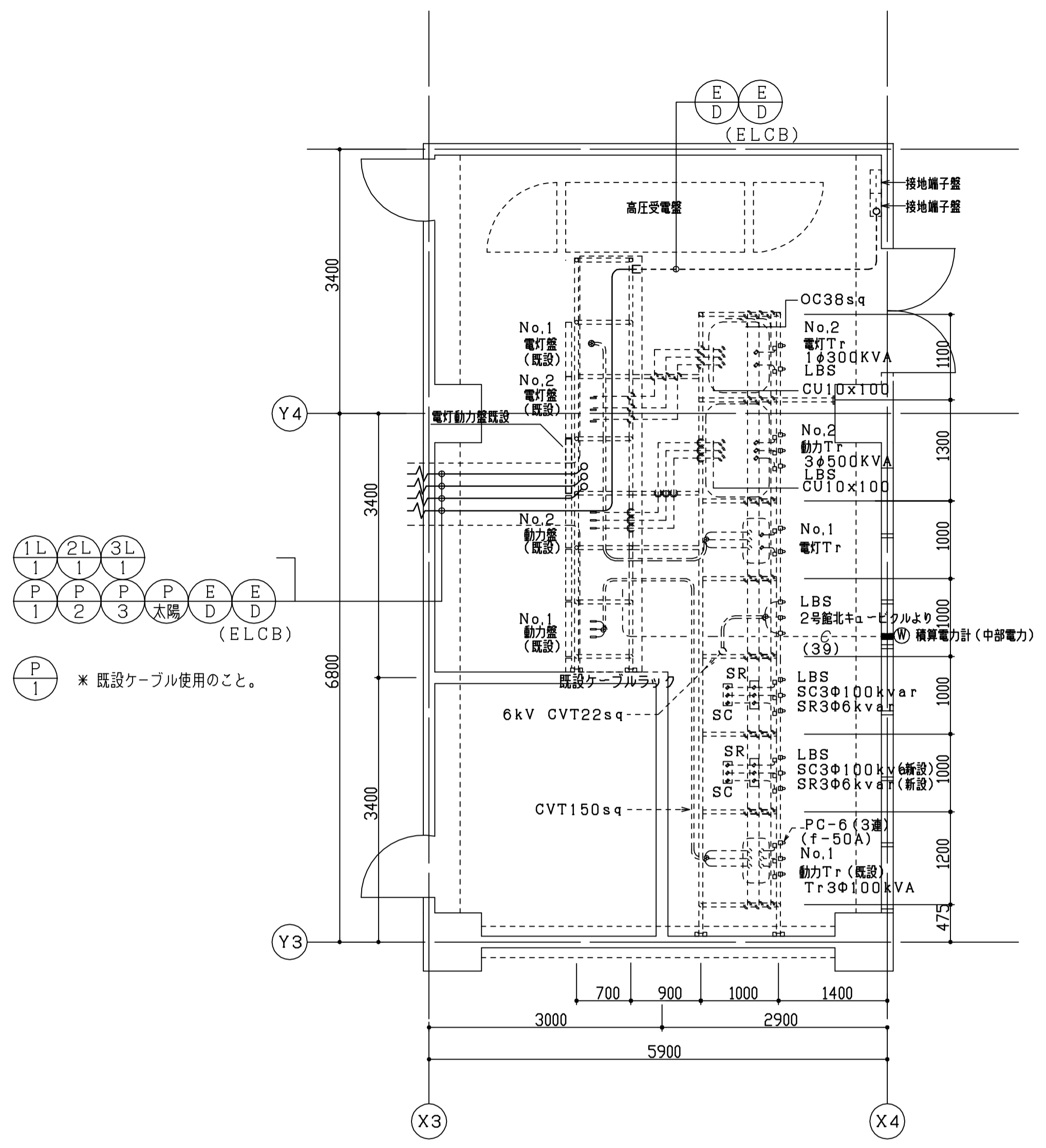
名古屋市中区東区3丁目22-5
電話052-930-0403(直)

事務所登録 (い-20) 第11875号
管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

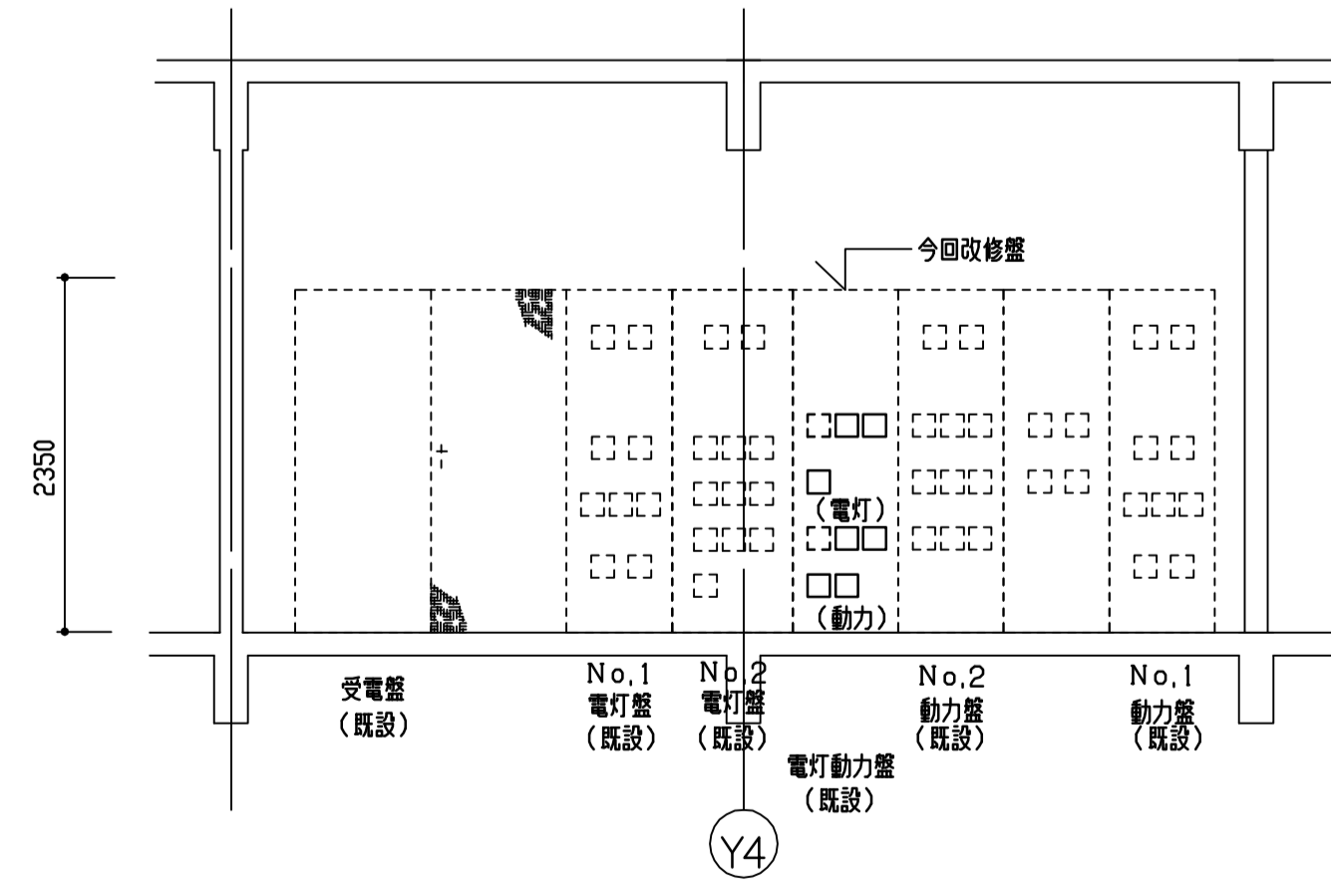
鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員

設計業務名	図面名称
鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務	電気室単線結線図
工事名称	鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事

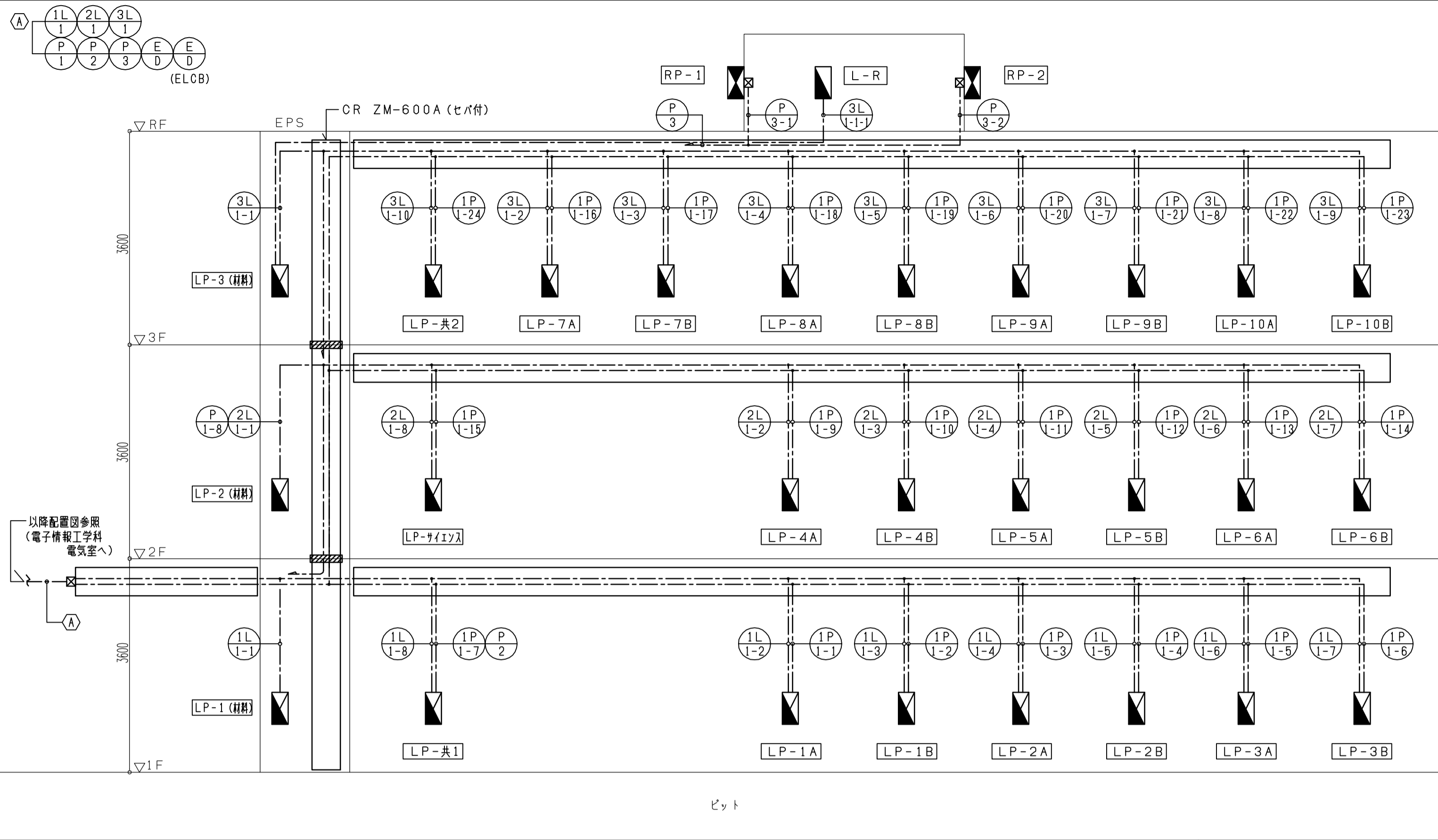
縮尺	日付
NS	平成25年3月
	図面番号 E-04
	通し番号 6



電気室平面図 (電子情報工学科) 1/50



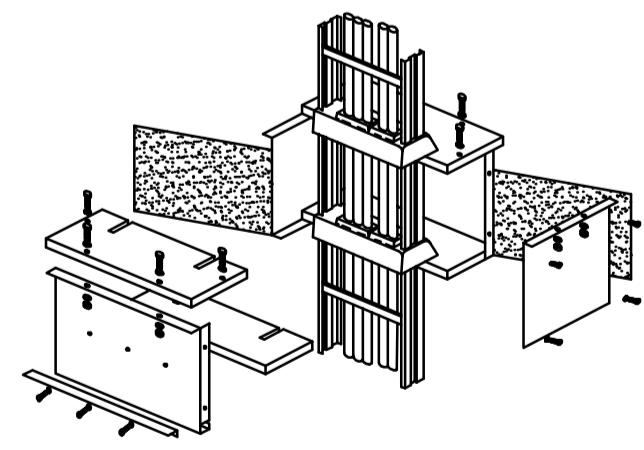
電気室立面図 (電子情報工学科) 1/50



幹線設備系統図

- 注1) ケーブルブロックに接地母線ED E60' 布設のこと
- 注2) ケーブルブロックに接地母線ED (ELCB) E60' 布設のこと
- 注3) 防火区画貫通部分は国土交通大臣認定工法にて処理すること
- 注4) 凡例

CR防火区画貫通処理

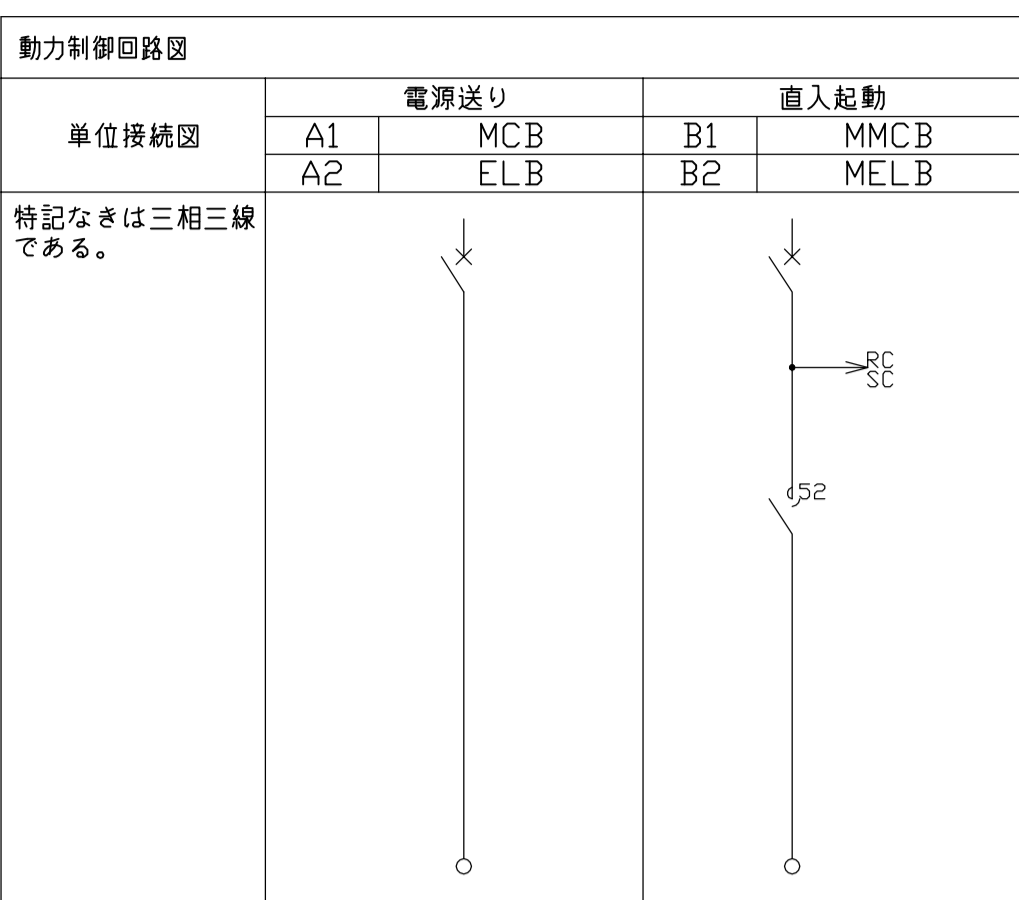


CR防火区画貫通処理詳細図

- 凡例
- : 動力制御盤
 - : 電灯動力盤
 - : 電灯盤

幹線番号	幹線サイズ	名称	配管			備考	幹線番号	幹線サイズ	名称	配管			備考
			隠蔽	露出	ケーブル?					隠蔽	露出	ケーブル?	
(E/D)	E60'	D種	○		○		(P/1)	EM-CET150'	1~3電灯動力盤	(G92)	(G92)	○	
(E/D)	E60'	D種 (ELCB)	○		○		(P/1-1)	EM-CET14'	LP-1A	-	(E31)	○	
							(P/1-2)	EM-CET14'	LP-1B	-	(E31)	○	
(1L/1)	EM-CET200'	1階電灯動力盤	(G92)	(G92)	○		(P/1-3)	EM-CET14'	LP-2A	-	(E31)	○	
(1L/1-1)	EM-CET38'E14' x2	LP-1 (材料)	-	(E51)	○		(P/1-4)	EM-CET14'	LP-2B	-	(E31)	○	
(1L/1-2)	EM-CET22'E8' x2	LP-1A	-	(E39)	○		(P/1-5)	EM-CET14'	LP-3A	-	(E31)	○	
(1L/1-3)	EM-CET22'E8' x2	LP-1B	-	(E39)	○		(P/1-6)	EM-CET14'	LP-3B	-	(E31)	○	
(1L/1-4)	EM-CET22'E8' x2	LP-2A	-	(E39)	○		(P/1-7)	EM-CET14'	LP-共1	-	(E31)	○	
(1L/1-5)	EM-CET22'E8' x2	LP-2B	-	(E39)	○		(P/1-8)	EM-CET14'	LP-2 (材料)	-	(E31)	○	
(1L/1-6)	EM-CET22'E8' x2	LP-3A	-	(E39)	○		(P/1-9)	EM-CET14'	LP-4A	-	(E31)	○	
(1L/1-7)	EM-CET22'E8' x2	LP-3B	-	(E39)	○		(P/1-10)	EM-CET14'	LP-4B	-	(E31)	○	
(1L/1-8)	EM-CET60'E14' x2	LP-共1	-	(E63)	○		(P/1-11)	EM-CET14'	LP-5A	-	(E31)	○	
							(P/1-12)	EM-CET14'	LP-5B	-	(E31)	○	
(2L/1)	EM-CET200'	2階電灯動力盤	(G92)	(G92)	○		(P/1-13)	EM-CET14'	LP-6A	-	(E31)	○	
(2L/1-1)	EM-CET38'E14' x2	LP-2 (材料)	-	(E39)	○		(P/1-14)	EM-CET14'	LP-6B	-	(E31)	○	
(2L/1-2)	EM-CET22'E8' x2	LP-4A	-	(E39)	○		(P/1-15)	EM-CET14'	LP-サイエンス	-	(E31)	○	
(2L/1-3)	EM-CET22'E8' x2	LP-4B	-	(E39)	○		(P/1-16)	EM-CET14'	LP-7A	-	(E31)	○	
(2L/1-4)	EM-CET22'E8' x2	LP-5A	-	(E39)	○		(P/1-17)	EM-CET14'	LP-7B	-	(E31)	○	
(2L/1-5)	EM-CET22'E8' x2	LP-5B	-	(E39)	○		(P/1-18)	EM-CET14'	LP-8A	-	(E31)	○	
(2L/1-6)	EM-CET22'E8' x2	LP-6A	-	(E39)	○		(P/1-19)	EM-CET14'	LP-8B	-	(E31)	○	
(2L/1-7)	EM-CET22'E8' x2	LP-6B	-	(E39)	○		(P/1-20)	EM-CET14'	LP-9A	-	(E31)	○	
(2L/1-8)	EM-CET60'E14' x2	LP-サイエンス	-	(E63)	○		(P/1-21)	EM-CET14'	LP-9B	-	(E31)	○	
							(P/1-22)	EM-CET14'	LP-10A	-	(E31)	○	
(3L/1)	EM-CET200'	3階電灯動力盤	(G92)	(G92)	○		(P/1-23)	EM-CET14'	LP-10B	-	(E31)	○	
(3L/1-1)	EM-CET38'E14' x2	LP-3 (材料)	-	(E51)	○		(P/1-24)	EM-CET14'	LP-共2	-	(E31)	○	
(3L/1-2)	EM-CET22'E8' x2	LP-7A	-	(E39)	○								
(3L/1-3)	EM-CET22'E8' x2	LP-7B	-	(E39)	○		(P/2)	EM-CET150'	LP-共1	(G102)(G102)		○	
(3L/1-4)	EM-CET22'E8' x2	LP-8A	-	(E39)	○								
(3L/1-5)	EM-CET22'E8' x2	LP-8B	-	(E39)	○		(P/3)	EM-CET150'	RP-1・RP-2	(G92)	(G92)	○	
(3L/1-6)	EM-CET22'E8' x2	LP-9A	-	(E39)	○		(P/3-1)	EM-CET100'	RP-1	-	(G82)	-	
(3L/1-7)	EM-CET22'E8' x2	LP-9B	-	(E39)	○		(P/3-2)	EM-CET60'	RP-2	-	(G54)	-	
(3L/1-8)	EM-CET22'E8' x2	LP-10A	-	(E39)	○								
(3L/1-9)	EM-CET22'E8' x2	LP-10B	-	(E39)	○								
(3L/1-10)	EM-CET38'E14' x2	LP-共2	-	(E51)	○								

動力制御盤										遠方盤		警報盤		インターロック	備考
盤名称	幹線番号	電源種別	機器番号		自 荷		操作		発停	監視	警報	警報			
盤型式	幹線サイズ	主幹器具	機番	名 称	出力 (kW)	設置階	単位	操作	故障	監視	警報	警報			
	合計容量						接続図	制御方式	制御入/出						
[RP-1] (屋外防水壁掛型)	P 3-1 (88.62KW) EM-CET100*	3φ3W210V MCCB 3P 400/250 ◎ED ◎ED (ELCB)	EHP-2	空冷ヒートポンプエアコン室外機	14.4	RF	A2						ELCB3P100/100 EM-CE38-3CE8 (G42)		
			EHP-4	空冷ヒートポンプエアコン室外機	21.2	RF	A2							ELCB3P225/125 EM-CE60-3CE14 (G54)	
			EHP-5	空冷ヒートポンプエアコン室外機	19.2	RF	A2							ELCB3P225/125 EM-CE60-3CE14 (G54)	
			EHP-7	空冷ヒートポンプエアコン室外機	12.5	RF	A2							ELCB3P100/100 EM-CE38-3CE8 (G42)	
			EHP-8	空冷ヒートポンプエアコン室外機	19.2	RF	A2							ELCB3P225/125 EM-CE60-3CE14 (G54)	
			GHP-1	ガスヒートポンプエアコン室外機	2.12	RF	A2							ELCB3P50/30 EM-CE38-3CE8 (G28)	
			* 空調室外機EHP-7, 8 GHP-1は別途工事をしめす。												
[RP-2] (屋外防水壁掛型)	P 3-2 (53.0KW) EM-CET60*	3φ3W210V MCCB 3P 225/200 ◎ED ◎ED (ELCB)	EHP-1	空冷ヒートポンプエアコン室外機	26.1	RF	A2						ELCB3P225/175 EM-CE60-3CE14 (G54)		
			EHP-3	空冷ヒートポンプエアコン室外機	12.5	RF	A2						ELCB3P100/100 EM-CE38-3CE8 (G42)		
			EHP-6	空冷ヒートポンプエアコン室外機	14.4	RF	A2						ELCB3P100/100 EM-CE38-3CE8 (G42)		
			* 空調室外機EHP-6は別途工事をしめす。												



- 盤仕様
- キャビネットを構成する各部の鋼板厚さは1.6mm以上とし、堅ろうに製作する。
 - 扉は折曲加工で、ビス無しとする。
 - ハンドルは埋込起動式とし、鍵付とする。
 - 盤表面にアクリル製(約40×150)名称板取付する。
 - 制御回路は線番表示付とする。
 - 配線の入出方向に合わせて、端子台の位置を決める。
 - 計器は80角埋込型2.5級とし、超過目盛赤色指針とする。
 - 表示灯は、 (負荷名称エッチング)とし、液面等警報は集合型を使用する。
 - ランプは発光ダイオード又はネオンランプを使用する。
 - ランプ交換用ゴム製ドライバー5個納入する。
- キャビネット型式 V:自立型 W:壁掛型 屋外設置はWを追加する
- 計装工事区分(図面又は特記)
- 制御電圧 ○AC200V ○AC100V ○AC24V
 - 制御電圧の供給 降圧トランスの有無 (TR200/24V VA)
○有 ○無
 - 配線区分

電灯分電盤結線図

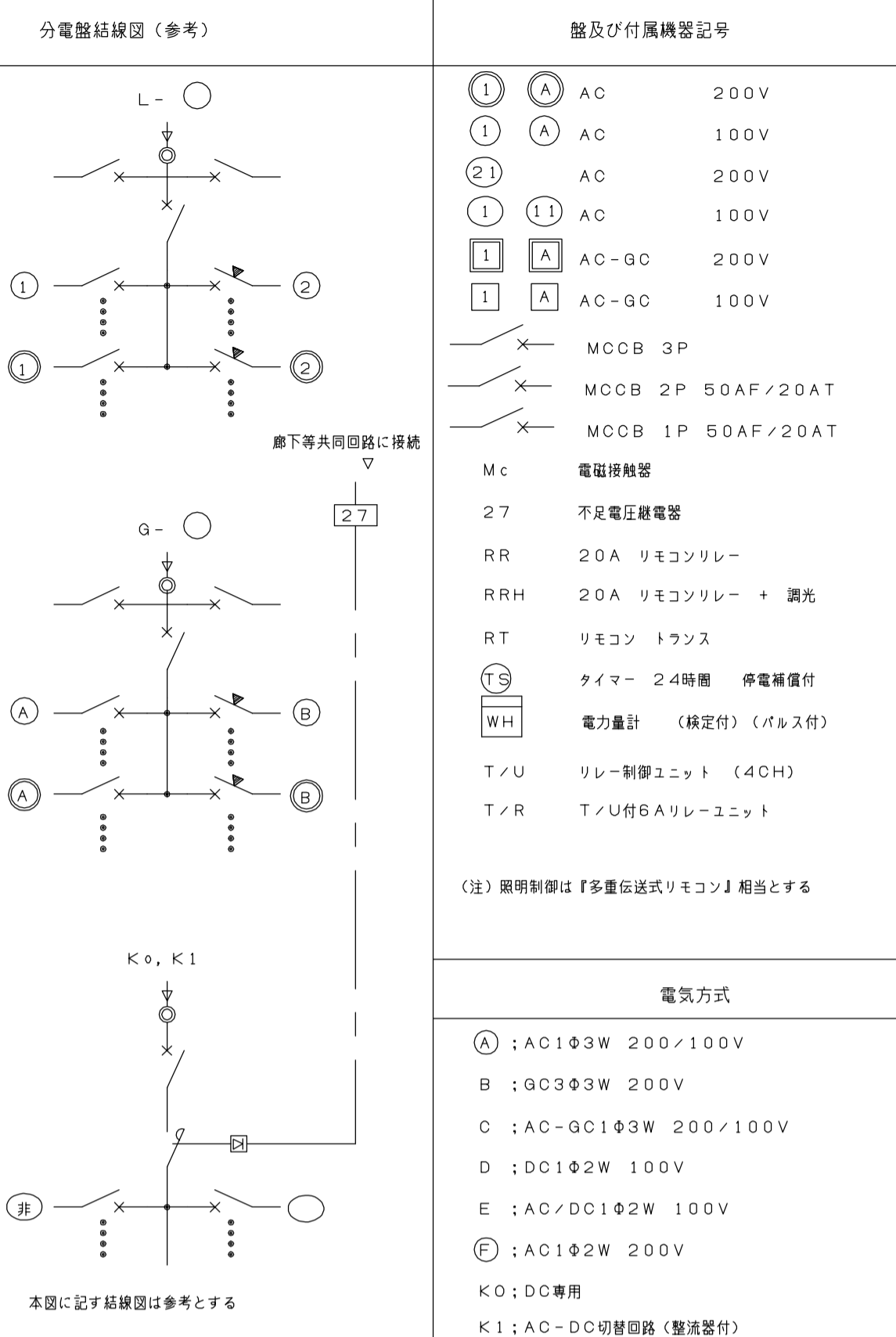
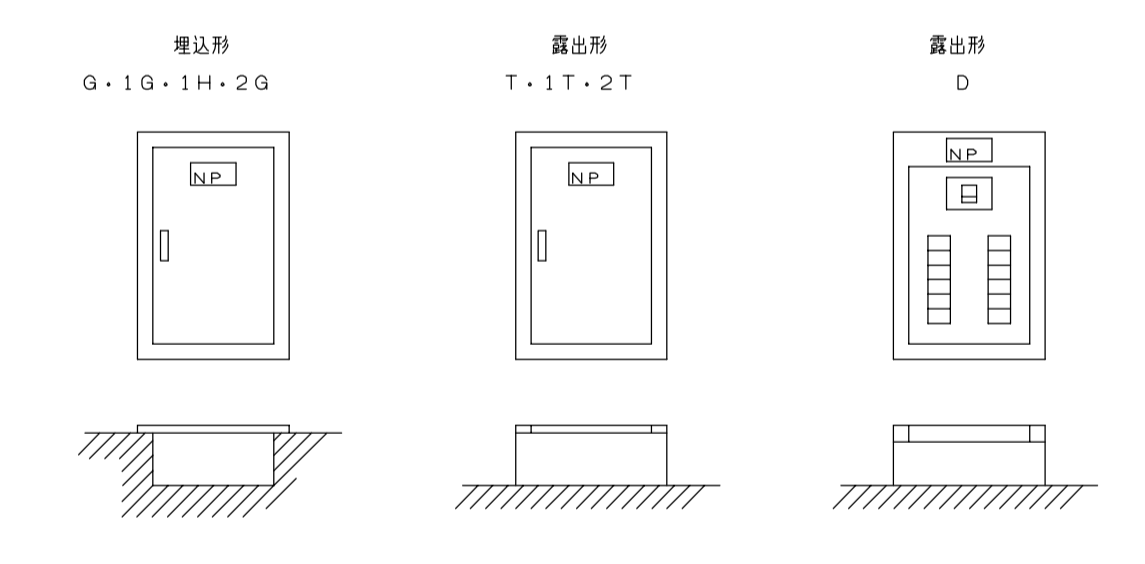
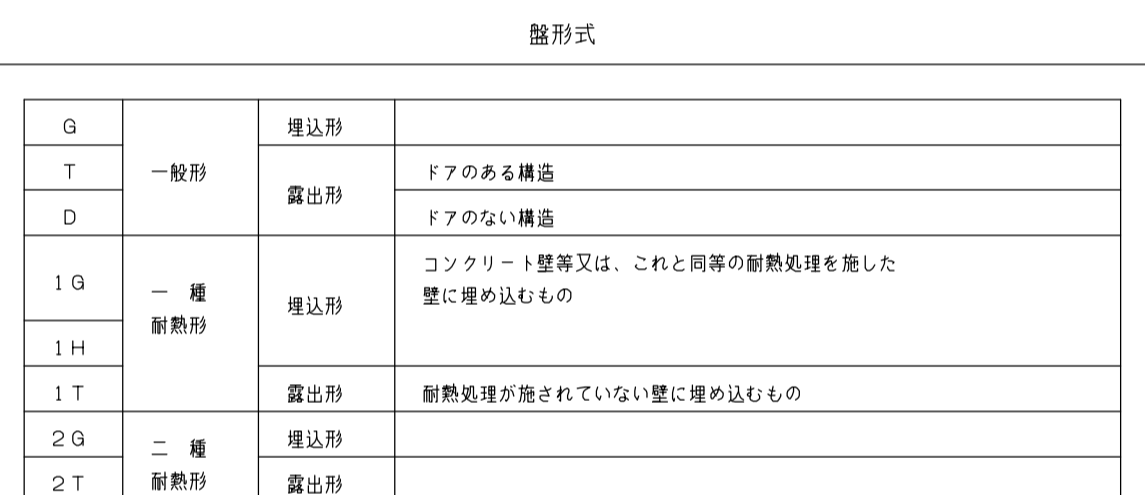


Table listing electrical equipment (盤名称) and their specifications (電気方式, 分岐開閉器, 電圧, 負荷容量). Includes a sub-table for the 'EM-CET38*' series with detailed branch circuit information.

Table listing electrical equipment (盤名称) and their specifications (電気方式, 分岐開閉器, 電圧, 負荷容量). Includes a sub-table for the 'EM-CET14*' series with detailed branch circuit information.

Table listing electrical equipment (盤名称) and their specifications (電気方式, 分岐開閉器, 電圧, 負荷容量). Includes a sub-table for the 'EM-GE8*'-3C series with detailed branch circuit information.



備考 (1) 図は基本形とし、前面種の取付方法、枠幅の大小、扉面又は上下に枠のないもの、二重ドア、二段ドア、再開きなどの形状の詳細は掲載しない。
(2) 露出形の場合、ボックスと前面種は一体としないでよい。

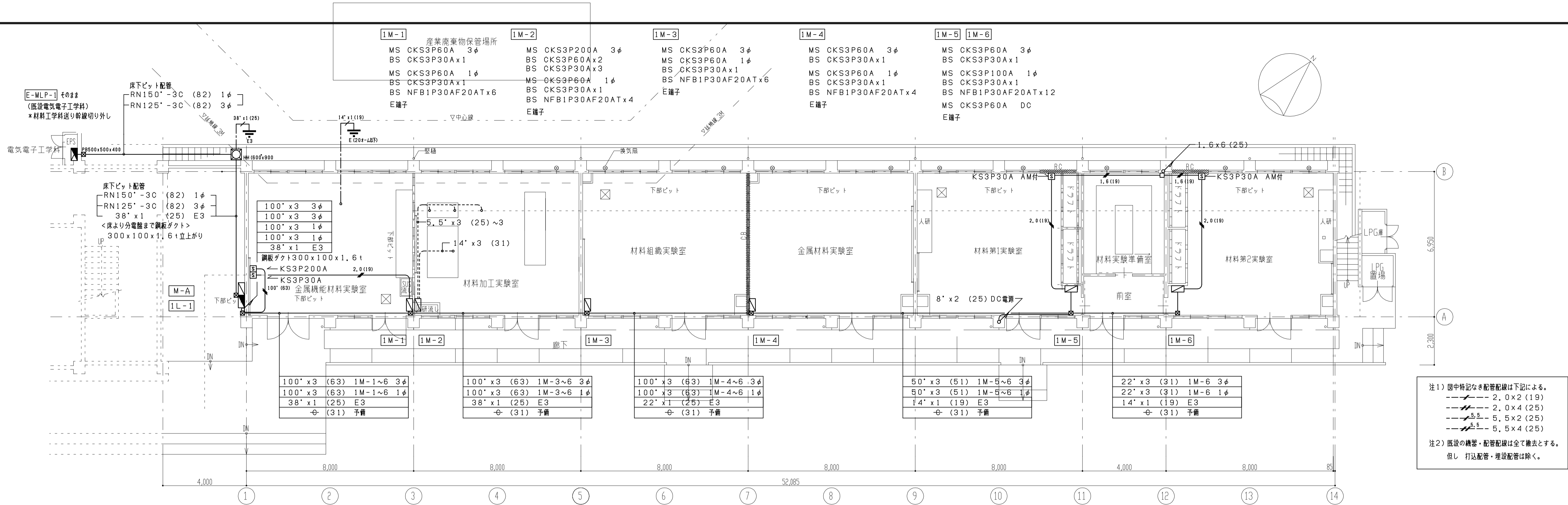
- 箇条書きの仕様書 (特記仕様書) を含むリスト。例えば、キャビネットの厚さ、F7の取付方法、防火性能に関する規定など。

盤名称 盤型式 幹線番号	電気方式 主開閉器 幹線サイズ	分岐開閉器 2P2E 2P1E ELCB (V)	電圧			負荷容量 (VA)			付属機器	備考			
			電灯	コンセント	空調	電灯	コンセント	空調					
第1~10実験室A×10面 LP-1A LP-10A (T) (壁掛型) MCCB3P 100AF/75AT (16000VA) EM-CET22*	A	○	200	3000		実験機器							
			200	3000		実験機器							
						スペース							
						スペース							
			100	1500		実験機器							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		実験機器							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		実験機器							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		実験機器							
			100	(1000)		予備							
			100	(1000)		スペース							
実負荷			(15000)	(15000)									
予備			(1000)	(1000)									
ヒルレター													
第1~10実験室B×10面 LP-1B LP-10B (T) (壁掛型) MCCB3P 100AF/75AT (16000VA) EM-CET22*	A	○	200	3000		実験機器							
			200	3000		実験機器							
						スペース							
						スペース							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		コンセント							
			100	1500		コンセント							
			100	(1000)		予備							
			100	(1000)		スペース							
			実負荷			(15000)	(15000)						
予備			(1000)	(1000)									
ヒルレター													
第1~10実験室C×10面 LP-1C LP-10C (T) (壁掛型) MCCB 3P 50/50 (4.0KW) EM-CET14*	A	○	200	実験機器	2.0KW	ELCB3P50/20							
			200	実験機器	2.0KW	ELCB3P50/20							
						スペース							
						スペース							
			* LP-1A~10Aについては メーカー標準仕様・標準色としてよい。										

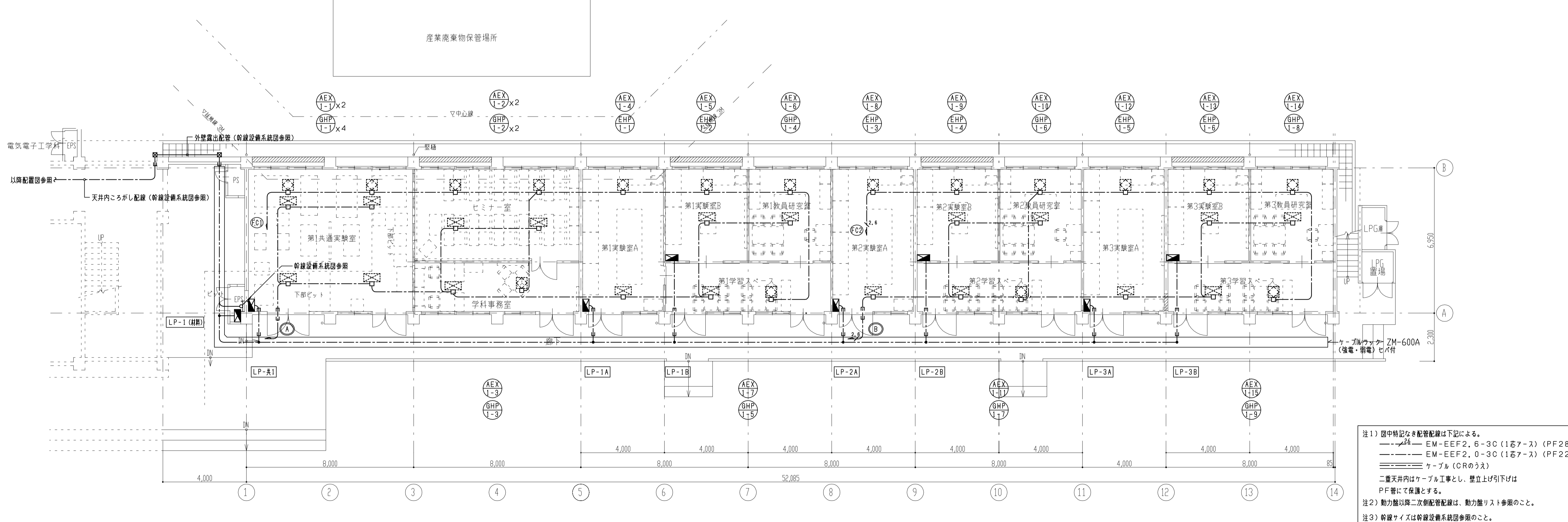
盤名称 盤型式 幹線番号	電気方式 主開閉器 幹線サイズ	分岐開閉器 2P2E 2P1E ELCB (V)	電圧			負荷容量 (VA)			付属機器	備考						
			電灯	コンセント	空調	電灯	コンセント	空調								
第1共通実験室 LP-夫1 (T) (壁掛型) EM-CET60*	A	○	200	6000		ボックス炉										
			200	6000		ボックス炉										
			200	10000		電気増幅炉										
			200	10000		電気増幅炉										
			200	2000		高周波誘導加熱装置										
			200	1500		予備										
			200	(1000)		スペース										
			100	1500		冷却水循環装置										
			30A 100	5000		回転式電気管状炉										
			30A 100	5000		回転式電気管状炉										
			30A 100	400		エアコンプレッサー										
			30A 100	5000		回転式電気管状炉										
			30A 100	5000		回転式電気管状炉										
100	1500		冷却水循環装置													
100	225		製氷機													
100	1500		冷却水循環装置													
100	1000		高周波誘導加熱装置													
100	(500)		予備													
100	(500)		予備													
実負荷			(61625)	(61625)												
予備			(3000)	(3000)												
ヒルレター																
第2共通実験室 LP-夫2 (T) (壁掛型) EM-CET38*	A	○	200	12000		水素分析装置										
			200	4000		卓上マッフル炉										
			200	(4000)		予備										
			200	(4000)		予備										
			100	300		エアコンプレッサー										
			100	1700		マグネトロンスタック										
			30A 100	3000		自作ブリッジ炉										
			100	1000		研磨機他										
			100	1500		機器										
			100	1500		機器										
			100	(1000)		予備										
			100	(1000)		予備										
			実負荷			(25000)	(25000)									
予備			(10000)	(10000)												
ヒルレター																
サイエンス工房 LP-サイ1 (T) (壁掛型) EM-CET60*	A	○	200	10000		電気増幅炉										
			200	6000		ボックス炉										
			200	6000		ボックス炉										
			200	10000		電気増幅炉										
			200	(1000)		予備										
			200	(1000)		スペース										
			100	900												
			100	1000		実験台										
			100	1000		実験台										
			100	1000		実験台										
			100	1000		実験台										
			100	1500		ドラフトチャンバー										
			100	1500		ドラフトチャンバー										
50A 100	5000		回転式電気炉													
50A 100	5000		回転式電気炉													
50A 100	5000		回転式電気炉													
50A 100	5000		回転式電気炉													
100	(500)		予備													
100	(500)		予備													
実負荷			(61400)	(61400)												
予備			(2000)	(2000)												
ヒルレター																
第1共通実験室 LP-夫1 (T) (壁掛型) EM-CET14*	A	○	200	圧延機	5.5KW	ELCB3P50/30										
			200	圧延機	2.2KW	ELCB3P50/20										
			200	万能試験機	2.0KW	ELCB3P50/20										
			200	予備		ELCB3P50/20										
			ヒルレター													
			第2共通実験室 LP-夫2 (T) (壁掛型) EM-CET150*	A	○	200	トリック炉	80KVA	ELCB3P225/225							
						200	トリック炉	43KVA	ELCB3P225/125							
						200	超高温電気炉	35KVA	ELCB3P100/100							
						ヒルレター										

盤名称 盤型式 幹線番号	電気方式 主開閉器 幹線サイズ	分岐開閉器 2P2E 2P1E ELCB (V)	電圧			負荷容量 (VA)			付属機器	備考						
			電灯	コンセント	空調	電灯	コンセント	空調								
第1共通実験室 LP-夫1 (T) (壁掛型) EM-CET38*	A	○	200	12000		水素分析装置										
			200	4000		卓上マッフル炉										
			200	(4000)		予備										
			200	(4000)		予備										
			100	300		エアコンプレッサー										
			100	1700		マグネトロンスタック										
			30A 100	3000		自作ブリッジ炉										
			100	1000		研磨機他										
			100	1500		機器										
			100	1500		機器										
			100	(1000)		予備										
			100	(1000)		予備										
			実負荷			(25000)	(25000)									
予備			(10000)	(10000)												
ヒルレター																
サイエンス工房 LP-サイ1 (T) (壁掛型) EM-CET14*	A	○	200	圧延機	5.5KW	ELCB3P50/30										
			200	圧延機	2.2KW	ELCB3P50/20										
			200	万能試験機	2.0KW	ELCB3P50/20										
			200	予備		ELCB3P50/20										
			ヒルレター													
			第2共通実験室 LP-夫2 (T) (壁掛型) EM-CET14*	A	○	200	ドライキル	1.5KW	ELCB3P50/20							
						200	真空ポンプ	0.346KW	ELCB3P50/20							
						200	真空ポンプ	0.346KW	ELCB3P50/20							
						200	真空ポンプ	0.346KW	ELCB3P50/20							
						200	真空ポンプ	0.346KW	ELCB3P50/20							
						200	予備		ELCB3P50/20							
						ヒルレター										

盤名称 盤型式 幹線番号	電気方式 主開閉器 幹線サイズ	分岐開閉器 2P2E 2P1E ELCB (V)	電圧			負荷容量 (VA)			付属機器	備考			
			電灯	コンセント	空調	電灯	コンセント	空調					
第1共通実験室 LP-夫1 (T) (壁掛型) EM-CET14*	A	○	200	実験機器	2.0KW	ELCB3P50/20							
			200	実験機器	2.0KW	ELCB3P50/20							
						スペース							
						スペース							
			* LP-1B~10Bについては メーカー標準仕様・標準色としてよい。										



1階平面図(改修前) 1/100



1階平面図(改修後) 1/100

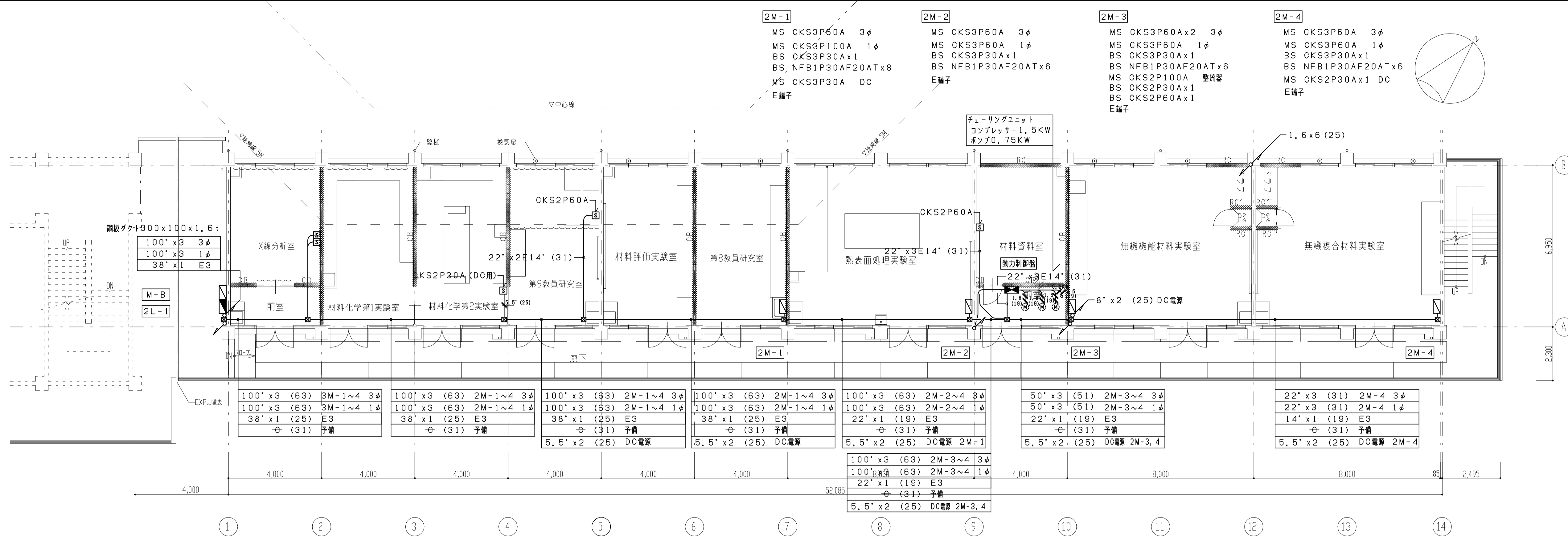
注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 --- 2.0x2 (19)
 --- 2.0x4 (25)
 --- 5.5 5.5x2 (25)
 --- 5.5 5.5x4 (25)

注2) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
 但し 打込配管・埋設配管は除く。

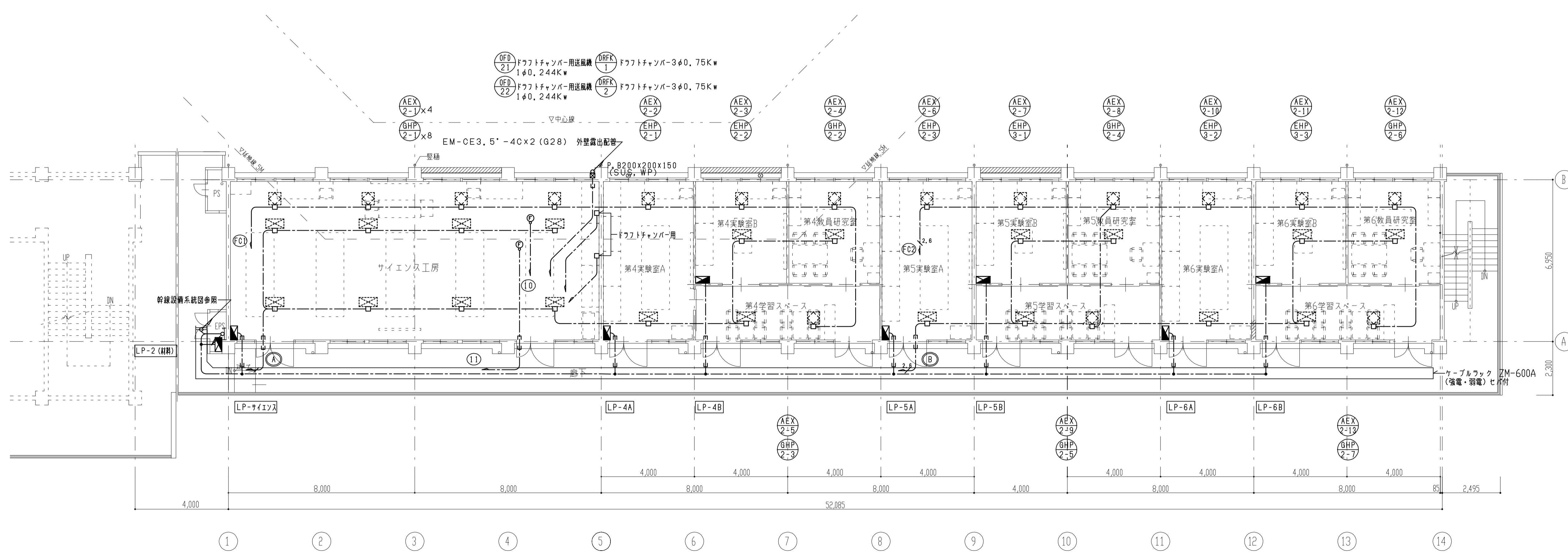
注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 --- EM-EEF2.6-3C (1芯7-ス) (PF28)
 --- EM-EEF2.0-3C (1芯7-ス) (PF22)
 --- ケーブル (CRのうえ)

二重天井内はケーブル工事とし、壁立上げ引下げはPF管にて保護とする。
 注2) 動力盤以降二次側配管配線は、動力盤リシ参照のこと。
 注3) 幹線サイズは幹線設備系統図参照のこと。
 注4) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。

<p>事務所登録 (い-20) 第11875号</p> <p>管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	名古屋市東区泰3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)		鈴鹿工業高等専門学校 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員				仙台高等専門学校 施設課長 課長補佐 係長 係員				設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 幹線・動力設備 1階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月 図面番号 E-10 通し番号 12
	鈴鹿工業高等専門学校 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員			仙台高等専門学校 施設課長 課長補佐 係長 係員				工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事						



2階平面図 (改修前) 1/100



2階平面図 (改修後) 1/100

動力制御盤
 BS CKS3P30Ax1
 BS CKS3P60A 1φ, A付, Mg, ON-OFFx3
 BS CKS2P20Ax1
 BS CKS2P30Ax1

注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
 但し 打込配管・埋設配管は除く。

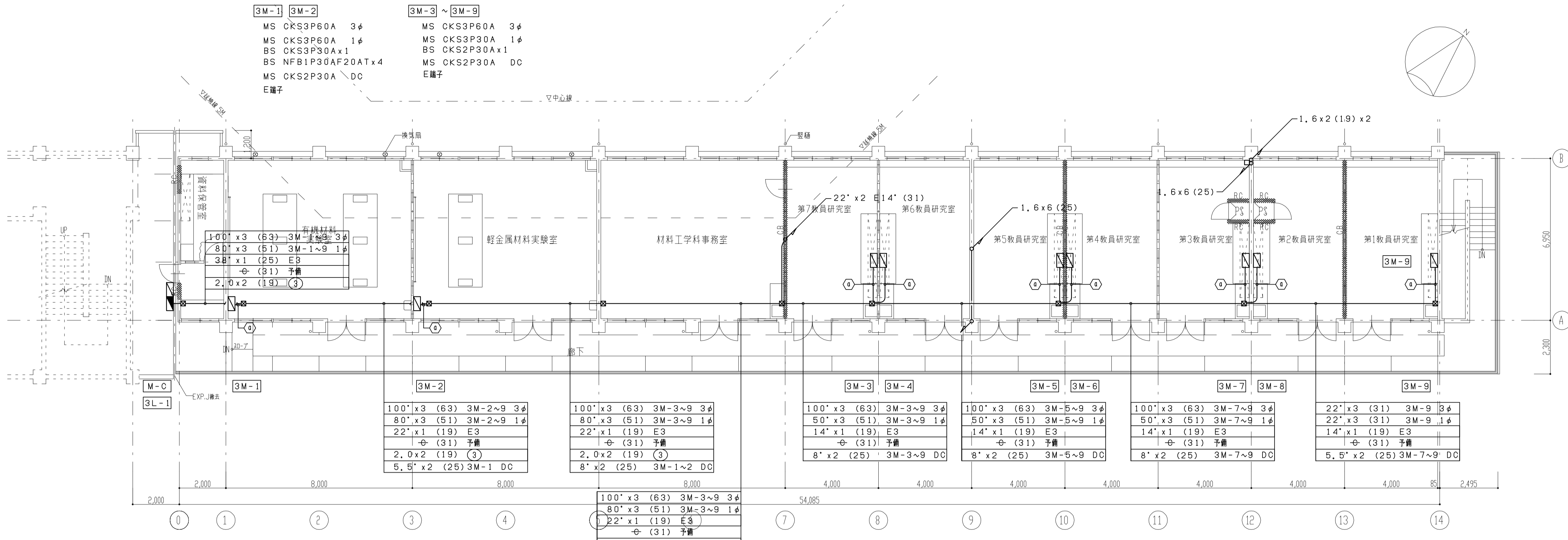
あいち設計
 事務所登録 (い-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長

設計業務名
 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務
 工事名称
 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事

図面名称
 材料工学科棟 幹線・動力設備 2階平面図
 (改修前・改修後)

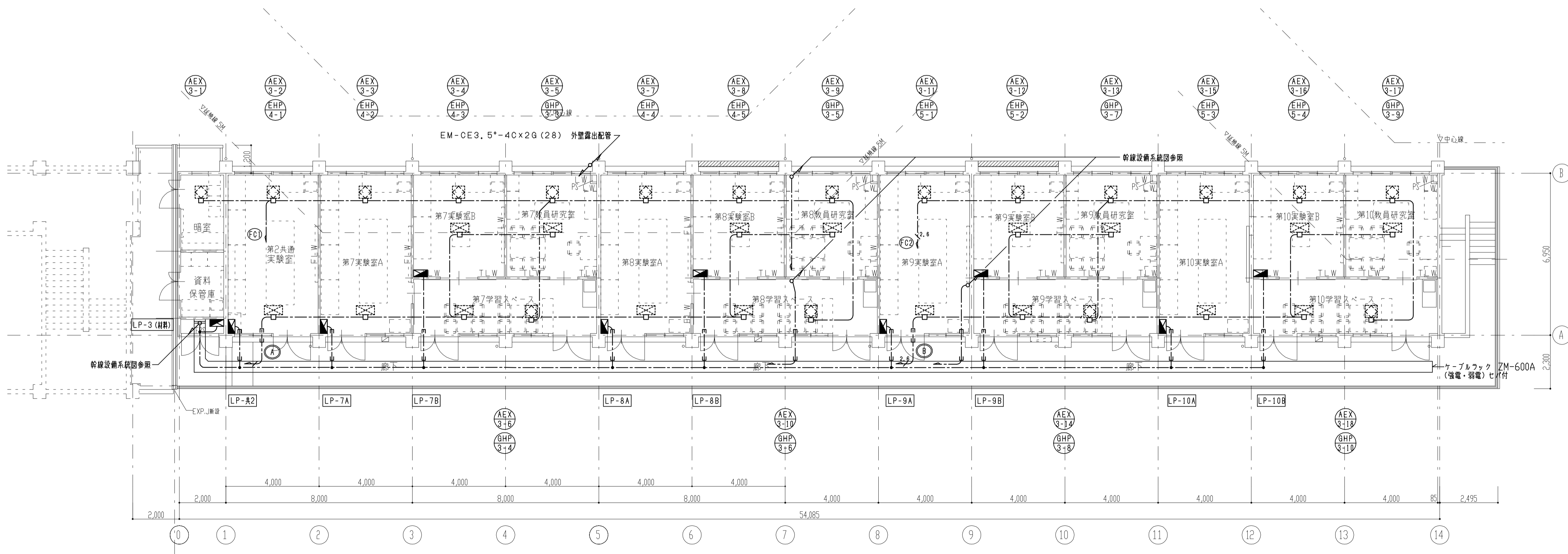
縮尺
 1/100
 日付
 平成25年3月
 図面番号
 E-11
 通し番号
 13



3階平面図 (改修前) 1/100

22' x 3 (31) 3φ
22' x 3 (31) 1φ
5.5' x 2 (25) DC
14' x 1 (19) E3

注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
 但し 打込配管・埋設配管は除く。



3階平面図 (改修後) 1/100



名古屋市中区春3丁目22-5
 電話052-930-0403 (直)

事務所登録 (い-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 萬史

鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長

設計業務名
 鈴鹿工業高等材料工学科棟改修設備設計業務

工事名称
 鈴鹿工業高等材料工学科棟改修電気設備工事

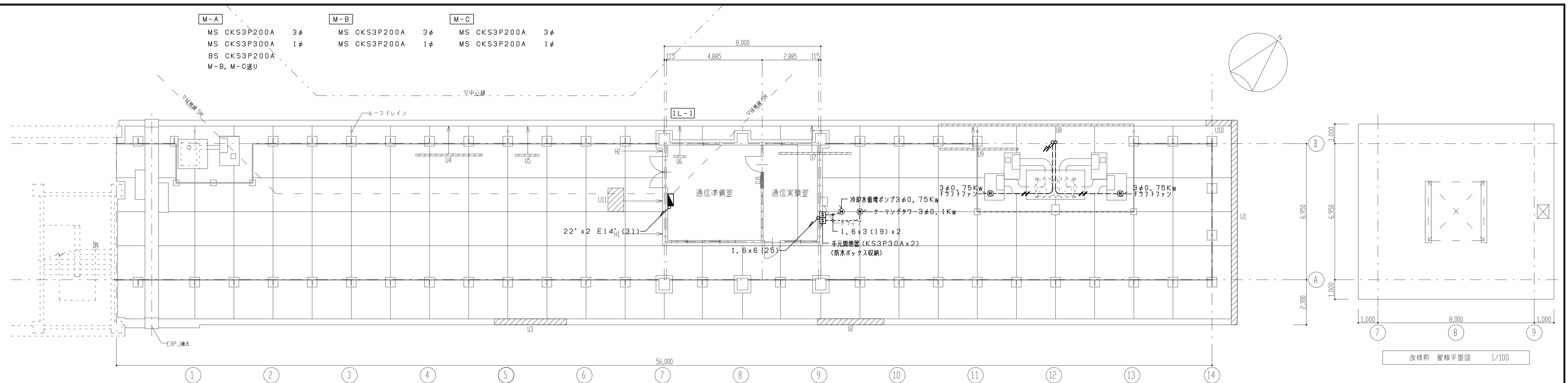
図面名称
 材料工学科棟 幹線・動力設備 3階平面図 (改修前・改修後)

縮尺
 1/100

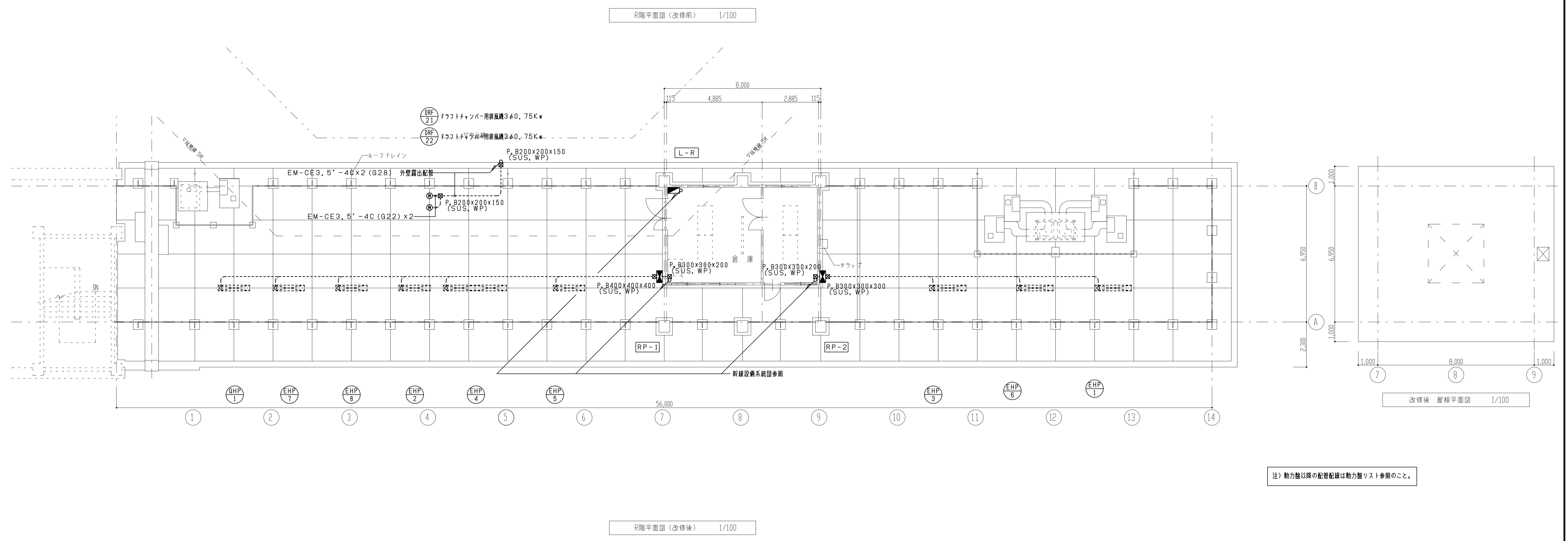
日付
 平成25年3月

図面番号
 E-12

通し番号
 14

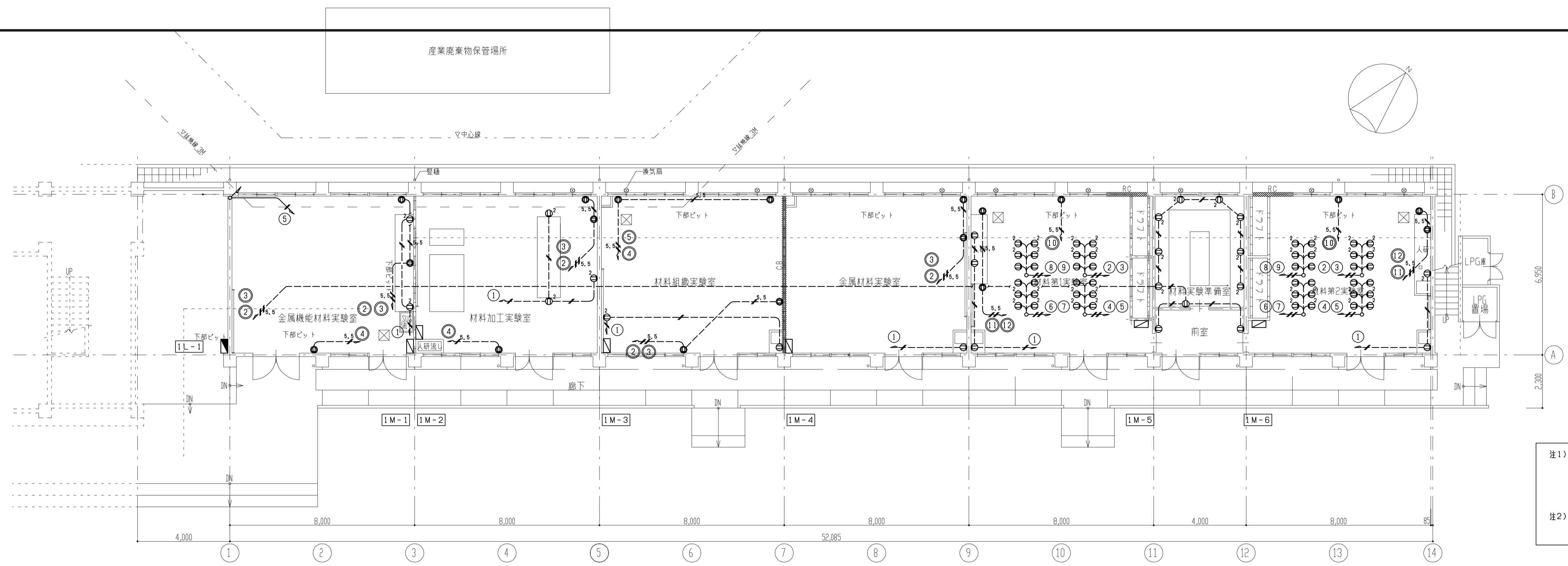


注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



注) 動力盤以降の配管配線は動力盤リスト参照のこと。

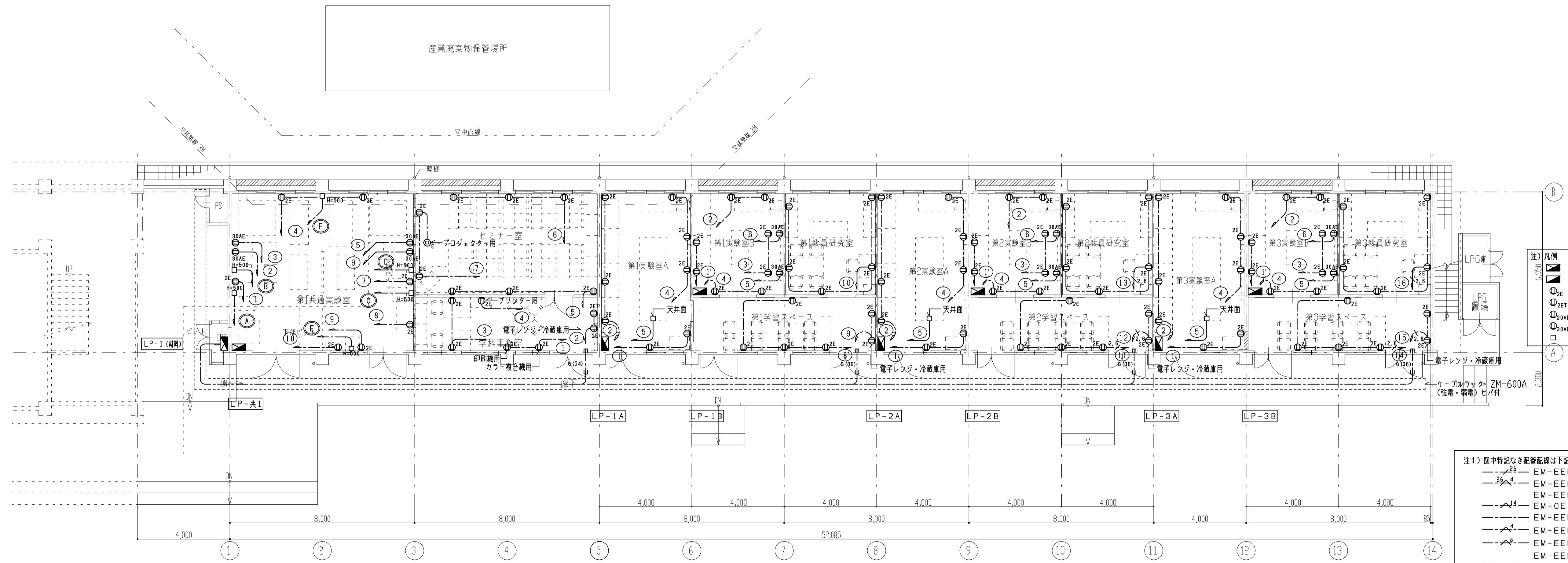
	名古屋市中区春3丁目22-5 電話052-930-0403 (直) 事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	鈴鹿工業高等専門学校		山台高等専門学校		設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 幹線・動力設備 R階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月 図面番号 E-13 通し番号 15
		事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長



1階平面図 (改修前) 1/100

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 --- 2.0x2 (19)
 --- 2.0x4 (25)
 --- 5.5x2 (25)
 --- 5.5x4 (25)

注2) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
 但し 打込配管・埋設配管は除く。



1階平面図 (改修後) 1/100

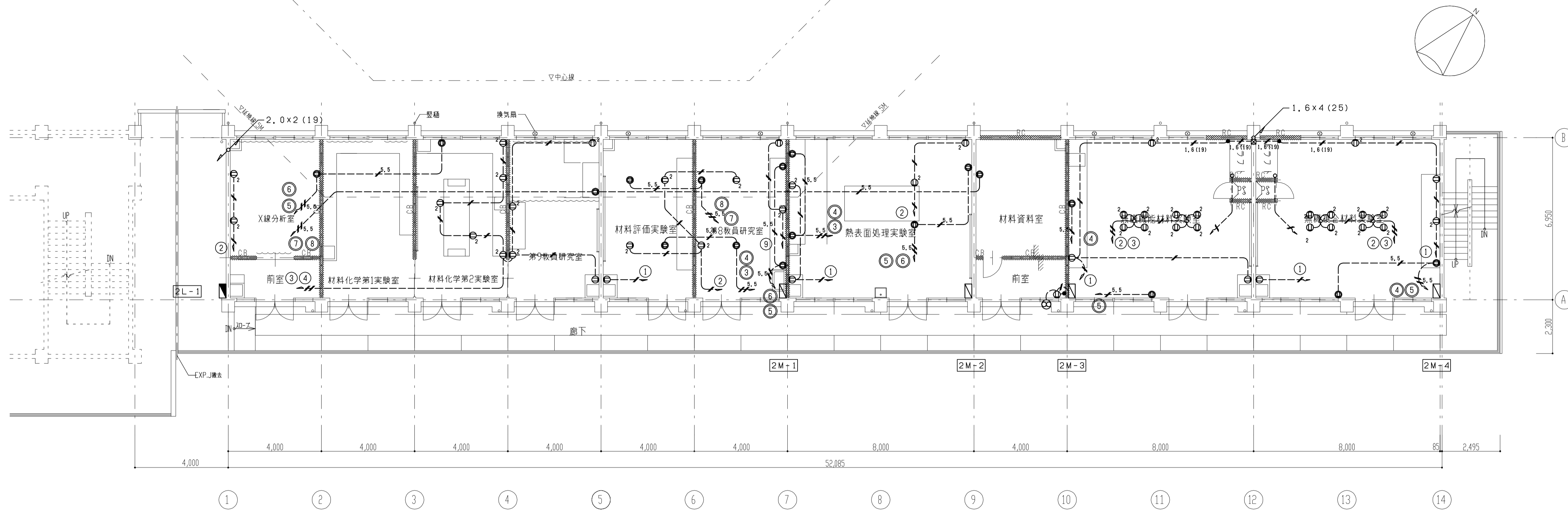
注) 凡例
 6.950 : 電灯動力盤
 電灯盤
 2P15A x 2 接地極コンセント
 2P15A x 2 接地極・接地端子付コンセント
 2P20A x 1 接地極コンセント
 2P30A x 1 接地極コンセント
 アウトレットボックス大穴

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 --- 2φ 26 EM-EEF2, 6-30 (1芯7-ス) (PF28)
 --- 2φ 4 EM-EEF2, 6-20 (PF28)
 --- 2φ 4 EM-EEF2, 6-30 (1芯7-ス) (PF28)
 --- 2φ 4 EM-CE14' -20CE5, 5' (36)
 --- 2φ 4 EM-EEF2, 0-30 (1芯7-ス) (PF28)
 --- 2φ 4 EM-EEF2, 0-20+30 (1芯7-ス) (PF28)
 --- 2φ 4 EM-EEF2, 0-30x2 (PF28)
 --- 2φ 4 EM-EEF2, 0-30 (1芯7-ス) (PF28)
 --- 2φ 4 EM-EEFケーブル (CRの上)

二重天井内はケーブル工事とし、壁立上げ引下げはPF管にて保護とする。

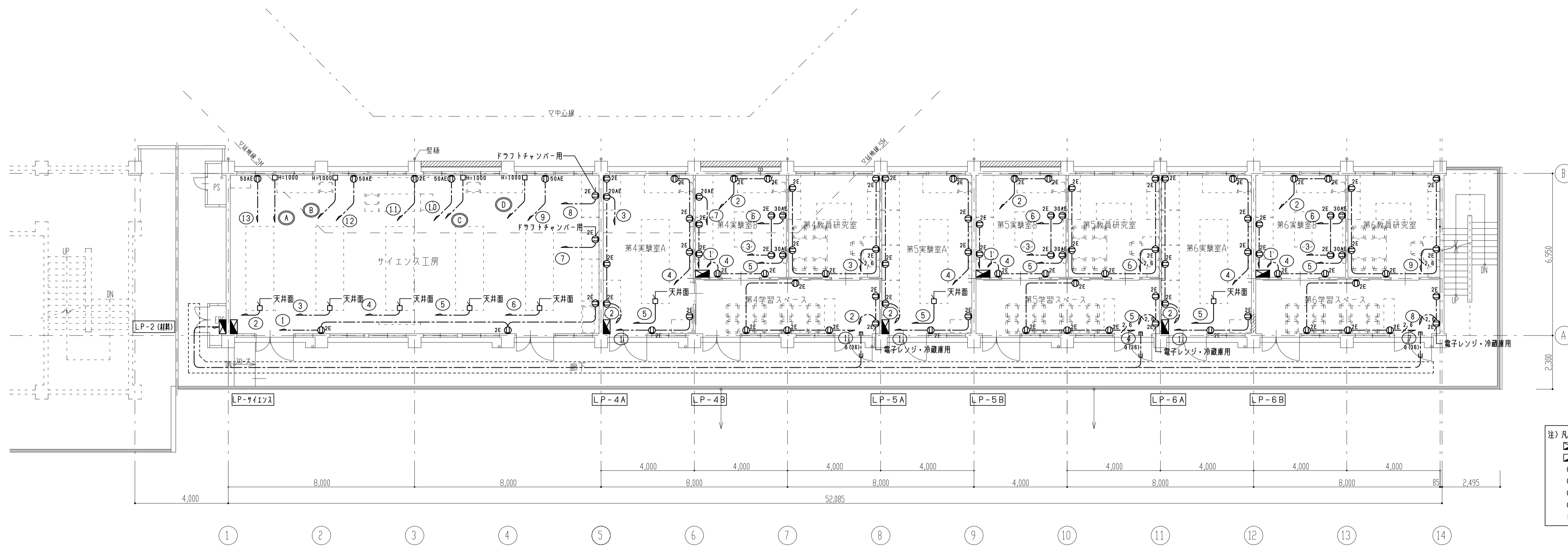
注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。

あいち設計 事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	名古屋市中区泰3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)		鈴鹿工業高等専門学校 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員		仙台高等専門学校 施設課長 課長補佐 係長 係員		設計業務名 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 コンセント設備 1階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月
	工事名称 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事						図面番号 E-14		通し番号 16	



2階平面図（改修前） 1/100

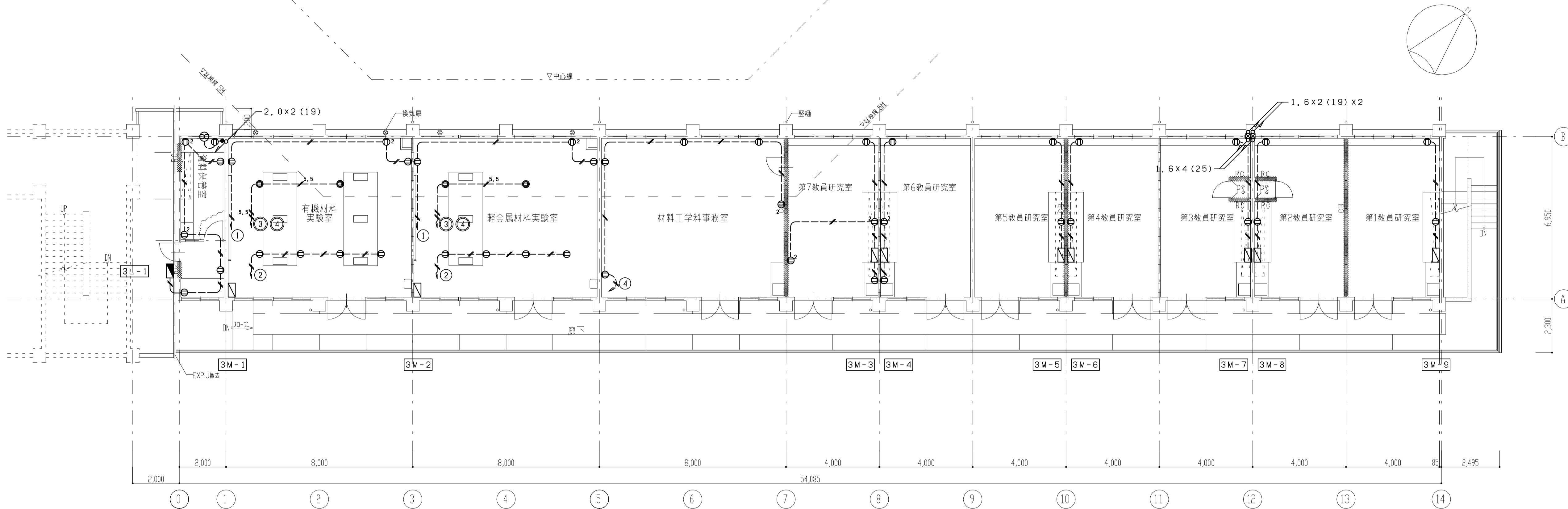
注）既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



2階平面図（改修後） 1/100

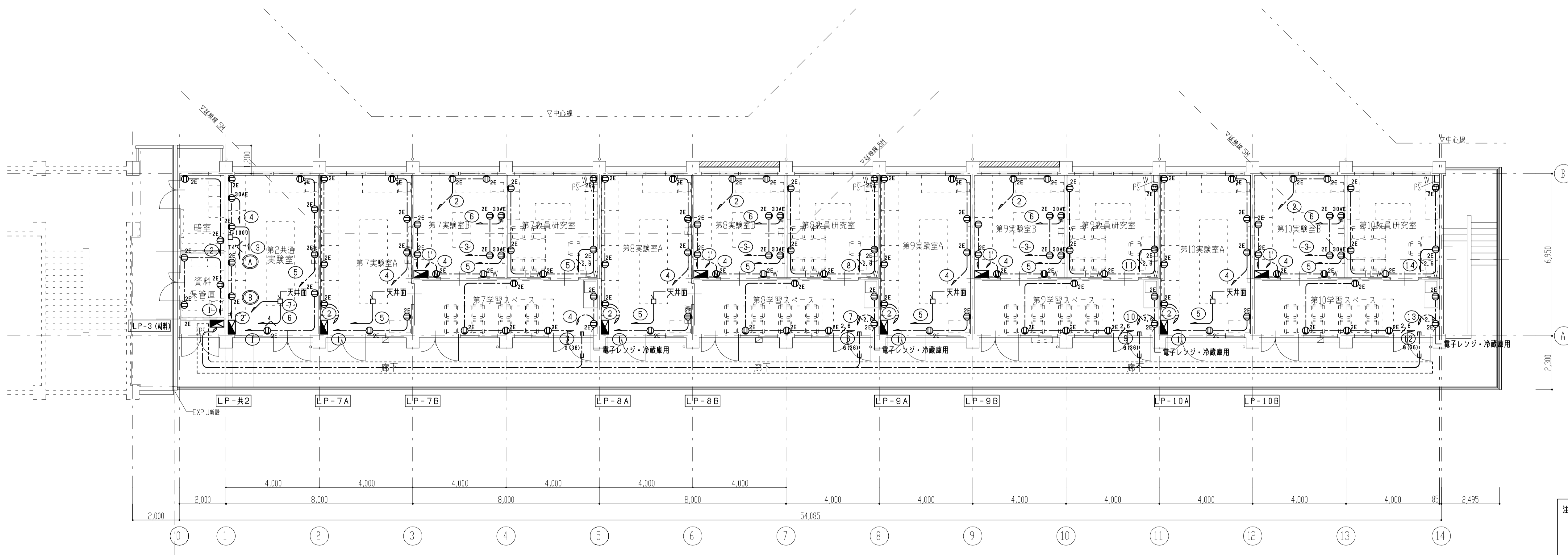
- 注）凡例
- : 電灯動力盤
 - : 電灯盤
 - _{2E} : 2P15A×2 接地極コンセント
 - _{2EET} : 2P15A×2 接地極、接地端子付コンセント
 - _{2EAT} : 2P20A×1 接地極コンセント
 - _{30AE} : 2P30A×1 接地極コンセント
 - : アウトレットボックス大深

 事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	名古屋市区東区3丁目22-5 電話052-930-0403 (直) 監修 製図	鈴鹿工業高等専門学校		仙台高等専門学校		設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務 工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事	図面名称 材料工学科棟 コンセント設備 2階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月 図面番号 E-15 通し番号 17
		事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長				



3階平面図(改修前) 1/100

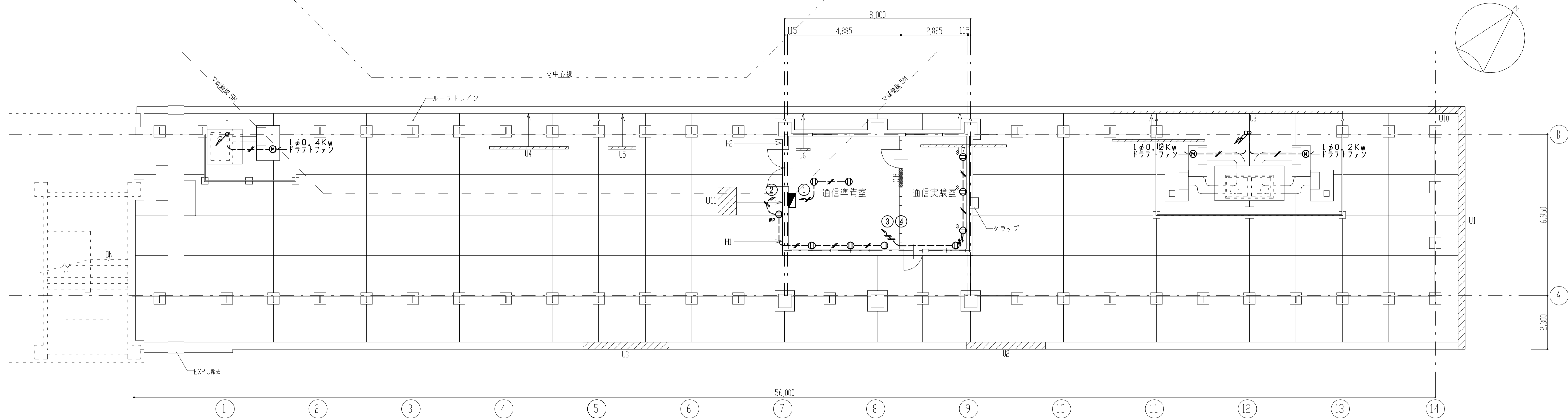
注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



3階平面図(改修後) 1/100

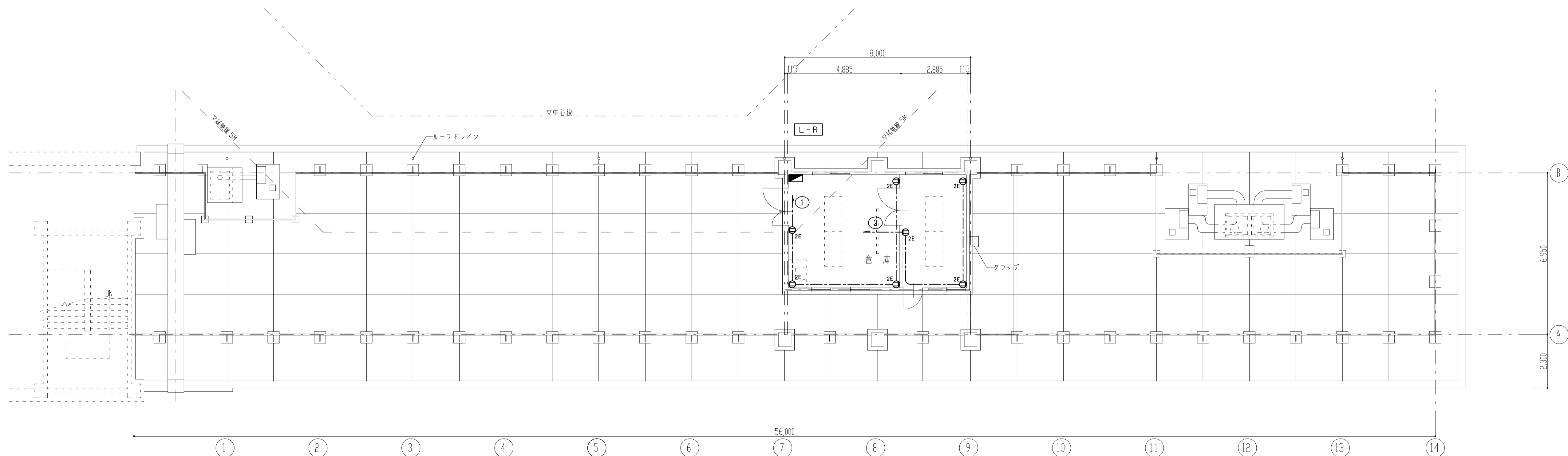
- 注) 凡例
- : 電灯動力盤
 - : 電灯盤
 - _{DE} : 2P15A×2 接地極コンセント
 - _{DET} : 2P15A×2 接地極、接地端子付コンセント
 - _{DAE} : 2P20A×1 接地極コンセント
 - _{DAE} : 2P30A×1 接地極コンセント
 - : アウトレットボックス大深

<p>事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>名古屋市東区泰3丁目22-5 電話052-930-0403(直)</p>		<p>鈴鹿工業高等専門学校</p>		<p>仙台高等専門学校</p>		<p>設計業務名 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務</p>	<p>図面名称 材料工学科棟 コンセント設備 3階平面図 (改修前・改修後)</p>	<p>縮尺 1/100</p>	<p>日付 平成25年3月</p>
	<p>事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員</p>		<p>施設課長 課長補佐 係長 係員</p>		<p>工事名称 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事</p>		<p>図面番号 E-16</p>	<p>通し番号 18</p>		



注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。

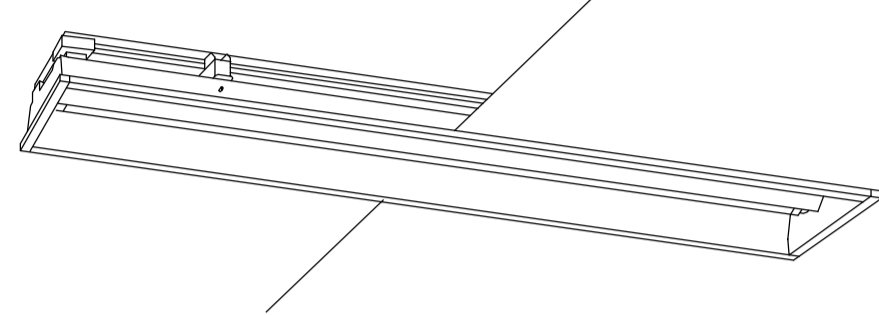
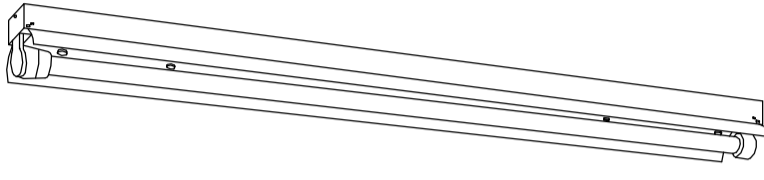

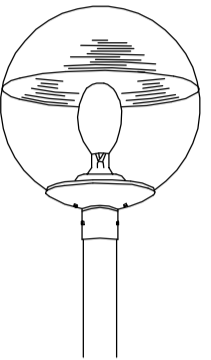

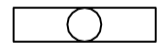
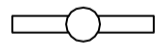









R階平面図 (改修前) 1/100

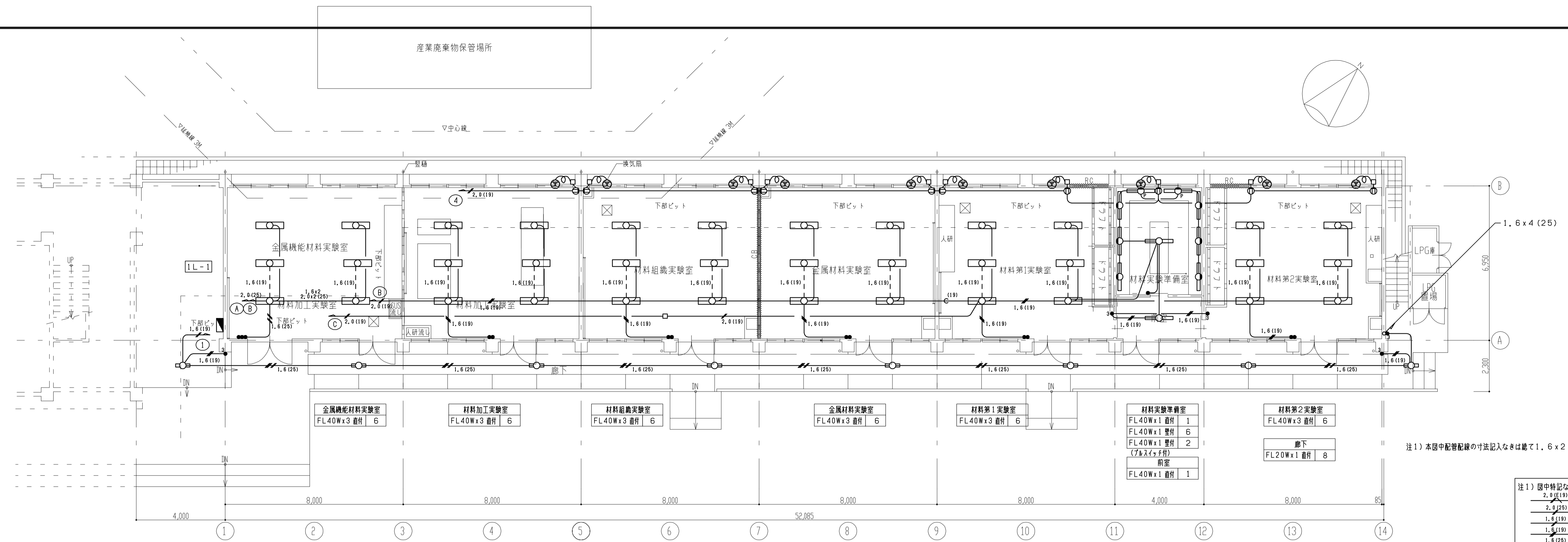


- 注) 凡例
- ☐ : 電灯動力器
 - ☐ : 電灯器
 - ⊙_{2E} : 2P15A x 2 接地種コンセント
 - ⊙_{2ET} : 2P15A x 2 接地種、接地端子付コンセント
 - ⊙_{30AE} : 2P30A x 1 接地種コンセント
 - : アクトレットボックス大深

R階平面図 (改修後) 1/100

	名古屋市中区東3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 コンセント設備 R階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月
	事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	監修 製図	事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員	施設課長 課長補佐 係長 係員	工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事	図面番号 E-17	通し番号 19						

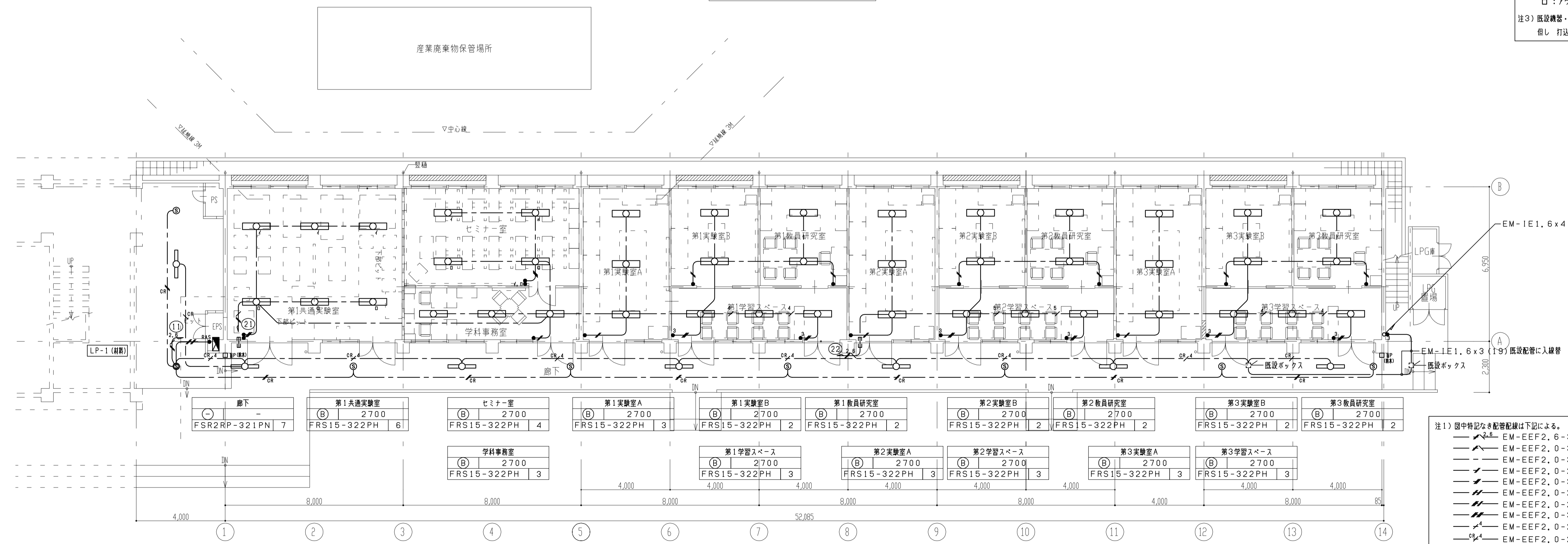
FHF32W×2 埋込下面開放（環境配慮型）	FHF32W×1 反射笠（環境配慮型） 防水型	SP-1 LDL20W×1 ブラケット 防水型	MF180W×1 街路灯
 <p>FRS15-322PH</p>	 <p>FSR2RP-321PN</p>	 <p>ステンレス</p> <p>NNFW21885 パナソニック相当品</p> <p>・省エネ出力型 ・初期照度補正型</p>	 <p>ポール T-5 基礎共</p> <p>HST5A-180(M)</p>
<p>注) 凡例</p> <ul style="list-style-type: none">  : 電灯動力盤  : 照明器具（蛍光灯）  : 照明器具（蛍光灯）  : 照明器具（蛍光灯）ブラケット  : スイッチ 1P15A  : スイッチ（3路） 3W15A  : 手動スイッチ（連続・自動・切）  : 人感センサー（親機：DS1-N）  : 人感センサー（子機：パナWTK2912相当品）  : 防火区画貫通処理  : 二重天井内コロガシ配線  : 配管配線 			



1階平面図(改修前) 1/100

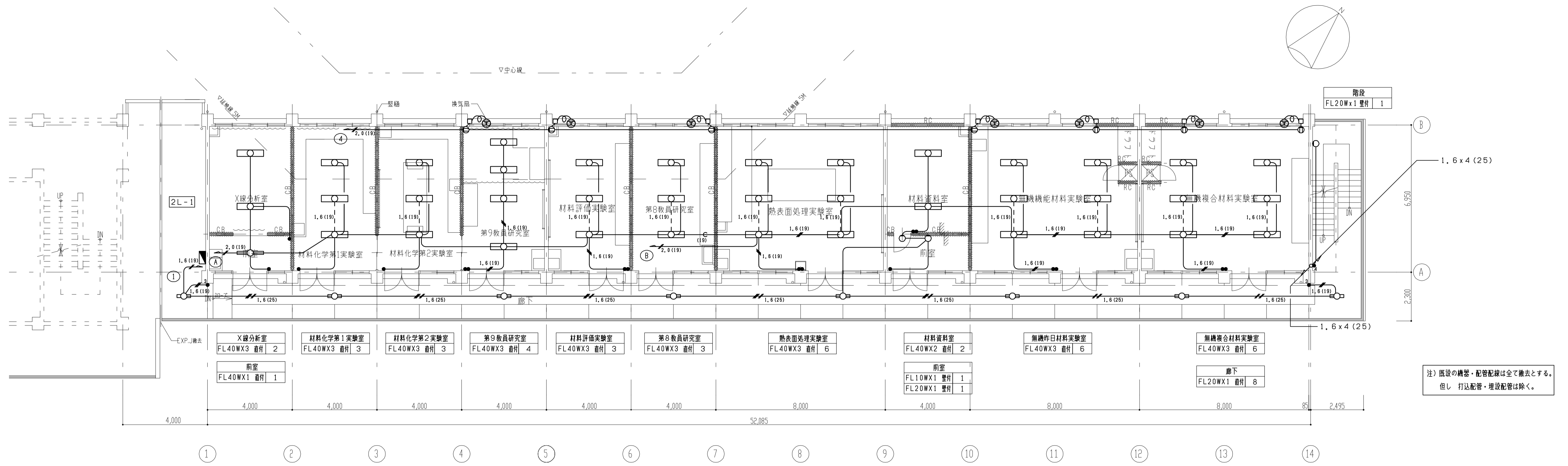
注1) 本図中配管配線の寸法記入なきは全て1.6x2(19)とする。

- 注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
- 2.0(19) 2.0x2E2.0(19)
 - 2.0(25) 2.0x2(25)
 - 1.6(19) 1.6x2(19)
 - 1.6(19) 1.6x3(19)
 - 1.6(25) 1.6x4(19)
 - 1.6(25) 1.6x5(19)
- 注2) 凡例
- : フットレイトボックス
- 注3) 既設機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



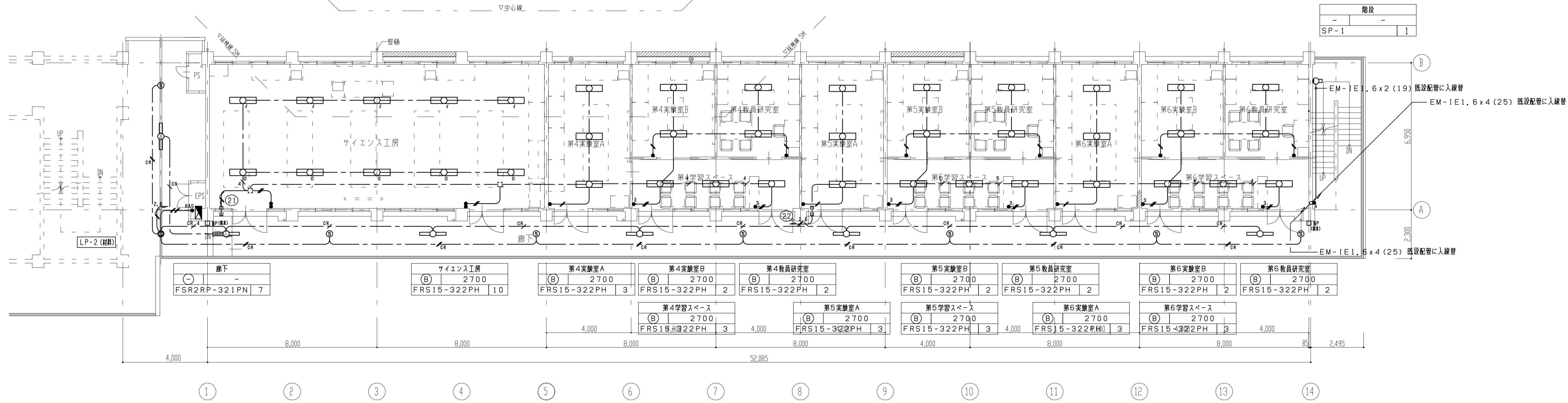
1階平面図(改修後) 1/100

- 注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
- EM-EFF2.6-3C(1芯7-ス)
 - EM-EFF2.0-3C(1芯7-ス)
 - EM-EFF2.0-3C(1芯7-ス)
 - EM-EFF2.0-2C
 - EM-EFF2.0-2C
 - EM-EFF2.0-3C
 - EM-EFF2.0-2Cx2
 - EM-EFF2.0-2Cx3C
 - EM-EFF2.0-3Cx2
 - EM-EFF2.0-2Cx2(1芯7-ス)
 - EM-EFF2.0-2Cx2(1芯7-ス)(CRの上)
 - EM-EFF2.0-2Cx2(CRの上)
- 二重天井内はケーブル工事とし、壁立上げ引下げはPF管にて保護とする。
- 注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。

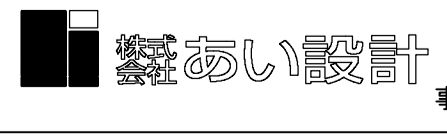


2階平面図 (改修前) 1/100

注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



2階平面図 (改修後) 1/100



名古屋市中区東区3丁目22-5
電話052-930-0403 (直)

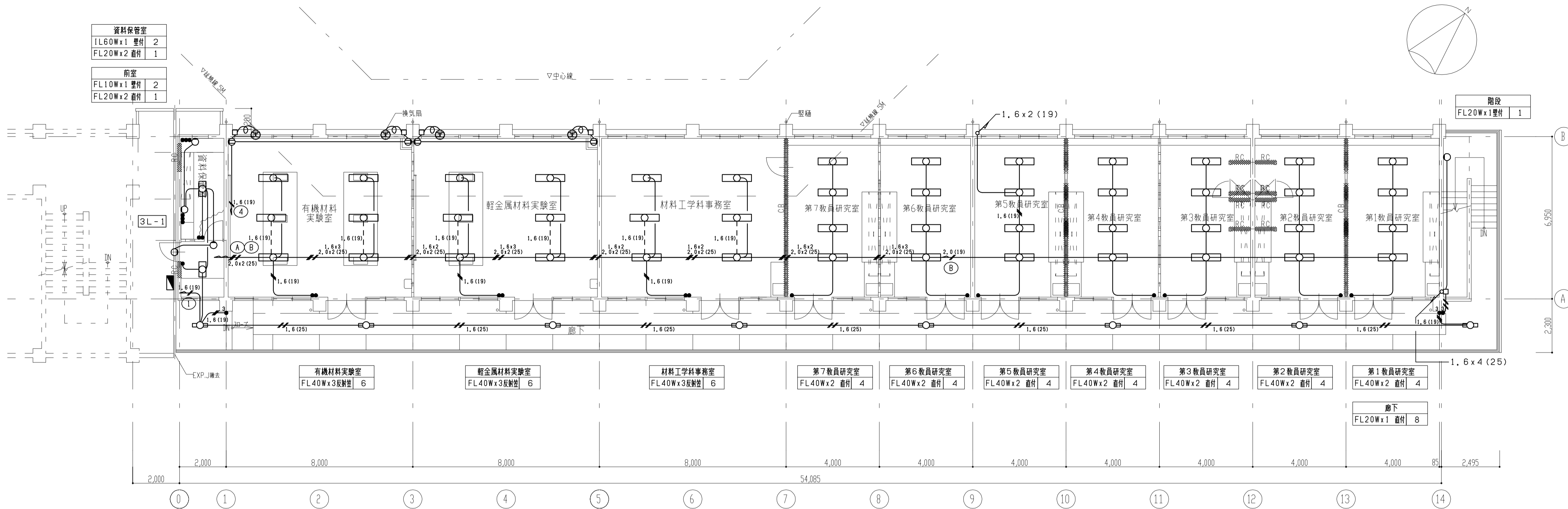
事務所登録 (い-20) 第11875号
管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長

設計業務名
鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
工事名称
鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事

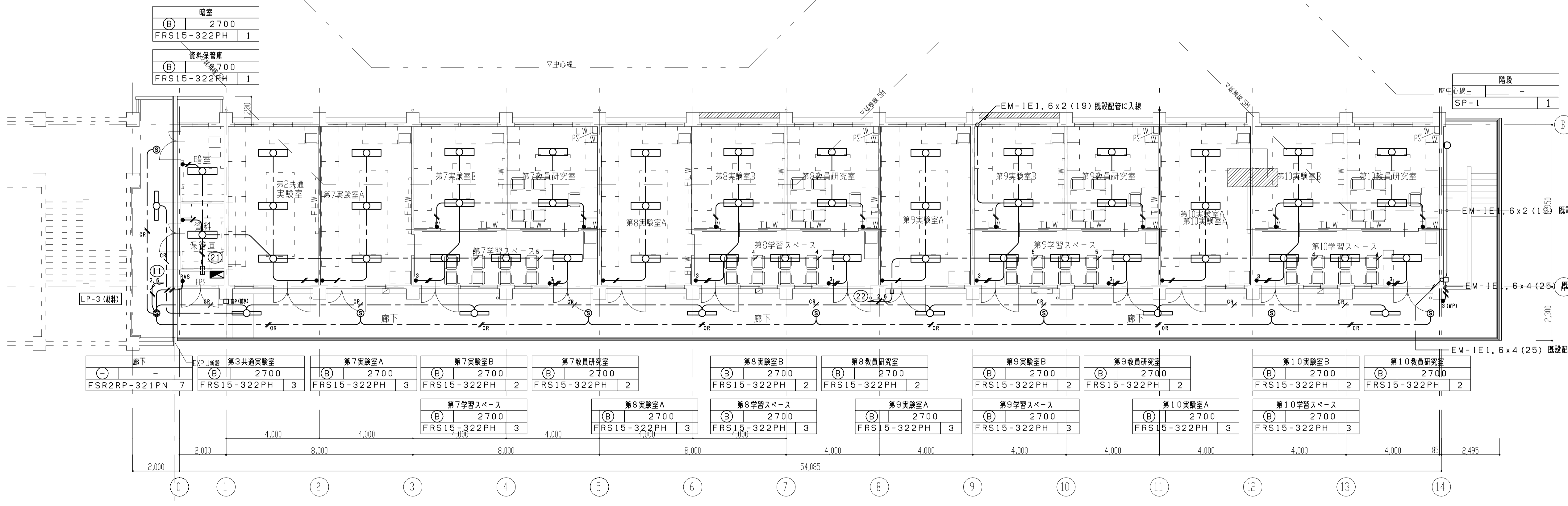
図面名称
材料工学科棟 照明設備 2階平面図 (改修前・改修後)

縮尺
1/100
日付
平成25年3月
図面番号
E-20
通し番号
22



3階平面図（改修前） 1/100

注）既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



3階平面図（改修後） 1/100



名古屋市中区春3丁目22-5
電話052-930-0403（直）

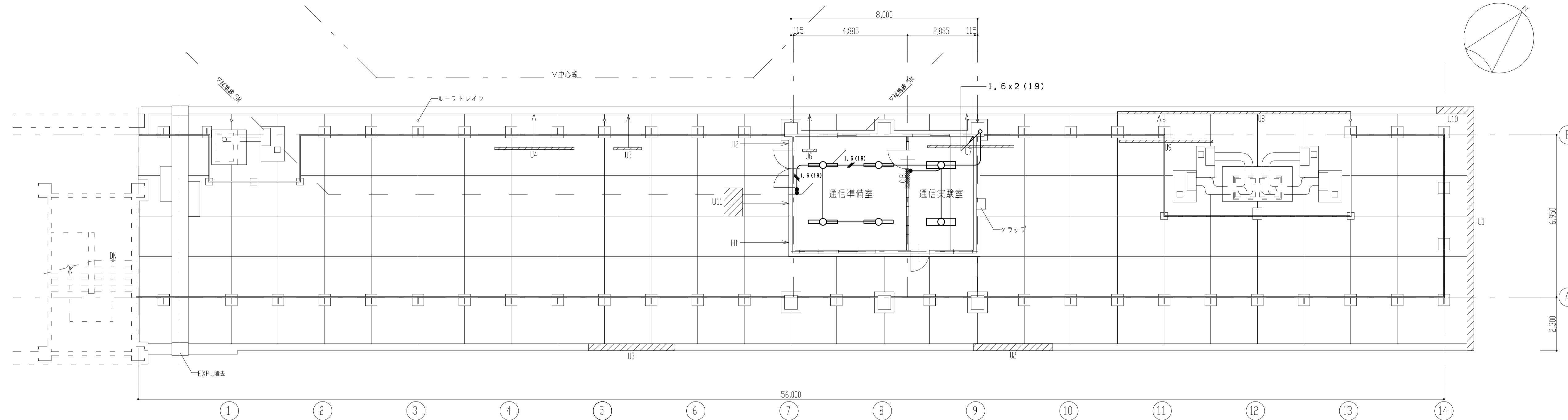
事務所登録 (い-20) 第11875号
管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長

設計業務名			
鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務			
工事名称			
鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事			

図面名称	材料工学科棟 照明設備 3階平面図 (改修前・改修後)
------	--------------------------------

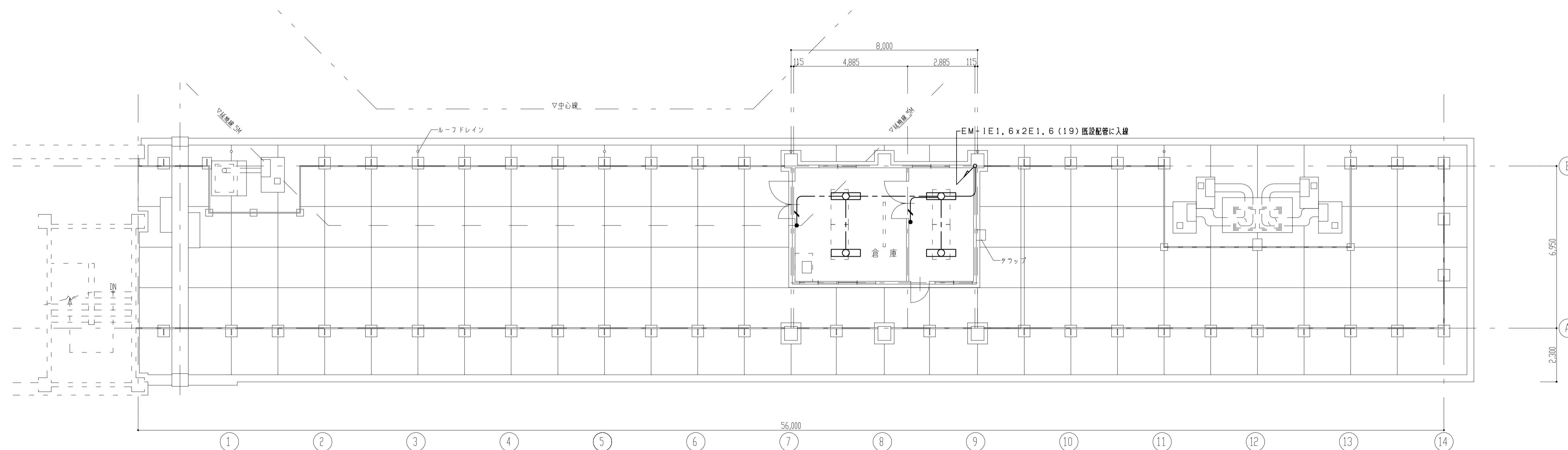
縮尺	1/100
日付	平成25年3月
図面番号	E-21
通し番号	23



通信準備室	FL40Wx3直付	4
通信実験室	FL40Wx3直付	2

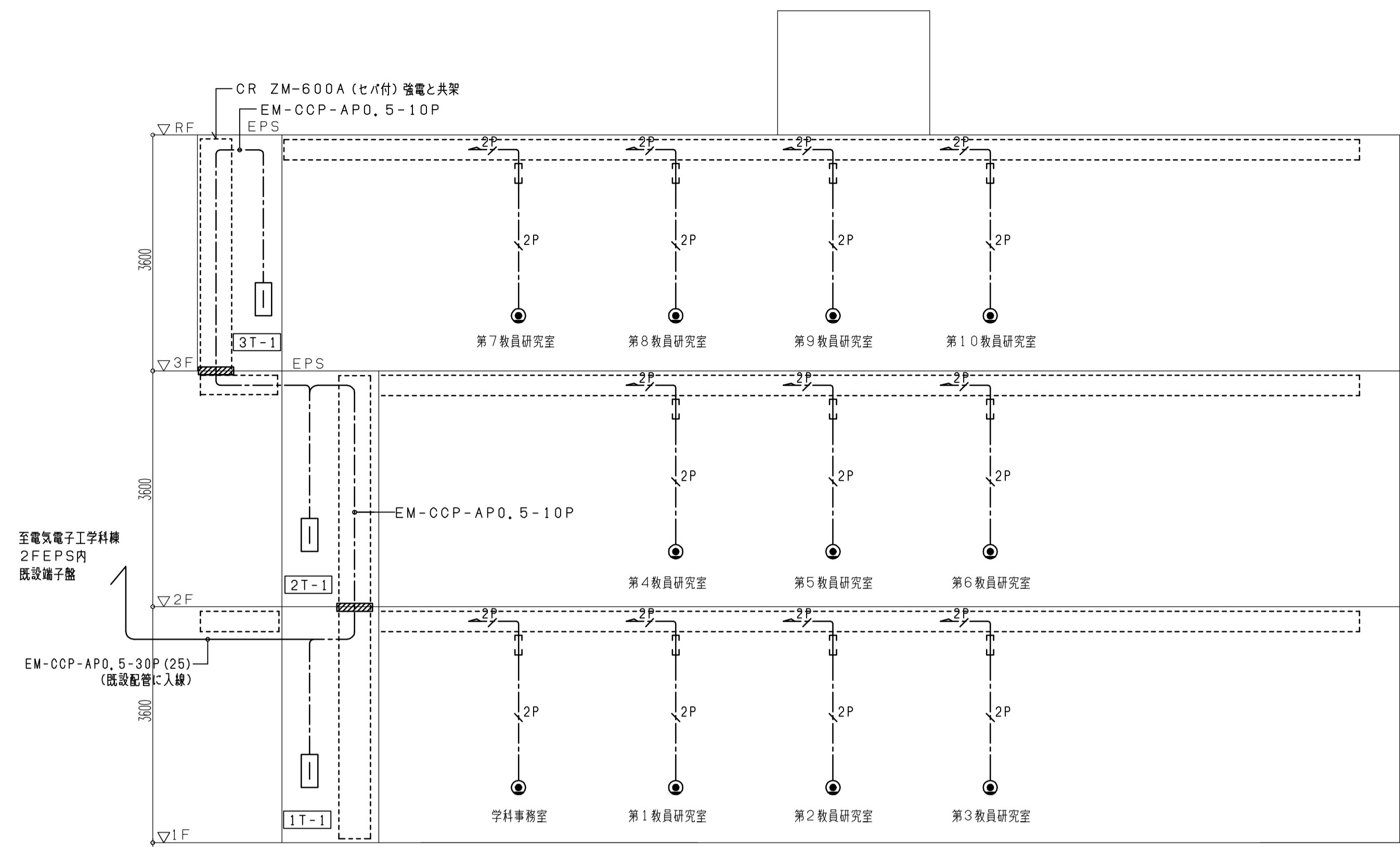
注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。

R階平面図 (改修前) 1/100



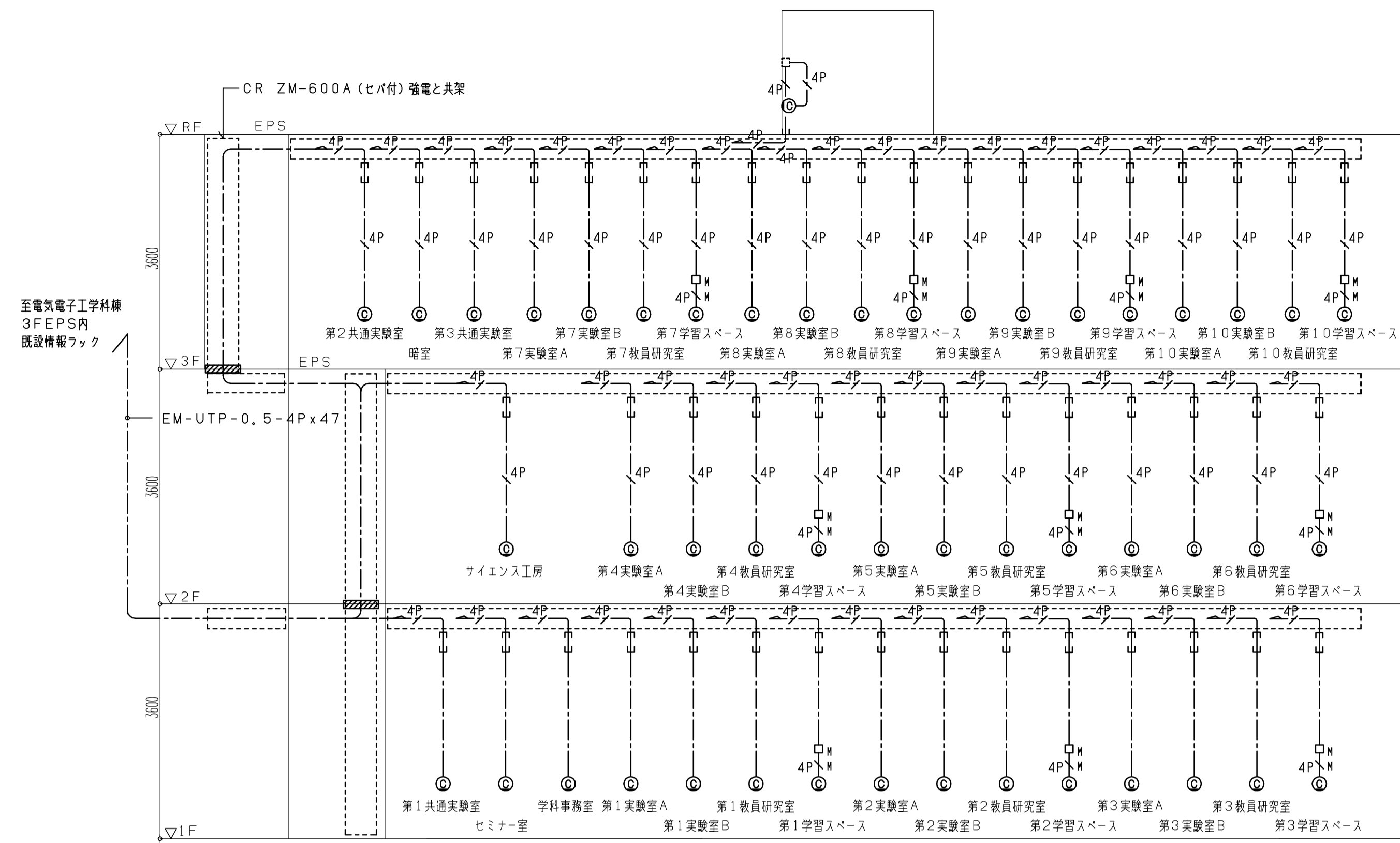
倉庫	2500
FRS15-322PH	4

R階平面図 (改修後) 1/100



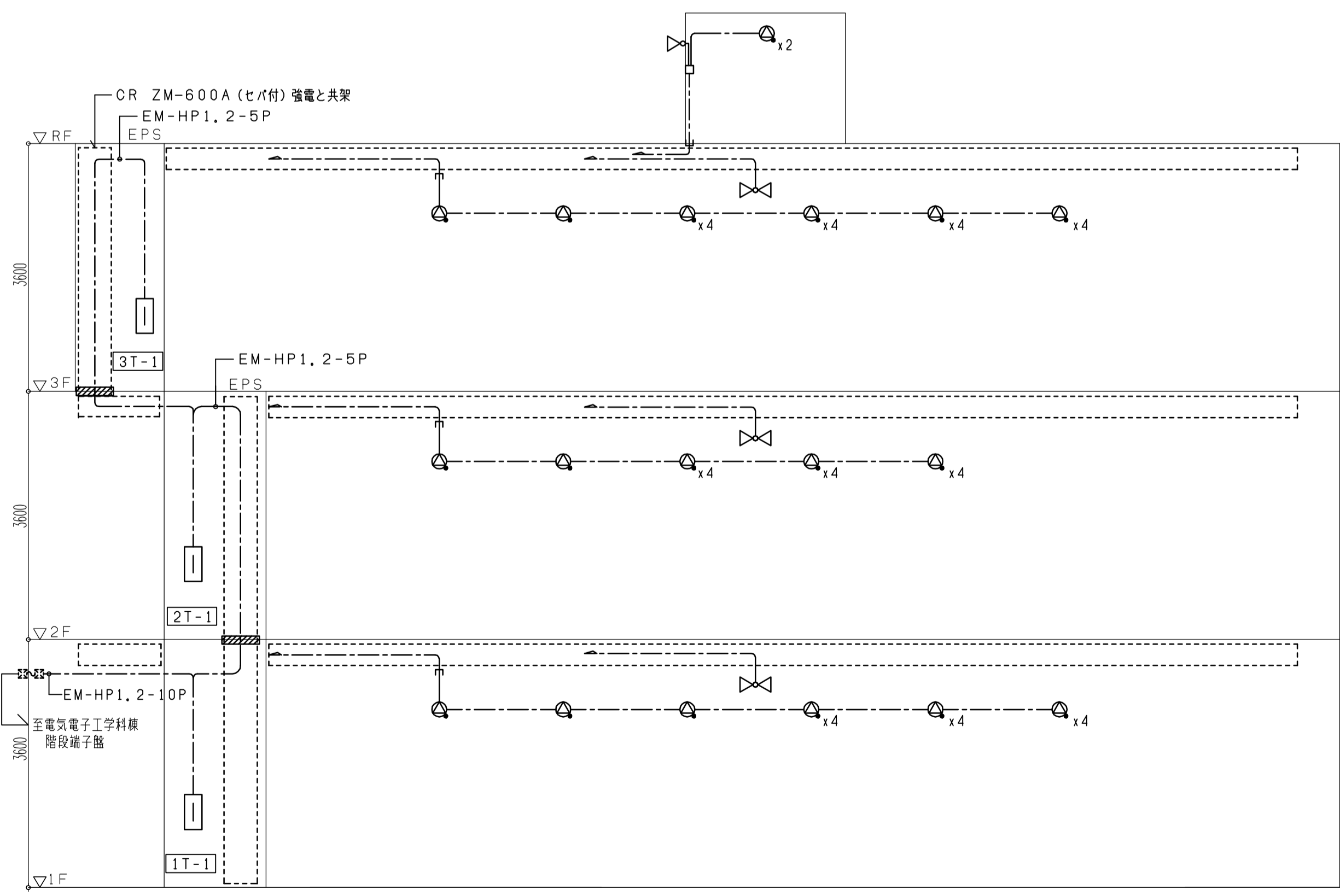
電話設備系統図(改修後)

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 ---2P--- EM-BITE0, 4-2P (PF16)
 ---2P--- EM-BITE0, 4-2P (CR上)
 二重天井内はケーブル工事とし、立上り立下り及び打込み等はPF管保護とし露出部分は第1種金属繊維保護とする。
 注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。



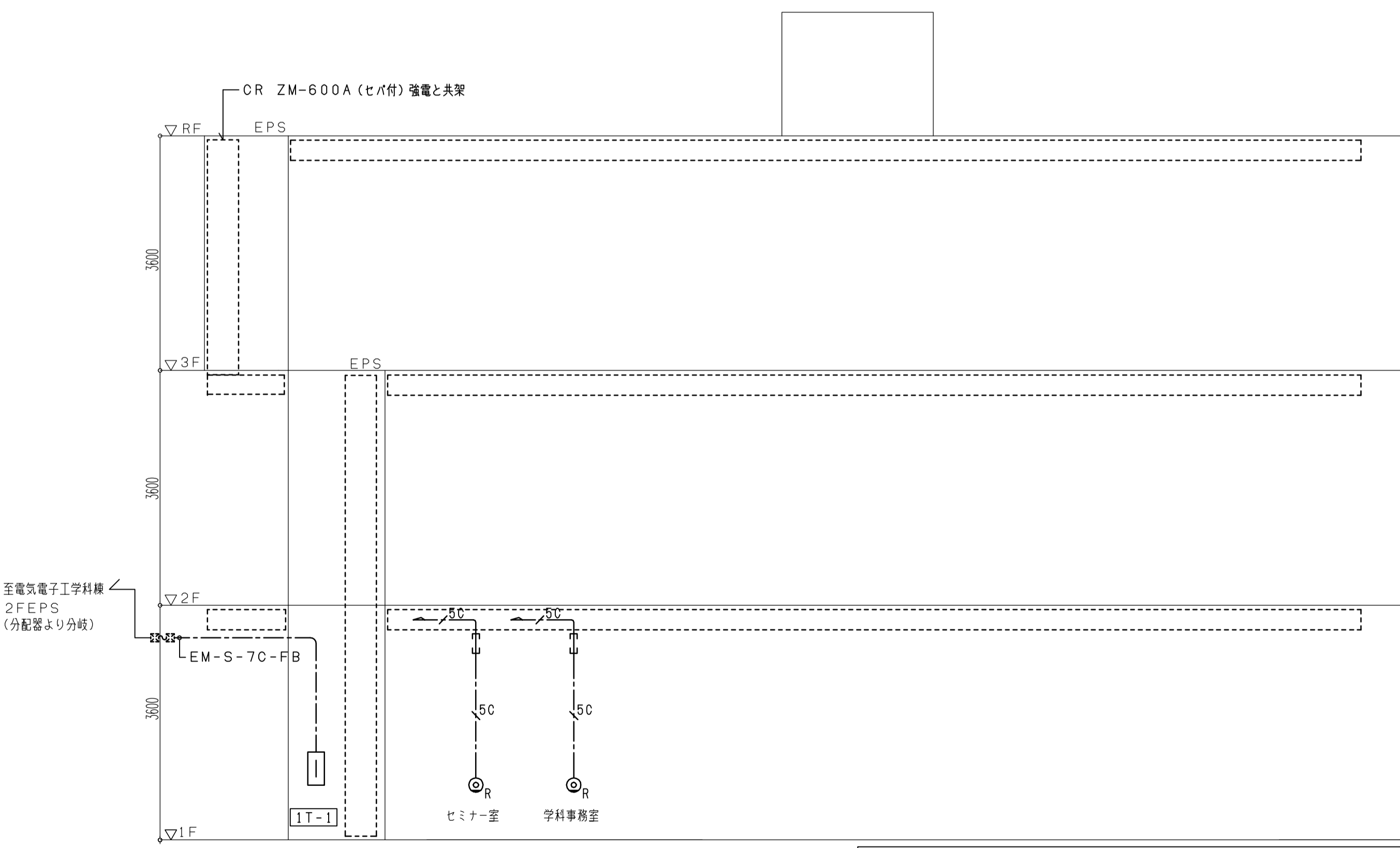
情報設備系統図(改修後)

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 ---4P--- EM-UTP-0, 5-4P (PF16)
 ---4P--- EM-UTP-0, 5-4P (CR上)
 二重天井内はケーブル工事とし、立上り立下り及び打込み等はPF管保護とし露出部分は第1種金属繊維保護とする。
 注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。
 注3) LANケーブルについては、電気電子工学科棟3FEPS内情報フックへ集約する。



放送設備系統図(改修後)

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 ---5C--- EM-HP1, 2-3C (PF16)
 ---5C--- EM-HP1, 2-3C (CR上)
 二重天井内はケーブル工事とし、立上り立下り及び打込み等はPF管保護とし露出部分は第1種金属繊維保護とする。
 注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。



テレビ共聴設備系統図(改修後)

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 ---5C--- EM-S-5C-FB (PF16)
 ---5C--- EM-S-5C-FB (第1種金属繊維)
 ---5C--- EM-S-5C-FB (CR上)
 二重天井内はケーブル工事とし、立上り立下り及び打込み等はPF管保護とし露出部分は第1種金属繊維保護とする。
 注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。



名古屋市中区東区3丁目22-5
 電話052-930-0403(直)

事務所登録 (い-20) 第11875号
 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

鈴鹿工業高等専門学校
 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員

仙台高等専門学校
 施設課長 課長補佐 係長 係員

設計業務名
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
 工事名称
 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事

図面名称
 材料工学科棟 弱電設備系統図(改修後)

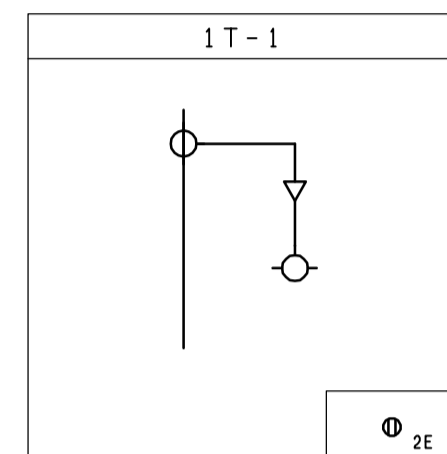
縮尺
 NS

日付
 平成25年3月
 図面番号
 E-23
 通し番号
 25

弱電端子盤リスト

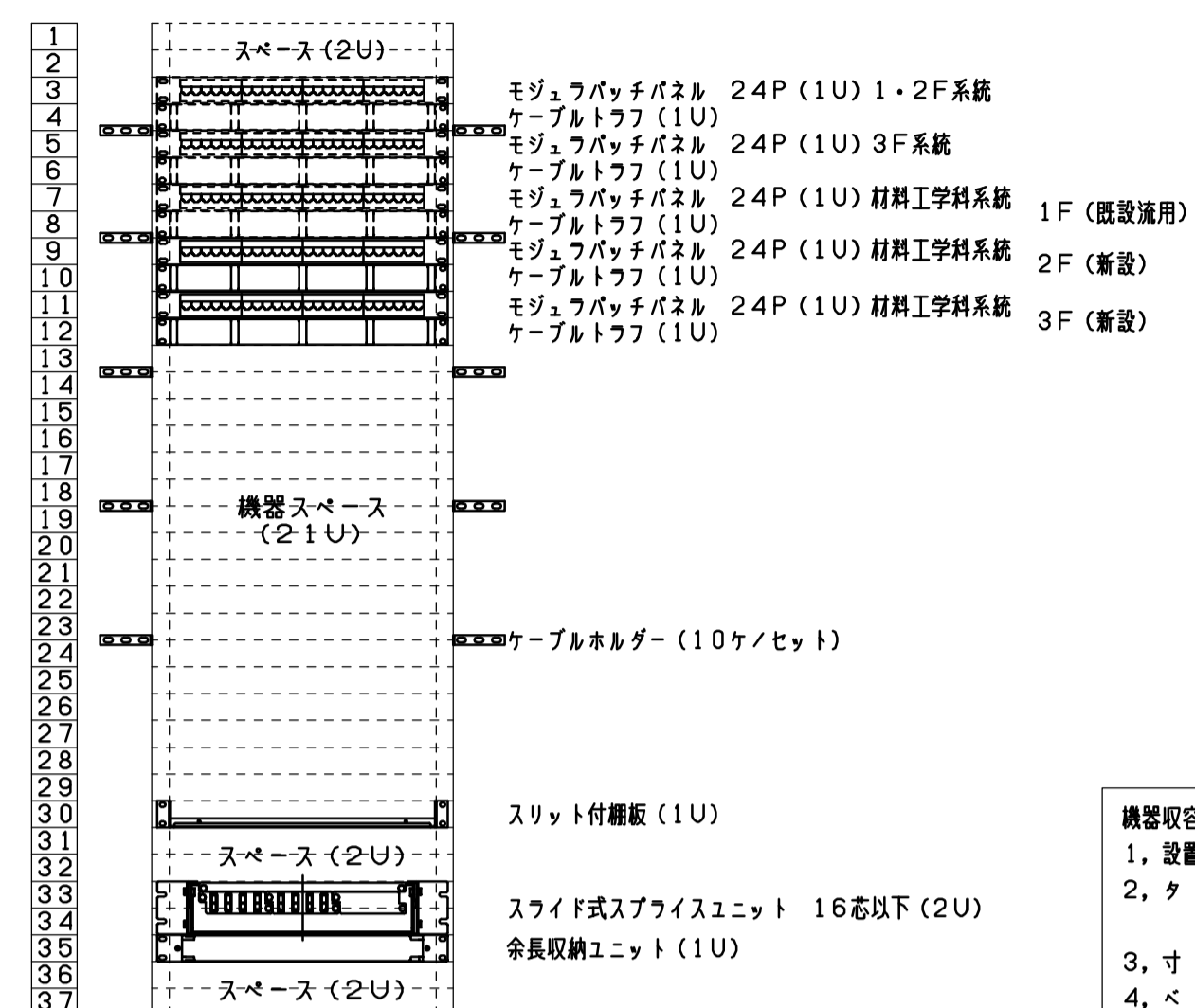
盤名称	電話	放送	テレビ	防災	備考
1T-1	10P	10P		10P	2E ① x 2 ㄱ 壁掛型
2T-1	30P	5P	下段参照	10P	2E ① x 2 ㄱ 壁掛型
3T-1	10P	5P	下段参照	5P	2E ① x 2 ㄱ 壁掛型

分配器盤 (端子盤内)



* 機器はJIS規格品とする。

既設情報ラック姿図

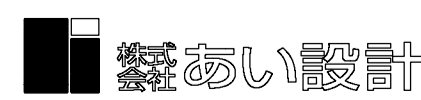


機器収容キャビネット仕様
 1, 設置場所: 2階 EPS (電気電子工学科棟)
 2, タイプ: E1A規格19インチラック、F7付 (継付) 自立型 (37ユニット以上収容可能とする)
 3, 寸法: W: 約600、H: 約1,800、D: 約600
 4, ベース: チャンネルベース H: 100
 5, コード: コネクタ付コードは下記とする。
 片端SCコネクタ付単芯コード (1.5m) x 8本取付
 RJ45パッチコード (両端コネクタ付, 2m) x 42本
 光ケーブル 機種対応 8C
 6, 付属品: 側面換気口付、コンセント (2P15AE x 10口) 付

電気電子工学科棟3階EPS機器収容キャビネット

凡例

- 注) 凡例
- : 天井ごらし
 - ==== : CRに布設
 - : 壁貫通実管スリーブ (認定工法にて処理のこと)
 - : 端子盤
 - ⊙ : 電話ボックス (モジュラージャック付)
 - ⊙ : 情報コンセント (壁) (カテゴリ-6)
 - ⊙ : 天井埋込スピーカー (ATT付)
 - ⊗ : ホーンスピーカー
 - ⊙ : 直列ユニット (紙繊維抵抗)
 - : アウトレットボックス (大深)
 - : アウトレットボックス (中深)
 - : メタルモール (第1種金属線び) ボックス



名古屋市中区東区3丁目22-5
 電話052-930-0403 (直)

事務所登録 (い-20) 第11875号

管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史

監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校

事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員

仙台高等専門学校

施設課長 課長補佐 係長 係員

設計業務名

鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務

工事名称

鈴鹿工業高専材料工学科棟改修機械設備工事

図面名称

材料工学科棟 弱電端子盤リスト・凡例

縮尺

NS

日付

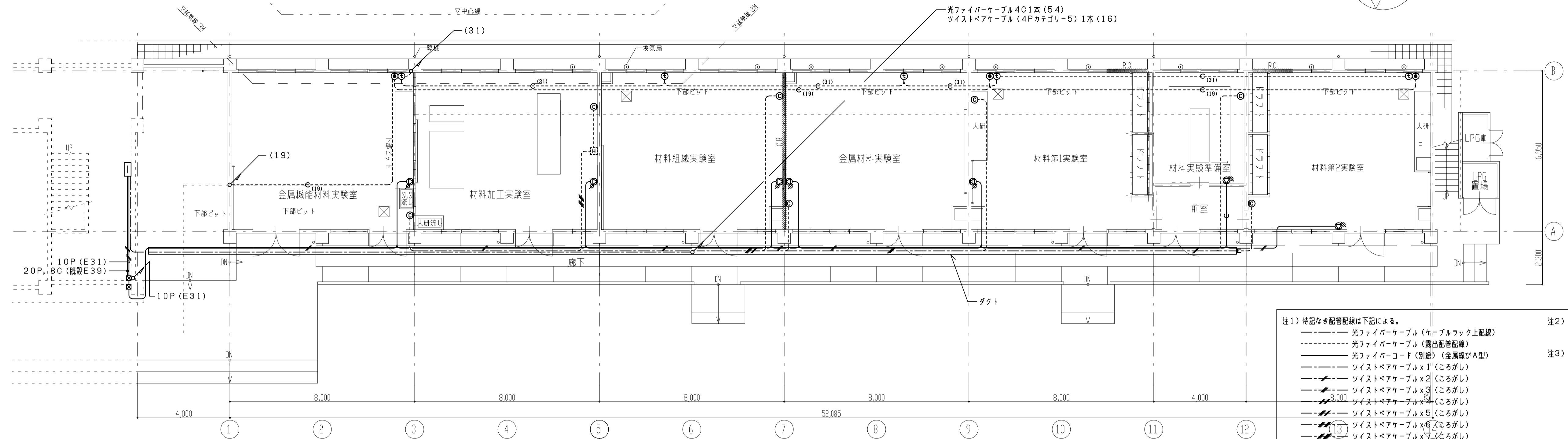
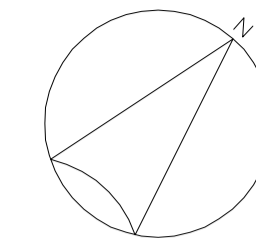
平成25年3月

図面番号

E-24

通し番号

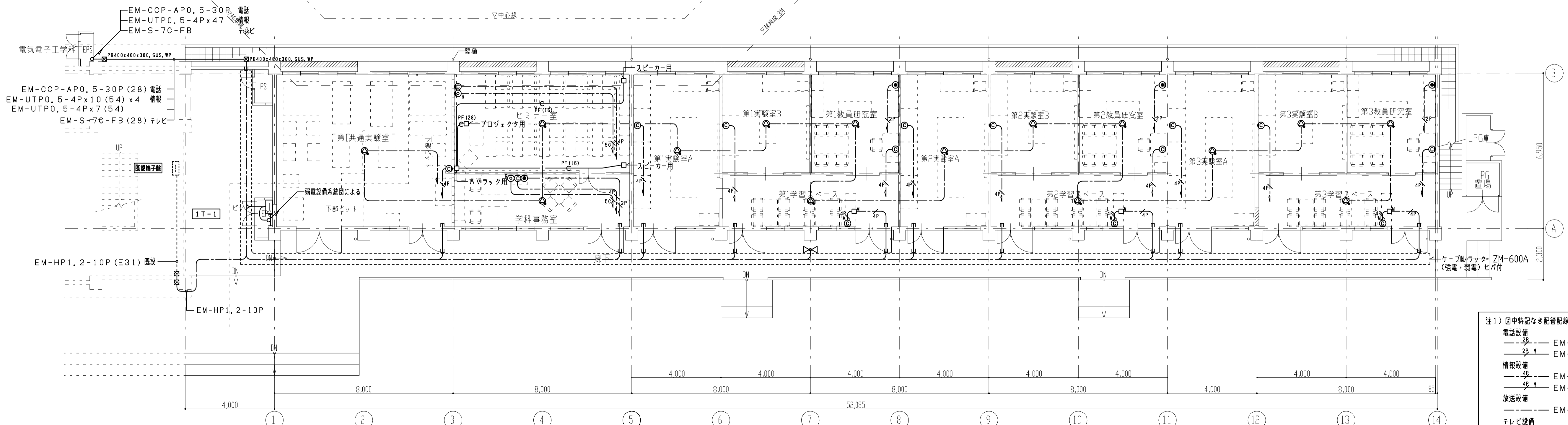
26



1階平面図(改修前) 1/100

- 注1) 特記なき配管配線は下記による。
- 光ファイバーケーブル(ケーブルラック上配線)
 - 光ファイバーケーブル(露出配管配線)
 - 光ファイバーコード(別途)(金属線びA型)
 - ツイストペアケーブルx1(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx2(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx3(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx4(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx5(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx6(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx7(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx8(ころがし)
 - ツイストペアケーブルx9(露出配管配線)
 - ツイストペアケーブル(ケーブルラック上またはダクト内配線)
- 注2) 既設機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。
- 注3) 凡例
- ◎ : 情報コンセント
 - ⊗ : HUB(別途工事)

1階平面図(改修後) 1/100



- 注1) 图中特記なき配管配線は下記による。
- 電話設備
 - 2P --- EM-BITE0, 4-2P (PF16)
 - 2P M --- EM-BITE0, 4-2P (第1種金属線び)
 - 情報設備
 - 2P --- EM-UTP-4P (PF16)
 - 2P M --- EM-UTP-4P (第1種金属線び)
 - 放送設備
 - --- EM-HP1, 2-3C (PF16)
 - テレビ設備
 - 2P --- EM-S-5C-FB (PF16)
- 二重天井内はケーブル工事とし、壁立上げ引下げはPF管にて保護とする。
- 注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処置を施すこと。



名古屋市中区東区3丁目22-5
電話052-930-0403(直)

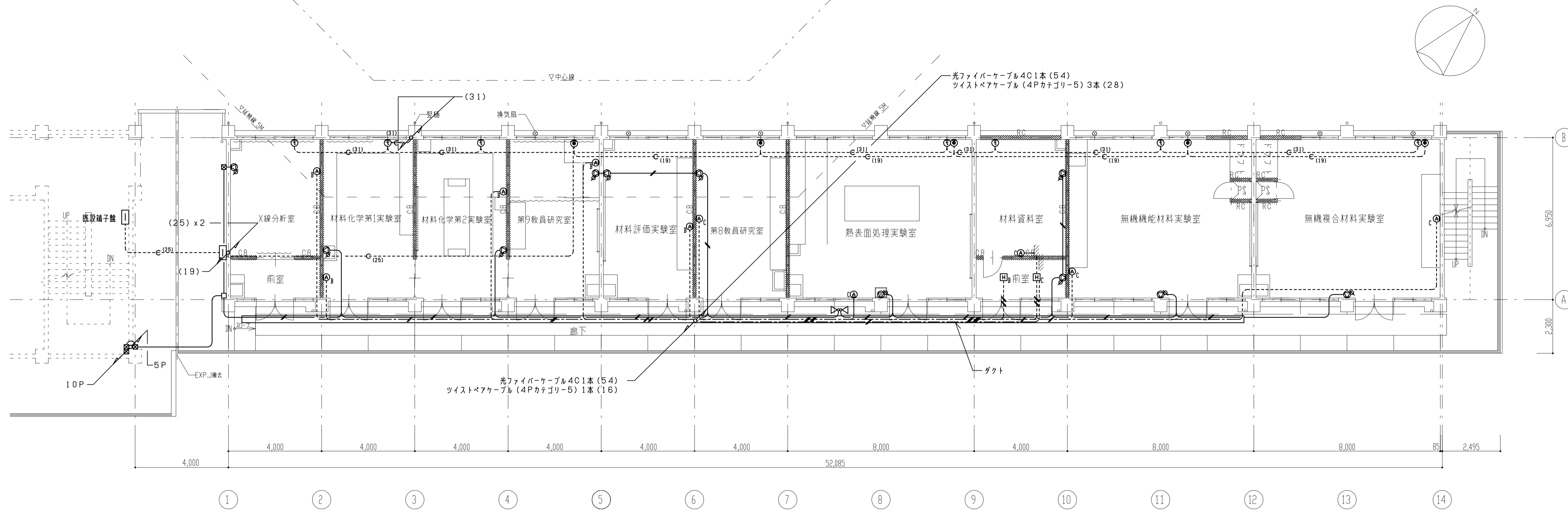
鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員

設計業務名	鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事

図面名称	材料工学科棟 弱電設備 1階平面図 (改修前・改修後)
------	-----------------------------

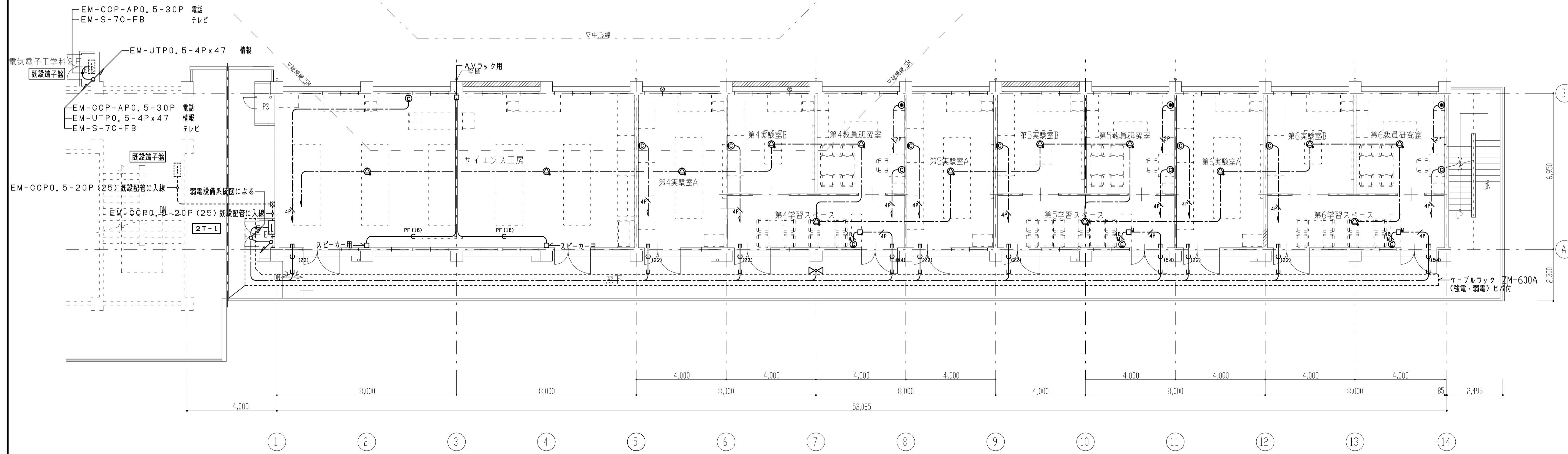
縮尺	1/100
日付	平成25年3月
図面番号	E-25
通し番号	27

管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史



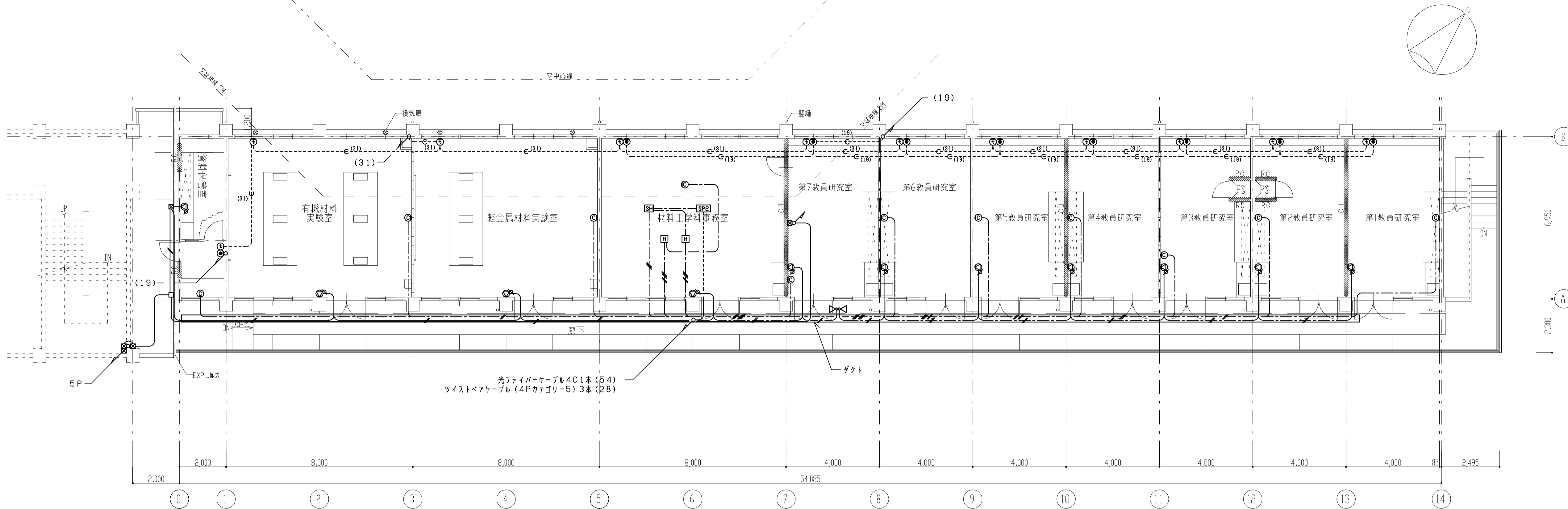
2階平面図 (改修前) 1/100

注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



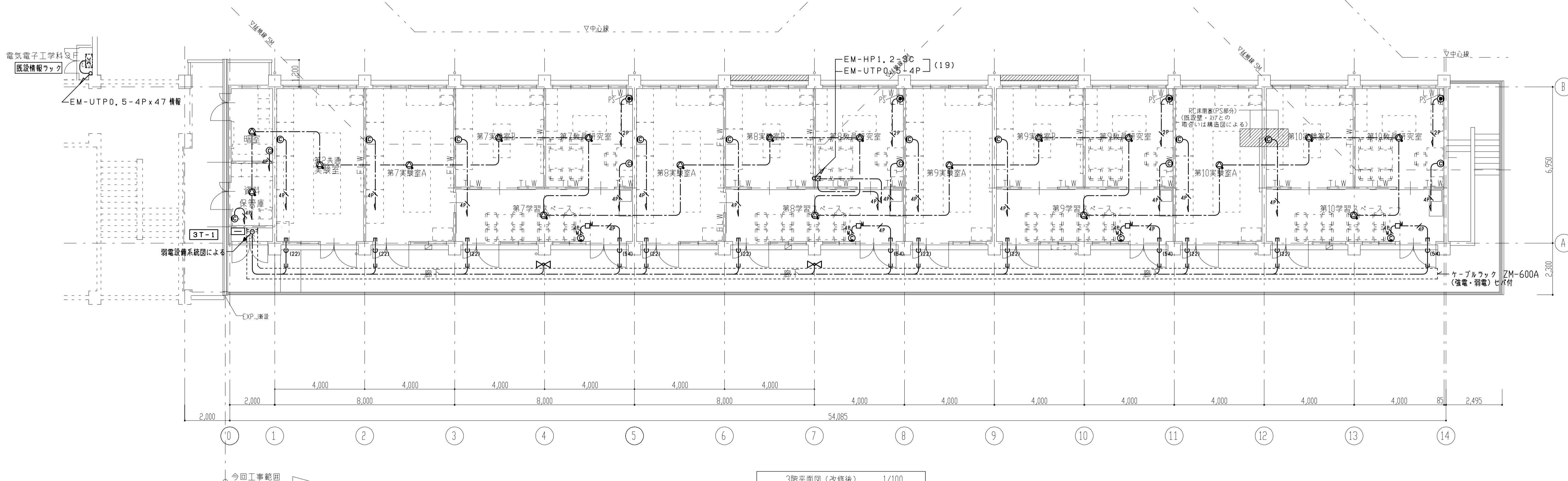
2階平面図 (改修後) 1/100

<p>事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>名古屋市中区葵3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)</p>	<p>鈴鹿工業高等専門学校</p>				<p>仙台高等専門学校</p>				<p>設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務</p>	<p>図面名称 材料工学科棟 弱電設備 2階平面図 (改修前・改修後)</p>	<p>縮尺 1/100</p>	<p>日付 平成25年3月 図面番号 E-26 通し番号 28</p>
		<p>事務部長</p>	<p>総務課長</p>	<p>課長補佐</p>	<p>施設係長</p>	<p>係員</p>	<p>施設課長</p>	<p>課長補佐</p>	<p>係長</p>				



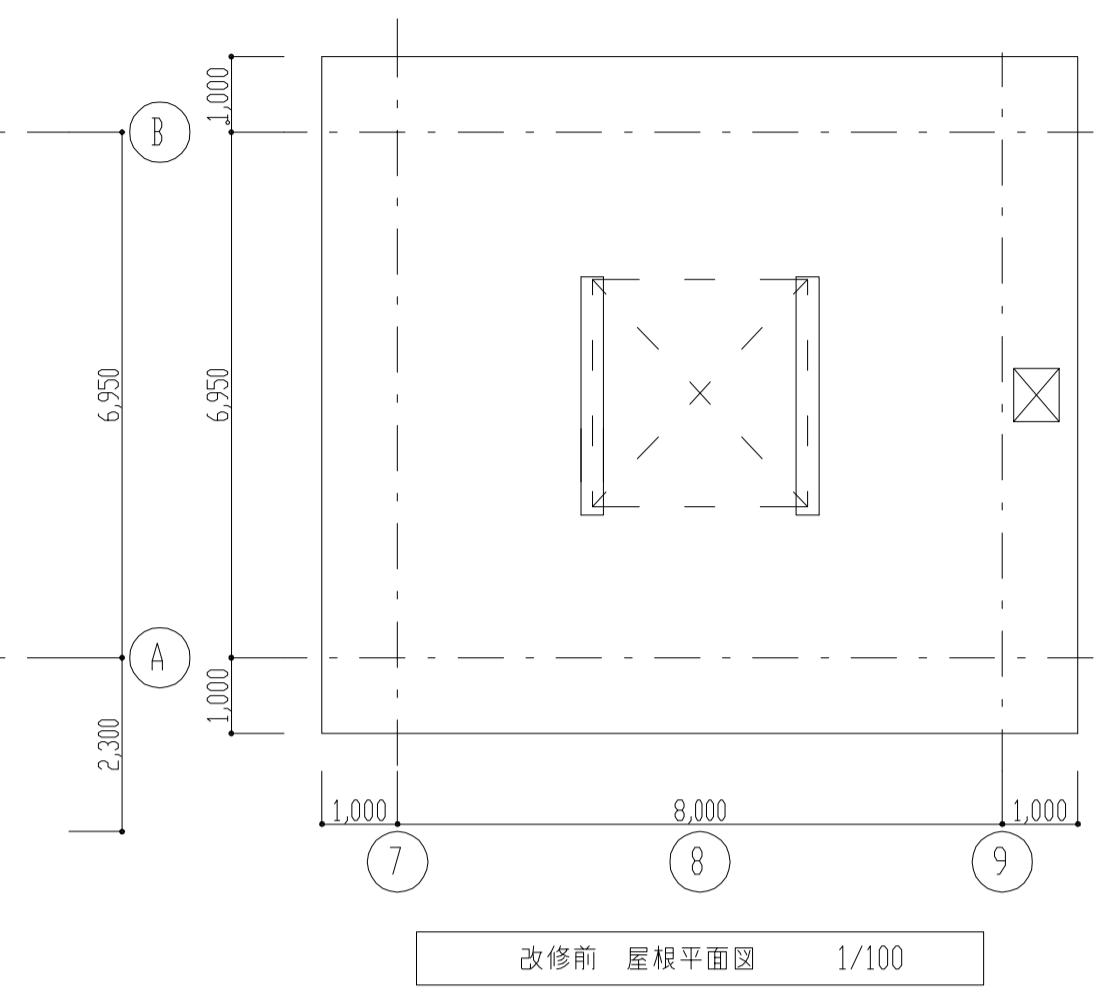
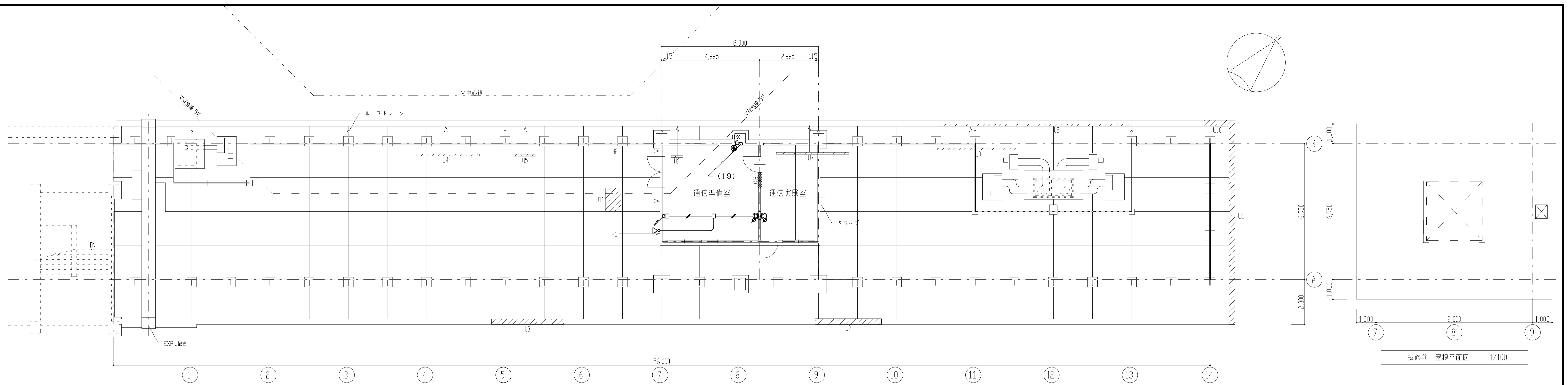
3階平面図（改修後） 1/100

注）既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



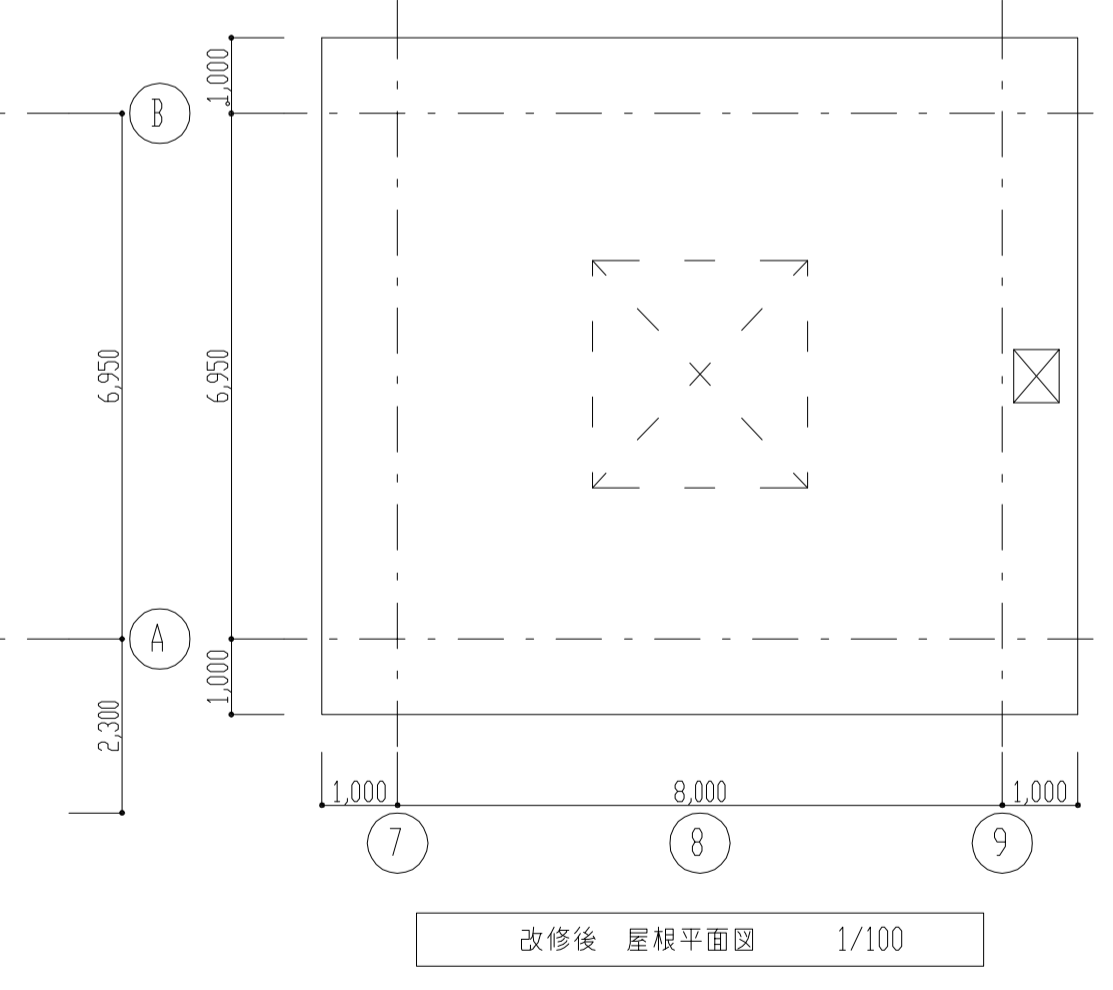
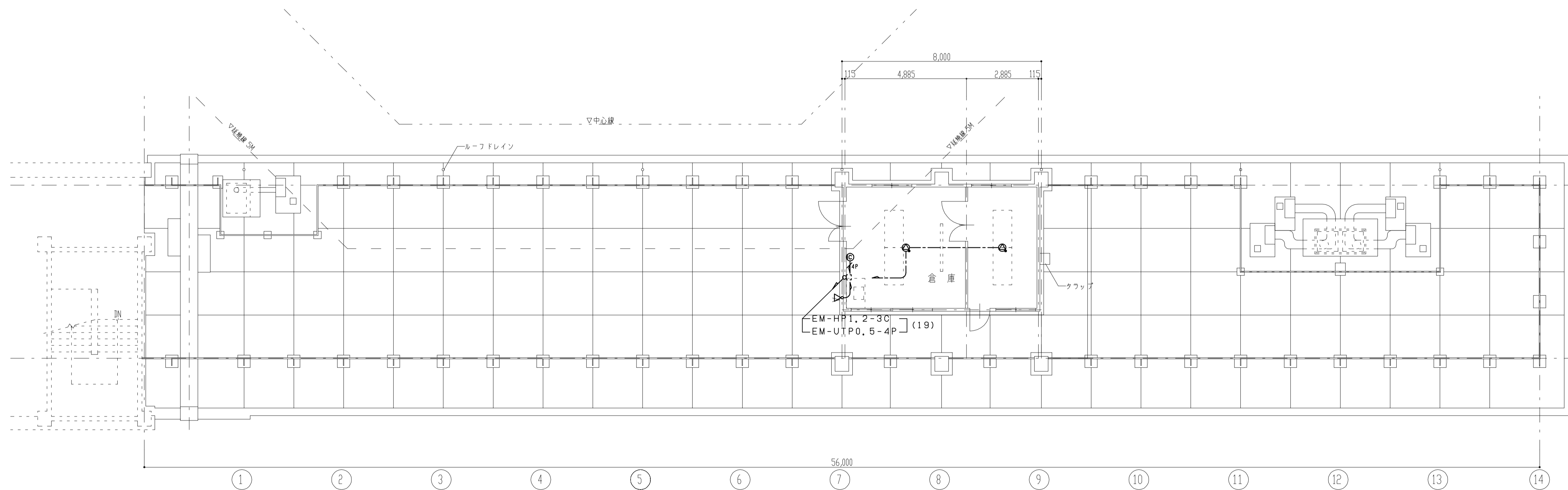
3階平面図（改修後） 1/100

<p>事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>名古屋市中区東区3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)</p>	<p>鈴鹿工業高等専門学校</p>				<p>仙台高等専門学校</p>				<p>設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務</p>	<p>図面名称 材料工学科棟 弱電設備 3階平面図 (改修前・改修後)</p>	<p>縮尺 1/100</p>	<p>日付 平成25年3月 図面番号 E-27 通し番号 29</p>
		<p>事務部長</p>	<p>総務課長</p>	<p>課長補佐</p>	<p>施設係長</p>	<p>係員</p>	<p>施設課長</p>	<p>課長補佐</p>	<p>係長</p>				



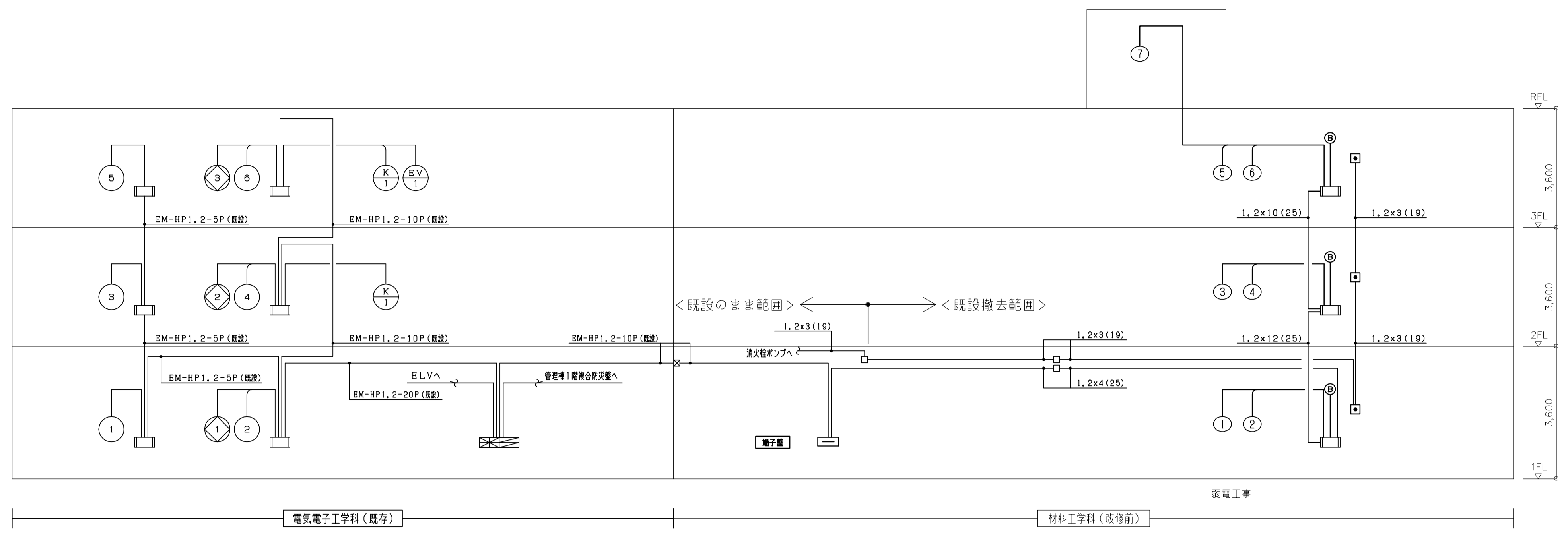
R階平面図 (改修前) 1/100

注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。

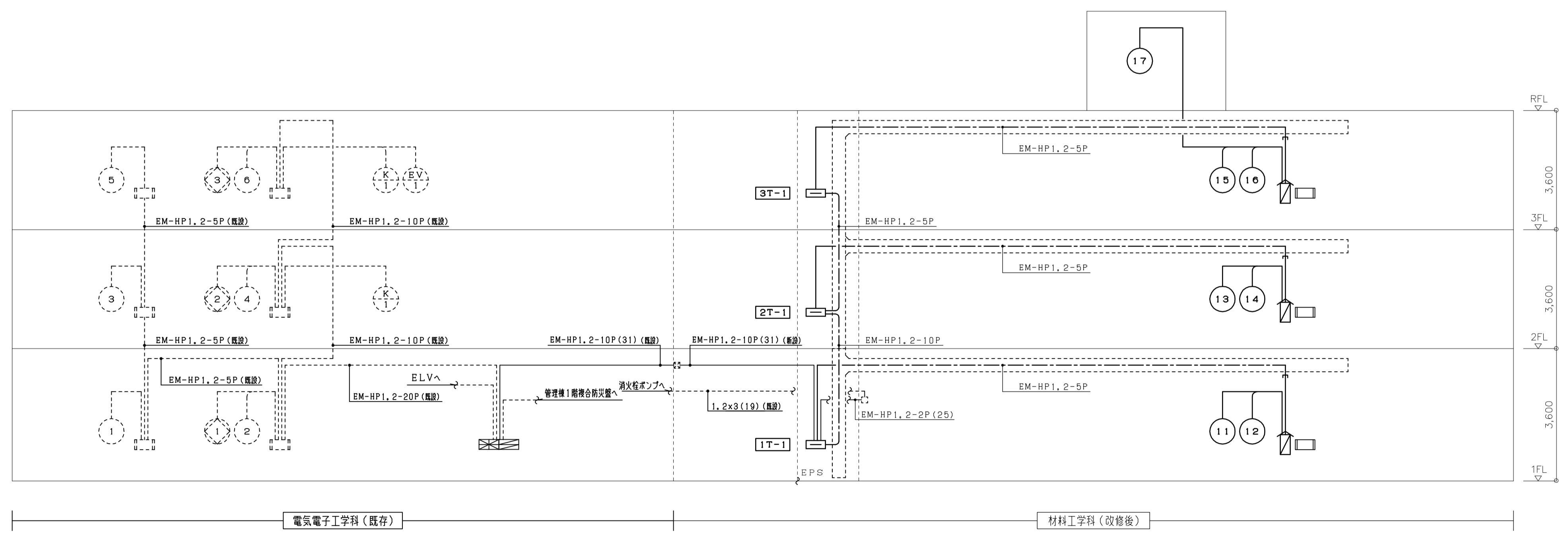


R階平面図 (改修後) 1/100

	名古屋市中区東区3丁目22-5 電話052-930-0403 (直) 事務所登録 (い-20) 第11875号	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 弱電設備 R階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月
		管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	監修 製図	事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員	施設課長 課長補佐 係長 係員	工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事	図面番号 E-28	通し番号 30					



系統図(改修前)



系統図(改修後)

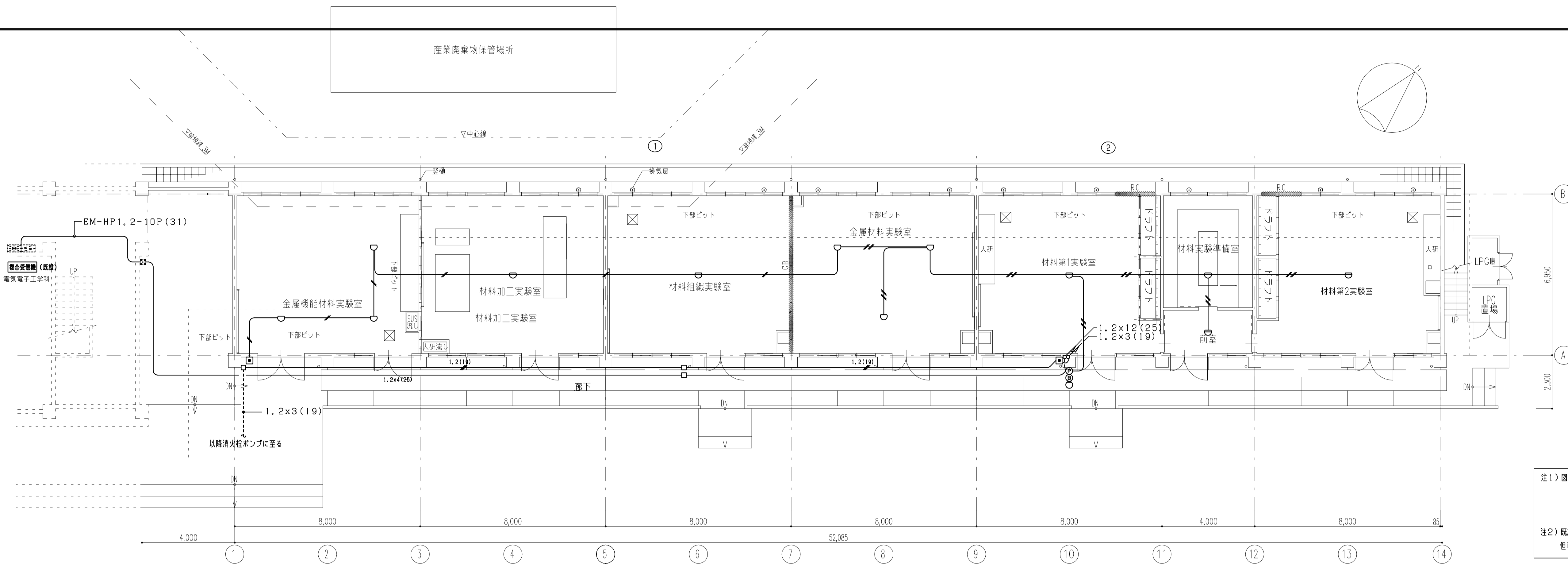
凡 例		
記号	名称	備考
	複合受信機	機器仕様参照
	発信機	P-1 屋外型 免番53~102~4号
	表示灯	LED 屋外型
	総合盤	収容
	発信機	P-1
	表示灯	LED
	機器収容箱	収容 (屋内消火栓)
	差動式スポット型感知器	2種 感第16~15号
	終端抵抗	
	煙感知器	2種 光電式
	差動式スポット型感知器	2種
	定温式スポット型感知器	1種
	煙感知器	3種 光電式
	防火戸閉鎖装置	DC24V 0.4A以下 ラッチ式
	警戒区域線	
	自火報警戒区域番号	平面区画
	自火報警戒区域番号	平面区画
	自火報警戒区域番号	階段
	自火報警戒区域番号	エレベータ
	動作表示番号	防火戸用
	配管配線	天井いんべい
	天井内ころがし配線	
	ケーブルラック内配線	
	配管配線	立上げ 引下げ
	端子盤	
	ケーブルラック	幹線・動力設備参照

注 記

- ・本自火報設備における地区音響装置は、非常放送設備で代替とする。
- ・図中破線で示す機器及び配管配線は既設とする。
- ・ケーブル配線において、壁面立下り部分は適合P/F管保護とする。
- ・区画貫通部を配線が通過する際は短管工法又は同等工法とする。
(区画貫通部は区画貫通処理図参照のこと)
- ・図中特記なき配管配線は下記とする。

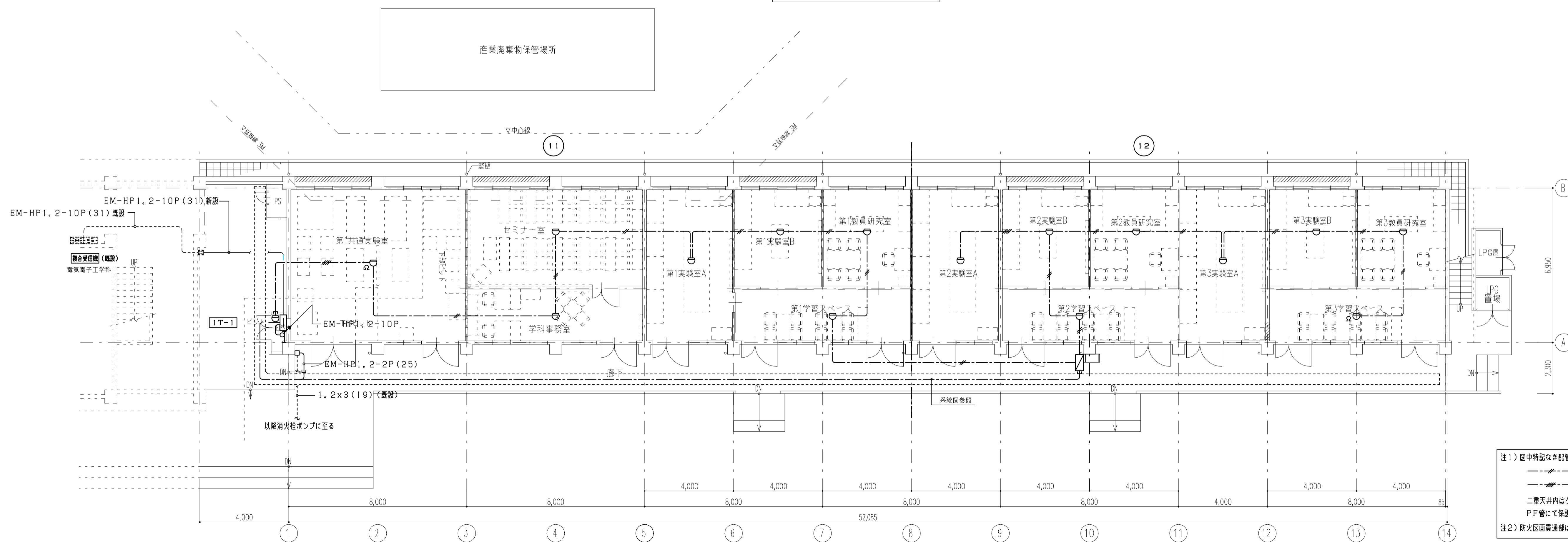
	EM-AE1.2-2C (PF16)		EM-AE1.2-2C
	EM-AE1.2-4C (PF16)		EM-AE1.2-4C

機器仕様(参考)	
既設P型1複合級受信機(電気電子工学科)	
ア)電 源	常用電源 AC100V 50/60Hz 予備電源 DC24V
イ)表 示	窓式 35回線 自火報回線 20回線 ・電気電子工学科 10回線 ・材料工学科 10回線 防排煙回線 15回線 ・防火戸 15回線



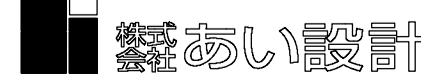
1階平面図(改修前) 1/100

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 1.2x2 (19)
 1.2x4 (19)
 注2) 既設機器・配管配線は全て撤去とする。
 但し、打込配管・埋設配管は除く。



1階平面図(改修後) 1/100

注1) 図中特記なき配管配線は下記による。
 EM-AE1.2-2C
 EM-AE1.2-4C
 二重天井内はケーブル工事とし、壁立上げ引下げはPF管にて保護とする。
 注2) 防火区画貫通部は国土交通大臣認定工法にて処理のこと。



名古屋市中区東区3丁目22-5
 電話052-930-0403(直)

事務所登録 (い-20) 第11875号

管理建築士 一級建築士登録 第331908号

吉田 篤史

監修 製図

鈴鹿工業高等専門学校

事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員

仙台高等専門学校

施設課長 課長補佐 係長 係員

設計業務名

鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務

工事名称

鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事

図面名称

材料工学科棟 防災設備 1階平面図
 (改修前・改修後)

縮尺

1/100

日付

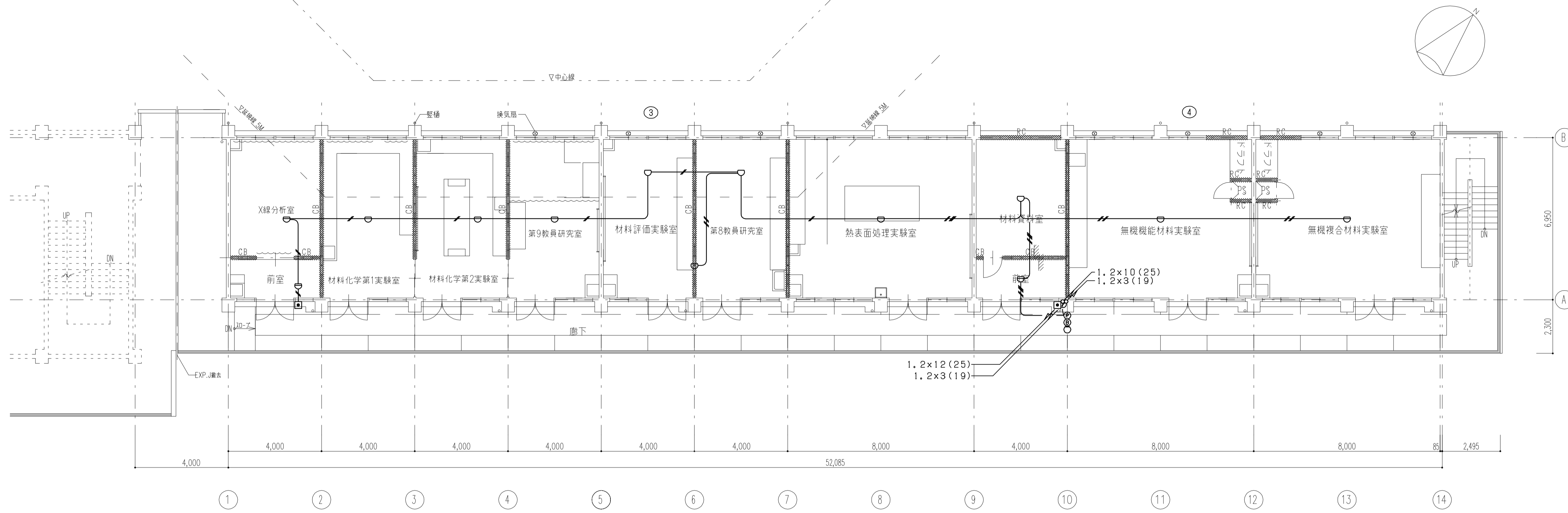
平成25年3月

図面番号

E-30

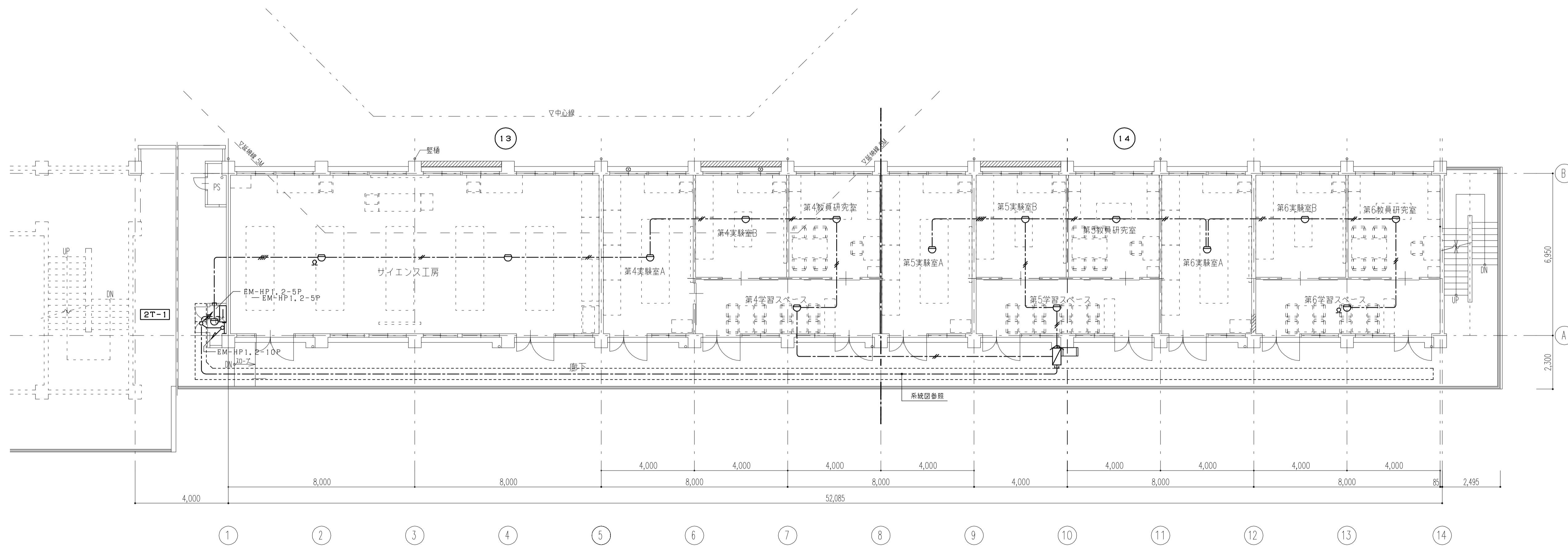
通し番号

32



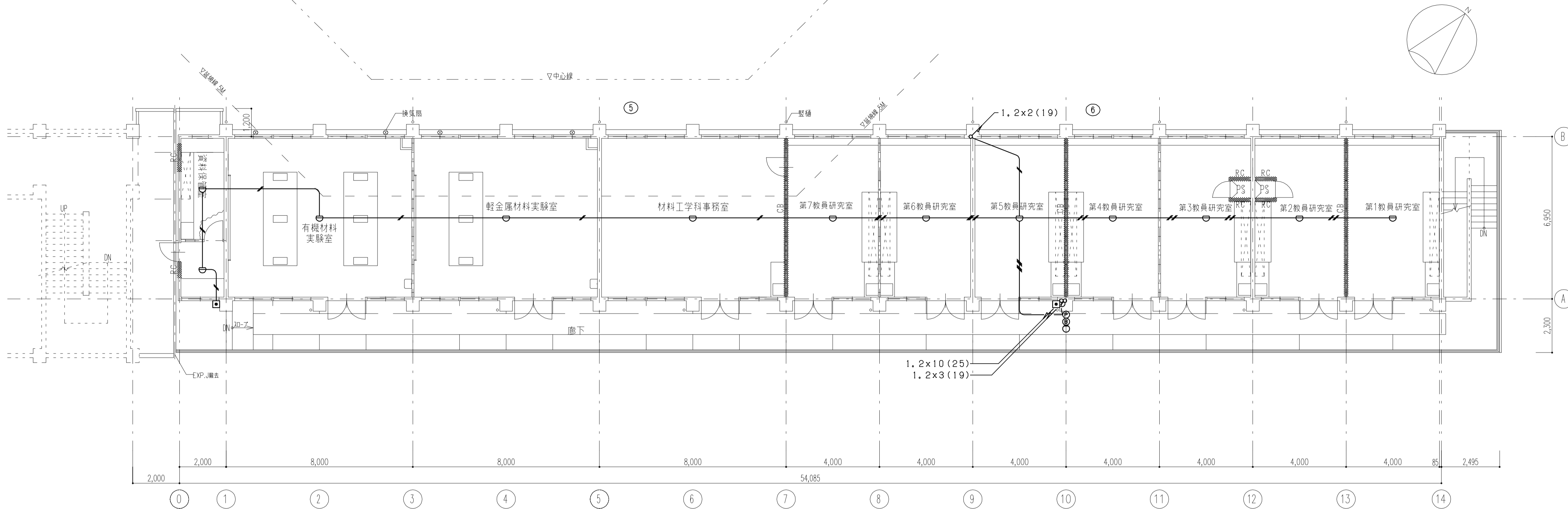
2階平面図（改修前） 1/100

注）既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し 打込配管・埋設配管は除く。



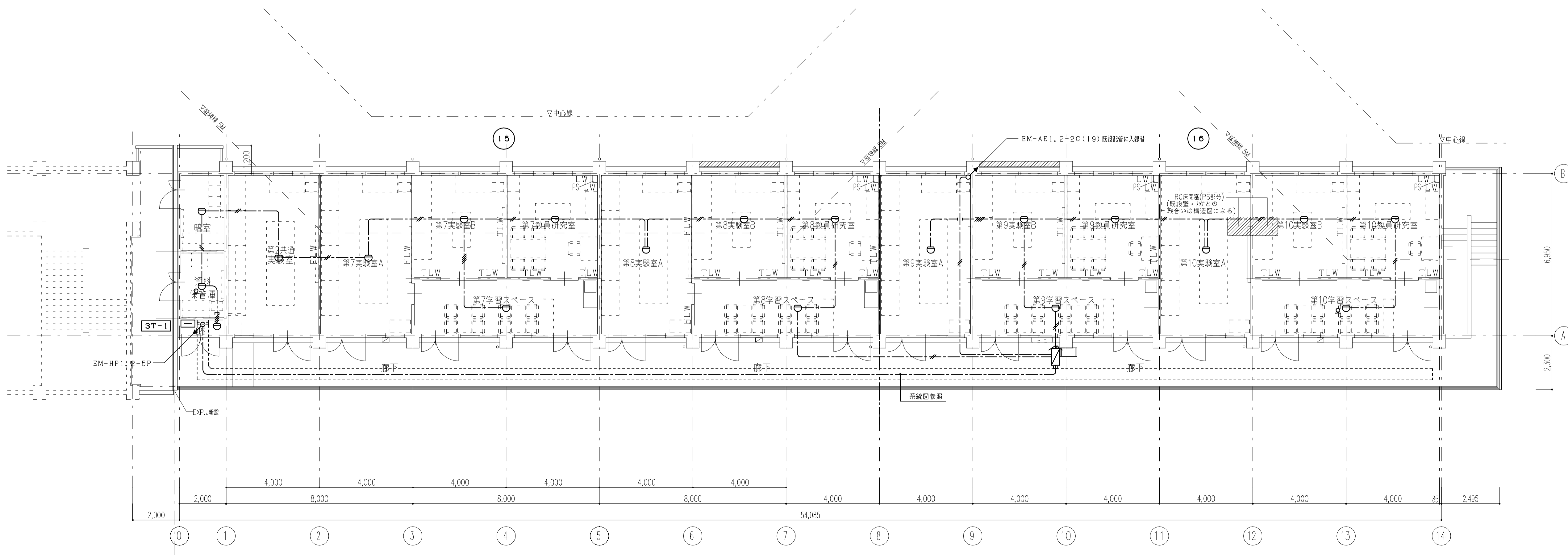
2階平面図（改修後） 1/100

	名古屋市中区東区3丁目22-5 電話052-930-0403(直) 事務所登録 (い-20) 第11875号	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 防災設備 2階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月
		管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	総務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員	施設課長 課長補佐 係長 係員	工事名称 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事	図面番号 E-31	通し番号 33						



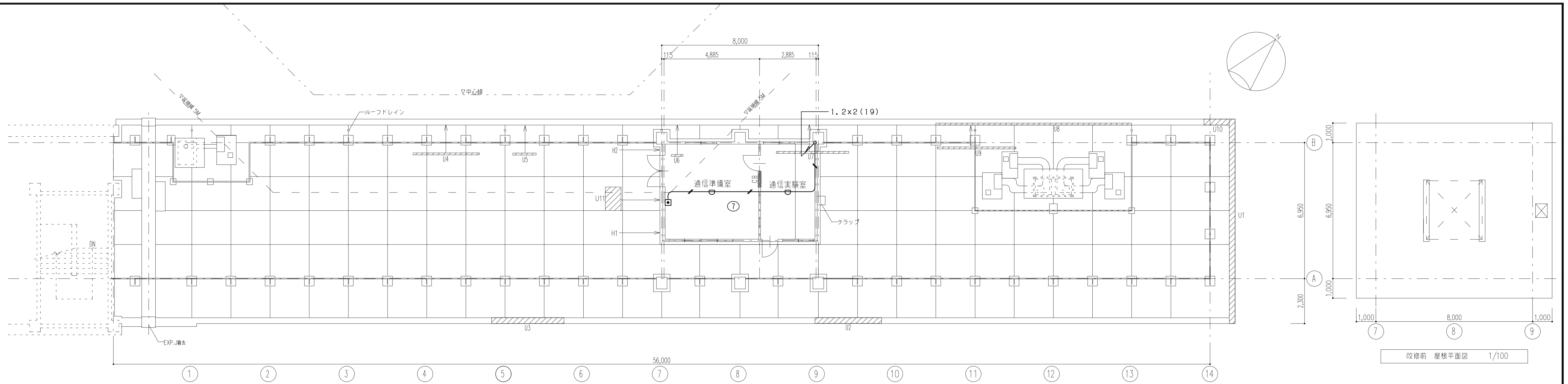
3階平面図（改修前） 1/100

注）既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し、打込配管・埋設配管は除く。



3階平面図（改修後） 1/100

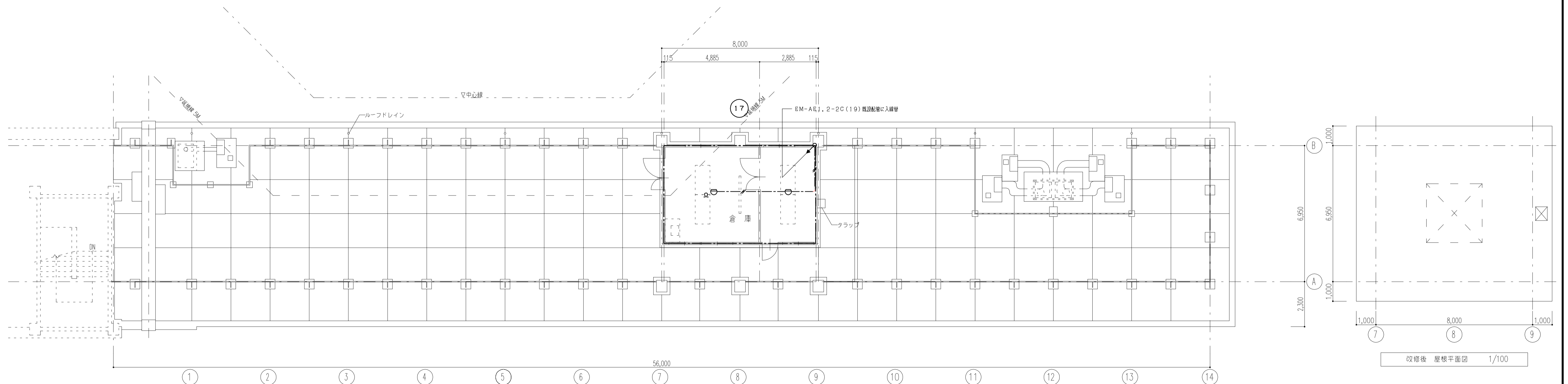
	名古屋市中区東区3丁目22-5 電話052-930-0403(直) 事務所登録 (い-20) 第11875号 管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 防災設備 3階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月 図面番号 E-32 通し番号 34
		事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員	工事名称 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修電気設備工事		



R階平面図（改修前） 1/100

改修前 屋根平面図 1/100

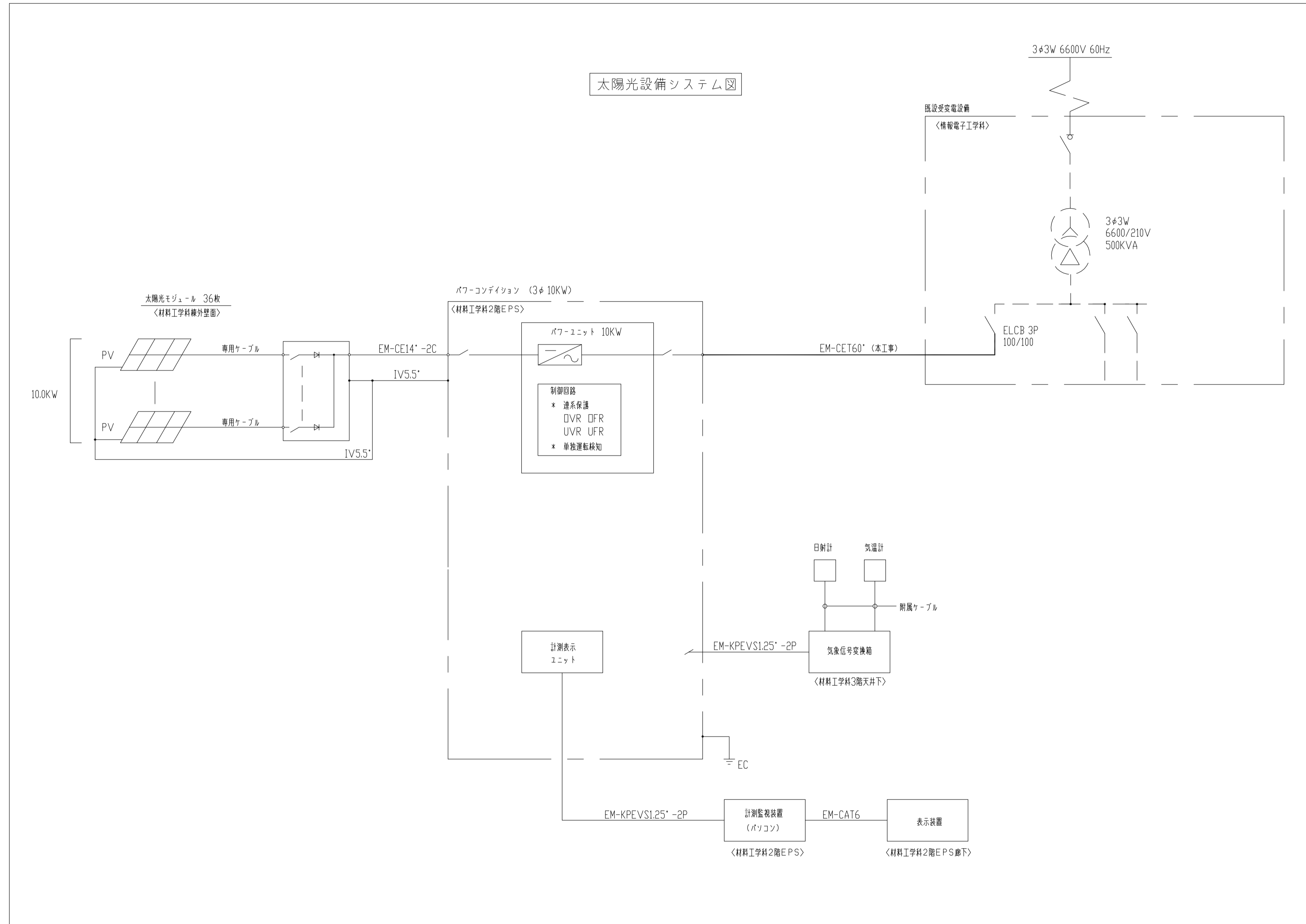
注) 既設の機器・配管配線は全て撤去とする。
但し、打込配管・埋設配管は除く。




R階平面図（改修後） 1/100

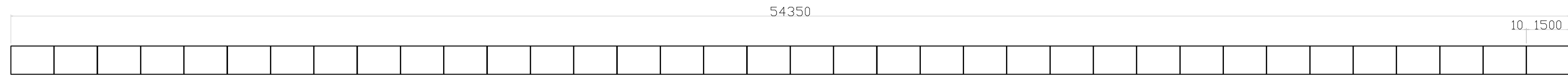
改修後 屋根平面図 1/100

	名古屋市中区東区3丁目22-5 電話052-930-0403(直) 事務所登録 (い-20) 第11875号	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 防災設備 R階平面図 (改修前・改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月	
		管理建築士 一級建築士登録 第331908号	監修 吉田 篤史	製図	事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長			課長補佐	係長

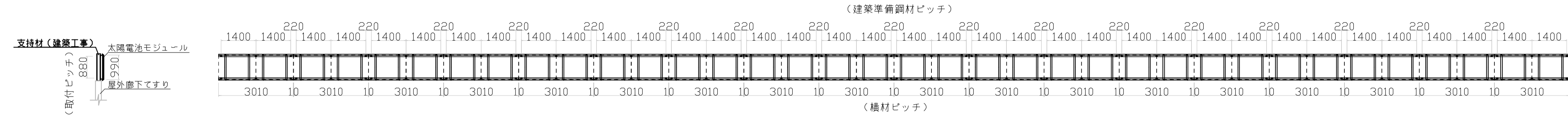


	名古屋市中区東3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 太陽光設備システム系統図	縮尺 NS	日付 平成25年3月
	事務所登録 (い-20) 第11875号	管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史	事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員	施設課長 課長補佐 係長 係員	工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修機械設備工事	図面番号 E-34	通し番号 36						

<p>太陽電池モジュール 高効率多結晶</p>	<p>接続箱 屋外防水型</p>	<p>パワーコンディショナ 10KW対応</p> <p>※中に収納する機器はシステム図参照のこと。</p>	<p>計測監視装置</p> <p>注) パソコン、モニタ、UPSの外形図は参考とします。</p>
<p>表示装置</p>	<p>気象信号変換箱 屋外防水型</p>	<p>日射計</p>	<p>気温計</p> <p>温度トランスミッタ HD9008.03</p>



太陽電池配置図



*屋外廊下に設置される手すりに、太陽光モジュールを設置するに当たり
支持材までは別途建築工事とし、太陽光モジュール取付以降を本工事とする。

架台配置図(側面)

架台配置図(側面)

架台配置図(正面)

<注記>
太陽電池枚数：36枚
太陽電池容量：7.74kW (215W×36枚)

<重量>
太陽電池：666kg
太陽電池架台：約550kg



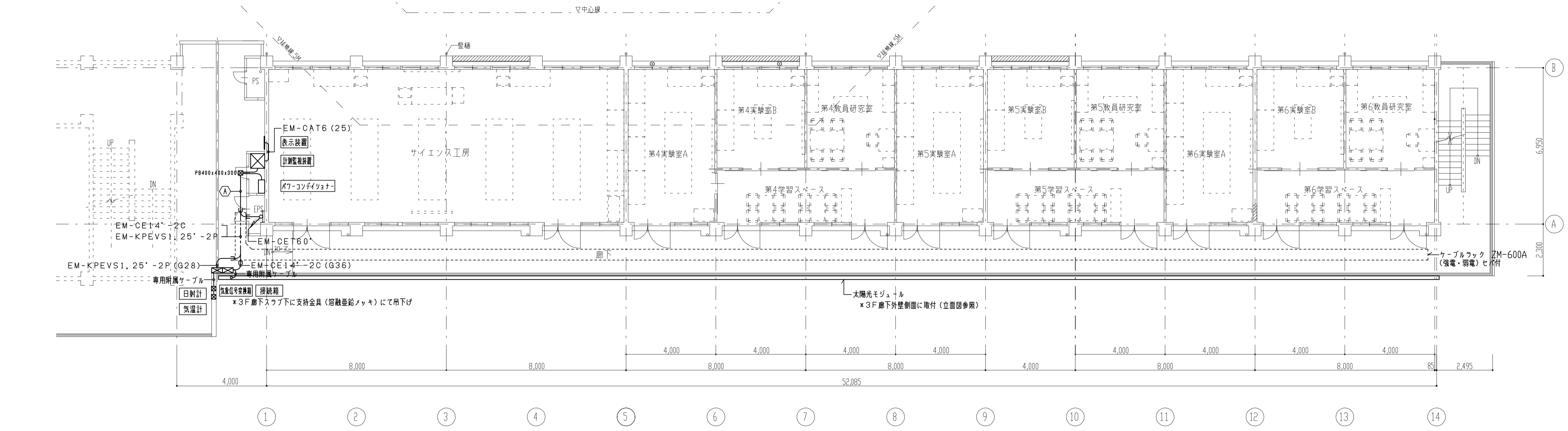
太陽光モジュール(36枚)

改修後 南側立面図 1/100

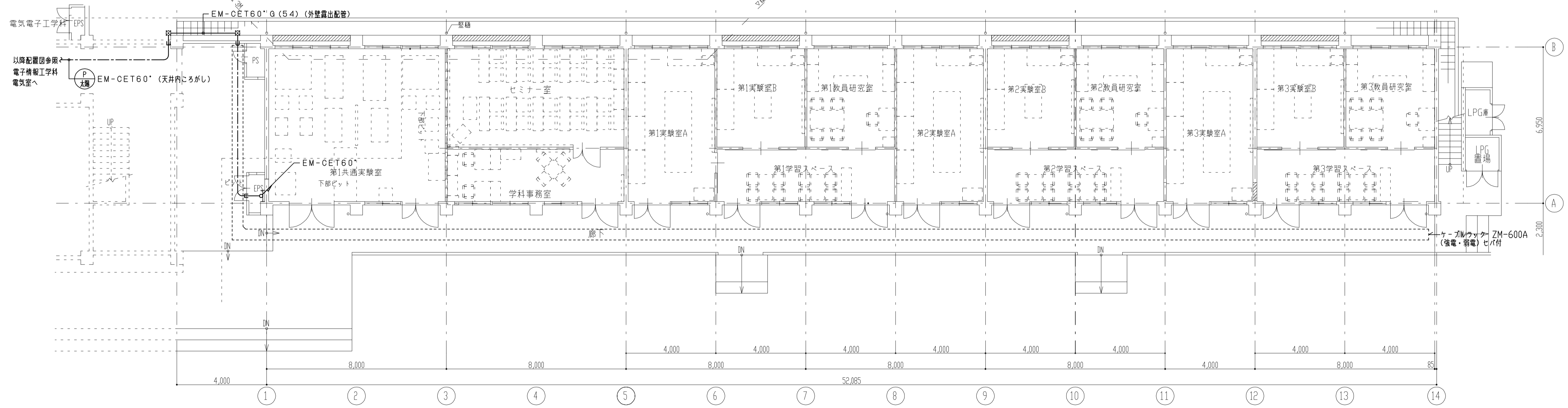
注) 太陽光モジュール取付に際する建築用足場 → 建築区分(外壁補修足場と併用)

	名古屋市中区東3丁目22-5 電話052-930-0403(直) 事務所登録 (い-20) 第11875号	鈴鹿工業高等専門学校				仙台高等専門学校				設計業務名 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 材料工学科棟 太陽光モジュール配置図・立面図(改修後)	縮尺 1/100	日付 平成25年3月
		事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	係員	施設課長	課長補佐	係長	係員	工事名称 鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事	図面番号 E-36	通し番号 38
管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史		監修		製図									

- ① EM-CET60' G (54) 電子情報電気室へV7-コンディショナー
- EM-CE14' -2C (G36) 接続箱へV7-コンディショナー
- EM-KPEVS1.25' -2P (G28) 気象情報受信機へV7-コンディショナー

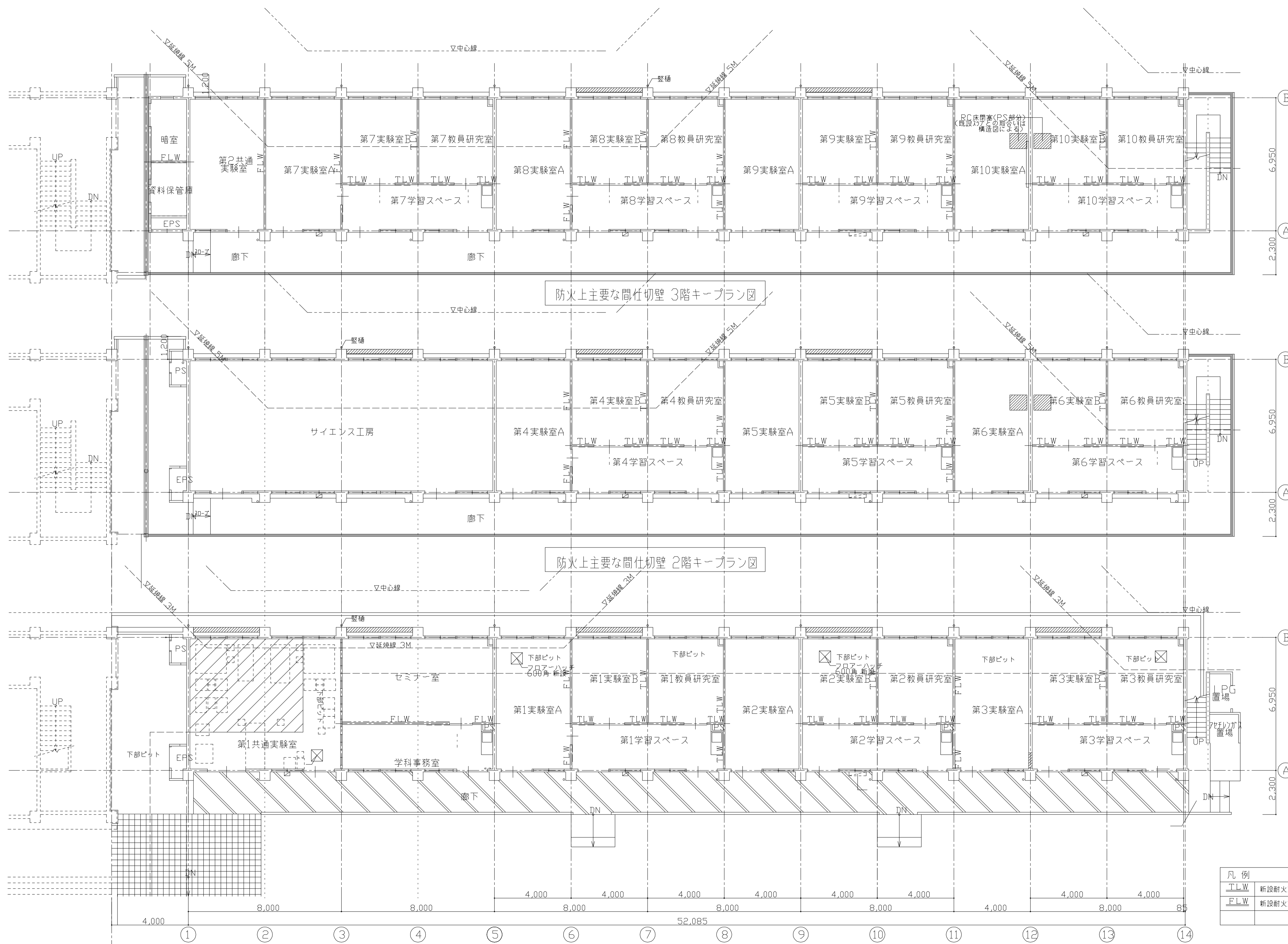


2階平面図 (改修後) 1/100



1階平面図 (改修後) 1/100

<p>事務所登録 (い-20) 第11875号</p> <p>管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史</p>	<p>名古屋市中区東3丁目22-5 電話052-930-0403 (直)</p>	<p>鈴鹿工業高等専門学校</p> <p>事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員</p>				<p>仙台高等専門学校</p> <p>施設課長 課長補佐 係長 係員</p>				<p>設計業務名</p> <p>鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修設備設計業務</p>	<p>図面名称</p> <p>材料工学科棟 太陽光発電設備 1・2階平面図 (改修後)</p>	<p>縮尺</p> <p>1/100</p>	<p>日付</p> <p>平成25年3月</p>
		<p>工事名称</p> <p>鈴鹿工業高等専門学校材料工学科棟改修電気設備工事</p>		<p>図面番号</p> <p>E-37</p>		<p>通し番号</p> <p>39</p>							



防火上主要な間仕切壁 3階キープラン図

防火上主要な間仕切壁 2階キープラン図

防火上主要な間仕切壁 1階キープラン図

凡例	
TLW	新設耐火1時間+遮音性能軽量鉄骨(LGS)間仕切壁
FLW	新設耐火1時間軽量鉄骨(LGS)間仕切壁

	名古屋東区葵3丁目22-5 電話052-930-0403(直) 事務所登録 (い-20)第11875号	鈴鹿工業高等専門学校 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員	仙台高等専門学校 施設課長 課長補佐 係長 係員	設計業務名 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修設備設計業務	図面名称 防火上主要な間仕切壁 1、2、3階キープラン図	縮尺 1/100	日付 平成25年3月 図面番号 E-38 通し番号 No. 40
	管理建築士 一級建築士登録 第331908号 吉田 篤史 監修 製図	事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 係員	施設課長 課長補佐 係長 係員	工事名称 鈴鹿工業高専材料工学科棟改修機械設備工事			